

平成 29 年度

主要な施策の成果に関する説明書

伊万里市

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、
平成29年度における主要な施策の成果を提出します。

平成30年 9月25日

伊万里市長 深 浦 弘 信

目 次

1. 平成29年度決算の概要	1
2. 平成29年度一般会計歳入歳出決算額	3
3. 平成29年度特別会計歳入歳出決算額	6
4. 平成29年度企業会計歳入歳出決算額	7
5. 主要な施策の成果の説明	
(1) 一般会計	
第1款 議会費	8
第2款 総務費	9
第3款 民生費	38
第4款 衛生費	63
第5款 労働費	80
第6款 農林水産業費	81
第7款 商工費	95
第8款 土木費	105
第9款 消防費	116
第10款 教育費	119
第11款 災害復旧費	147
第13款 諸支出金	151
(2) 特別会計	
国民健康保険特別会計	152
介護保険特別会計	154
立花台地開発事業特別会計	157
公共下水道事業特別会計	158
農業集落排水事業特別会計	159
市営駐車場特別会計	160
後期高齢者医療特別会計	161
(3) 企業会計	
水道事業特別会計	162
工業用水道特別会計	163
6. 社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	164

平成29年度決算の概要

平成29年度は、国内経済が、アベノミクスの推進により、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかに回復しており、海外経済が回復する下で、輸出や生産の持ち直しが続くとともに、個人消費や民間設備投資が持ち直すなど民需が改善し、経済の好循環が実現しつつあります。

そのような状況の中で、本市が活力ある都市として持続的に発展するために、市政の各分野において将来を見据えた施策の展開が望まれ、第5次伊万里市総合計画の将来都市像である「活力あふれひとが輝く安らぎのまち 伊万里」の実現に向けて各種施策を展開しました。

施策の実施にあたっては、義務的経費である扶助費が増加する一方で、老朽化した公共施設の大規模改修や、新規の大型プロジェクトなどを抱え、厳しい財政状況下にあることから、第4次財政基盤安定化計画に沿って可能な限りの財源確保と徹底した歳出削減に取り組みました。

国・県等の補助金や緊急防災・減災事業債や公共施設等適正管理推進事業債などの交付税措置がある優良債を活用し、防災行政無線施設整備事業、小中一貫校整備事業などの普通建設事業を実施したほか、「伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向け、地方創生拠点整備交付金を活用し、波多津コミュニティセンターや駅ビルを地方創生の拠点施設として整備するとともに、移住などの定住対策の推進や、地域特産品及び観光PRによる観光分野での交流人口の拡大に取り組むなど、施策全般にわたって事業を厳選し、限られた財源を重点的、効率的に配分することにより、健全な財政運営に努めました。

平成29年度の一般会計の歳入総額は、274億5,239万円で、前年度に比べて2.8%の増、歳出総額は、271億7,273万円で、前年度に比べて2.8%の増となりました。また、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は2億7,966万円、翌年度へ繰り越すべき財源の420万円を差し引いた実質収支は2億7,546万円の黒字となりました。

歳入について前年度と比較すると、市税については、法人市民税及び固定資産税が増加したことから、市税全体において、2.0%の増加となりました。地方交付税については、普通交付税、特別交付税を合わせた全体で3.3%の増加となりました。

また、自動車取得税交付金(39.4%)、株式等譲渡所得割交付金(126.9%)が増加となりましたが、地方譲与税(△0.2%)、交通安全対策特別交付金(△1.7%)などが減少となりました。

国庫支出金については、地方創生拠点整備交付金などが増加したものの、年金生活者等支援臨時福祉給付金支給事業費補助金、経済対策臨時福祉給付金支給事業費補助金などが減少したことにより、全体で1.2%の減少となりました。

県支出金については、電源立地地域対策交付金などが増加したものの、森林・林業再生基盤づくり交付金、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業費補助金などが減少したことにより、全体で5.4%の減少となりました。

寄附金については、総務大臣通知に基づく返礼率の見直しの影響により、ふるさと応援基金寄附金が減少したことなどから、全体で18.1%の減少となりました。

繰入金については、国民健康保険の広域化に伴う国民健康保険特別会計の赤字解消資金の財源とした国民健康保険財政健全化基金や福祉基金からの繰入金などが増加したことにより、全体で25.8%の増加となりました。

市債については、緊急防災・減災事業債などが減少したものの、臨時財政対策債や公共施設等適正管理推進事業債などが増加したため、全体で30.2%の増加となりました。

その他の収入では、公有財産売却等により財産収入(411.1%)、諸収入(1.4%)が増加したものの、分担金及び負担金(△5.0%)、使用料及び手数料(△0.6%)、繰越金(△38.2%)が減少しました。

歳出については、保育所等支援事業、子どもの医療費助成事業などの子育て支援施策の充実、防災行政無線施設整備事業などの防災の推進、波多津町「小さな拠点」づくり基幹拠点整備事業や駅ビル機能強化事業などの地方創生拠点施設の整備、小学校施設環境改善事業や小中一貫校整備事業などの学校教育環境の改善に取り組みました。

目的別に前年度と比較すると、教育費(59.9%)、商工費(10.1%)、土木費(5.9%)、民生費(5.1%)などが増加しましたが、災害復旧費(△42.6%)、農林水産業費(△25.3%)、消防費(△12.5%)、総務費(△8.1%)などが減少しました。

性質別にみると、義務的経費は、人件費(△1.4%)、公債費(△1.3%)が減少となりました。投資的経費は、災害復旧費(△42.5%)が減少しましたが、地方創生拠点施設の整備や、小学校施設環境改善事業、小中一貫校整備事業の増加などにより普通建設事業費(37.7%)が増加となりました。その他では、ふるさと応援基金への積立の減による積立金(△16.7%)や補助費等(△3.5%)が減少しましたが、繰出金(17.0%)、投資及び出資金(6.6%)、維持補修費(6.4%)が増加しました。

特別会計については、歳入総額で187億4,951万円、歳出総額182億2,316万円となり、前年度と比較すると、歳入で7.5%、歳出で1.8%の増加となりました。

企業会計については、収益的収入総額で25億4,017万円、収益的支出総額で25億3,393万円となり、前年度と比較すると、収入で1.3%、支出で0.2%の増加となりました。また、資本的収入総額で15億277万円、資本的支出総額で22億1,825万円となり、前年度と比較すると収入で16.3%、支出で5.7%の増加となりました。

平成29年度 一般会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率 (%)	平成29年度 構成比 (%)
自 主 財 源	11,886,238	11,745,164	1.2	43.4
市 税	6,920,207	6,786,831	2.0	25.2
分担金及び負担金	428,035	450,704	△ 5.0	1.6
使用料及び手数料	319,226	321,031	△ 0.6	1.2
財 産 収 入	69,887	13,674	411.1	0.3
寄 附 金	1,163,046	1,420,938	△ 18.1	4.2
繰 入 金	1,973,759	1,569,147	25.8	7.2
繰 越 金	292,167	472,887	△ 38.2	1.1
諸 収 入	719,911	709,952	1.4	2.6
依 存 財 源	15,566,151	14,967,249	4.0	56.6
地 方 譲 与 税	299,878	300,559	△ 0.2	1.1
利 子 割 交 付 金	11,244	5,984	87.9	0.0
配 当 割 交 付 金	17,444	11,865	47.0	0.1
株式等譲渡所得割交付金	17,717	7,807	126.9	0.1
地 方 消 費 税 交 付 金	1,016,721	984,919	3.2	3.7
自 動 車 取 得 税 交 付 金	69,195	49,644	39.4	0.2
地 方 特 例 交 付 金	26,487	23,223	14.1	0.1
地 方 交 付 税	5,549,347	5,373,677	3.3	20.2
交通安全対策特別交付金	12,353	12,565	△ 1.7	0.0
国 庫 支 出 金	3,955,815	4,004,574	△ 1.2	14.4
県 支 出 金	2,307,359	2,439,584	△ 5.4	8.4
市 債	2,282,591	1,752,848	30.2	8.3
合 計	27,452,389	26,712,413	2.8	100.0

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率 (%)	平成29年度 構成比 (%)
議 会 費	268,216	265,754	0.9	1.0
総 務 費	4,722,726	5,139,422	△ 8.1	17.4
民 生 費	10,614,236	10,099,131	5.1	39.1
衛 生 費	1,485,235	1,523,001	△ 2.5	5.5
労 働 費	71,334	71,312	0.0	0.3
農 林 水 産 業 費	790,612	1,058,257	△ 25.3	2.9
商 工 費	593,759	539,094	10.1	2.2
土 木 費	1,714,475	1,618,625	5.9	6.3
消 防 費	1,234,903	1,411,379	△ 12.5	4.5
教 育 費	2,728,359	1,705,982	59.9	10.0
災 害 復 旧 費	56,716	98,876	△ 42.6	0.2
公 債 費	2,209,967	2,238,407	△ 1.3	8.1
諸 支 出 金	682,196	651,006	4.8	2.5
合 計	27,172,734	26,420,246	2.8	100.0

(性質別歳出分析)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率 (%)	平成29年度 構成比 (%)
義務的経費	12,368,050	12,447,745	△ 0.6	45.5
人件費	3,666,342	3,717,926	△ 1.4	13.5
扶助費	6,491,878	6,491,544	0.0	23.9
公債費	2,209,830	2,238,275	△ 1.3	8.1
投資的経費	2,625,392	1,957,664	34.1	9.7
普通建設事業費	2,574,782	1,869,571	37.7	9.5
補助事業費	1,145,795	757,464	51.3	4.2
単独事業費	1,385,180	1,043,356	32.8	5.1
県営事業負担金	43,807	68,751	△ 36.3	0.2
災害復旧費	50,610	88,093	△ 42.5	0.2
消費的経費	6,113,602	6,204,094	△ 1.5	22.5
物件費	3,237,868	3,235,897	0.1	11.9
維持補修費	120,717	113,405	6.4	0.5
補助費等	2,755,017	2,854,792	△ 3.5	10.1
その他の経費	6,065,690	5,810,743	4.4	22.3
積立金	1,557,026	1,870,046	△ 16.7	5.7
投資及び出資金	508,712	477,290	6.6	1.9
繰出金	3,697,952	3,161,007	17.0	13.6
貸付金	302,000	302,400	△ 0.1	1.1
合 計	27,172,734	26,420,246	2.8	100.0

注：普通建設事業費の補助事業費は受託事業費（補助）を含む。

平成29年度 特別会計歳入歳出決算額

(歳入)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率 (%)
国民健康保険	8,327,408	7,684,832	8.4
介護保険	6,343,723	6,023,886	5.3
立花台地開発事業	231,115	252,394	△ 8.4
公共下水道事業	2,280,747	1,921,664	18.7
農業集落排水事業	135,985	132,215	2.9
市営駐車場	38,424	34,206	12.3
後期高齢者医療	1,392,111	1,396,885	△ 0.3
合 計	18,749,513	17,446,082	7.5

(歳出)

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減率 (%)
国民健康保険	8,017,630	8,378,514	△ 4.3
介護保険	6,090,038	5,796,247	5.1
立花台地開発事業	109,859	57,269	91.8
公共下水道事業	2,454,001	2,141,900	14.6
農業集落排水事業	125,828	123,499	1.9
市営駐車場	33,772	8,314	306.2
後期高齢者医療	1,392,033	1,396,579	△ 0.3
合 計	18,223,161	17,902,322	1.8

(消費税を含む)

平成29年度 企業会計歳入歳出決算額

(単位:千円)

区 分			平成29年度	平成28年度	増減率 (%)
水道事業	収益的収支	収入	1,521,664	1,464,061	3.9
		支出	1,411,066	1,388,621	1.6
	資本的収支	収入	861,168	663,109	29.9
		支出	1,414,400	1,310,930	7.9
工業用水道事業	収益的収支	収入	1,018,509	1,044,487	△ 2.5
		支出	1,122,862	1,139,263	△ 1.4
	資本的収支	収入	641,602	628,831	2.0
		支出	803,846	787,020	2.1
収益的収支 計		収入	2,540,173	2,508,548	1.3
		支出	2,533,928	2,527,884	0.2
資本的収支 計		収入	1,502,770	1,291,940	16.3
		支出	2,218,246	2,097,950	5.7

(消費税を含む)

主要な施策の成果の説明

款	01	議会費	項	01	議会費	目	01	議会費
事務事業名	05	議員政務活動支援事業				5つの まちづ くり		
担当部課	議会事務局			施 策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 108	
6,000	5,385				5,385	615		

【主要な事務事業の概要・成果】

政務活動費は、行政運営の多様化、高度化が進む中で、議員の調査活動に必要な経費の一部を助成することにより、議会運営の充実、議員の審議能力の向上、議会の活性化を図ることを目的に交付しています。

本年度は、250,000円を23名に、総額5,750,000円を交付しました。

うち10名より残余金365,107円が返還されましたので、最終的には5,384,893円を支出しました。

主な使途としては「研究研修費・調査旅費」で全体の56%を占めています。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	04	職員研修事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		総務部 総務課			施策		40	自立した行政経営の確立
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,340		2,784			52	2,732	556	P. 112

【主要な事務事業の概要・成果】

少子・高齢化、国際化、高度情報化など社会情勢が著しく変化する中、市民ニーズの多様化・専門化による事務量が増大する一方で、行財政改革の推進により職員数を抑制しながら、市民ニーズに的確に対応する必要があります。

このようなことから職員一人ひとりの実務処理能力の向上とともに、社会の要請を敏感に感じ取る能力、新たな分野に柔軟に対応しうる適応力等、総合的な能力向上が求められています。

平成29年度の職員研修においては、職員個々に目を向けた計画的な能力開発等を推進するために、階層別研修や事務処理スキル向上のための実務研修、様々な課題に対応するための課題研修、さらには自治大学校や県、市町村アカデミー等への派遣研修を実施しました。

特に、課題研修においては、組織力強化を図るためのマネジメント研修や政策立案能力の向上のための政策形成研修を行うなど、効果的な研修の実施に努めました。

民間企業体験研修では、介護施設に協力いただき、介護現場での体験研修を通じて、高齢化時代に適応できる職員の育成に努めました。

また、国土交通省九州地方整備局が主催する技術者研修として、昨年度に引続き、道路構造物管理実務者研修にも参加させ、橋梁点検に必要な知識と技能を習得することができました。

さらに接遇研修では、提案応募型の講師派遣を活用し、研修会場を市民課窓口で行い、より実践的な接客サービスを学ぶとともに、接遇意識や能力の向上を図りました。

種類	回数	人数	内容
階層別研修	15回	63人	新規採用職員、新任係長、新任課長、監督者 等
実務研修	30回	292人	税務、公会計、財務、道路構造物、契約 等
課題研修	4回	85人	政策形成、マネジメント、民間企業体験 等
派遣研修	7回	7人	自治大学校、県、市町村アカデミー等
接遇研修	3回	45人	組織接遇力向上、新採職員接遇実践 等
同和問題研修	13回	695人	同和問題講演会、職員同和問題研修 等
その他	2回	412人	市町村行政講演会、交通安全講習会
計	74回	1,599人	

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	11	防犯灯設置促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 総務課				施策	34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,709	1,705			500	1,205	4	P. 116			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>夜間における犯罪を防止するため、各行政区で取り組まれている防犯灯の設置について、73行政区（179基）に対して補助金を交付しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費		
事務事業名	12	防犯団体支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 総務課				施策	34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
810	810				810	0	P. 116			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>「犯罪のない明るい社会づくり」を実現するため、伊万里市防犯協会による広報啓発活動、児童生徒の安全確保（新入学児童への防犯ブザー贈呈）、防犯パトロールなどの取組みを支援しました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
事務事業名	17	庁舎管理事業			5つのまちづくり			
担当部課	政策経営部 財政課			施策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
61,644	61,343			1,090	60,253	301	P. 118	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>庁舎の適正な維持管理に努めました。</p> <p>臨時雇賃金 6,690,400 円 (冷暖房空調業務員2名、電話交換業務員2名 計4名)</p> <p>消耗品費 801,189 円 (庁舎管理用消耗品)</p> <p>燃料費 3,063,344 円 (暖房用燃料費 外)</p> <p>光熱水費 22,975,219 円 (電気料、水道料、ガス代)</p> <p>修繕料 4,803,040 円 (庁舎配管修繕料 外)</p> <p>手数料 189,596 円 (ボイラー性能検査 外)</p> <p>委託料 14,850,976 円 (宿日直業務委託 外)</p> <p>使用料及び賃借料 2,159,240 円 (下水道使用料 外)</p> <p>工事請負費 4,773,600 円 (庁舎空調設置工事 外)</p> <p>原材料費 98,840 円 (庁舎管理用資材)</p> <p>備品購入費 937,608 円 (庁舎空調機 外)</p> <p>合計 61,343,052 円</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費
事務事業名	01	広報紙発行事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 情報広報課			施策	35	適正な情報公開と広報広聴の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
11,964	11,856	1,158		363	10,335	108	P. 120	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民に市政情報などを提供するために広報紙を発行しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広報伊万里 (毎月1日発行) 252,979部 ・ 予算特集号 (5月1日発行) 20,699部 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費		
事務事業名	05	市民相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 情報広報課			施策		34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
944	942				942	2	P. 122			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>社会情勢の変化やそれに伴って起こる様々な問題、悩みに市民が遭遇したときに、手助けになるように各種相談窓口を開設し、弁護士等専門相談員を配置しています。</p> <p>行政相談12日、人権相談24日、法律相談24日、司法書士相談12日、公証人相談12日、不動産相談12日を設定しました。延べ96日で294件の相談がありました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	文書広報費		
事務事業名	06	消費生活相談事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 情報広報課			施策		34	防犯活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,295	4,292	2,694			1,598	3	P. 122			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>巧妙複雑多岐にわたる消費者トラブルの相談を迅速かつ適切に処理し、被害を未然に防ぐため、「NPO法人消費生活相談員の会さが」に委託して相談にあたっています。</p> <p>消費生活相談開設日は244日で、374件の相談がありました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費
事務事業名	01	財産管理事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 財政課			施策	39	効率的な行財政運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,317	22,022			13,607	8,415	295	P. 126	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>公用車や市有財産（旧ポリテクセンター等）の適正な維持管理に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業員賃金 80,500 円（市有林地籍調査境界下刈作業員賃金） ・消耗品費 160,462 円（公用車修理用消耗品 外） ・燃料費 431,598 円（公用車燃料費） ・光熱水費 8,456,317 円（旧ポリテクセンター電気料、水道料） ・修繕料 484,348 円（公用車修繕、旧ポリテクセンター施設修繕 外） ・手数料 12,050 円（旧ポリテクセンター浄化槽法定検査 外） ・火災保険料 1,781,345 円（市有建物火災保険料） ・自動車損害賠償保険料 2,524,211 円（公用車保険料） ・賠償責任保険料 1,098,266 円（市民総合賠償補償保険料・公金総合保険料） ・委託料 2,752,272 円（旧ポリテクセンター維持管理業務委託料 外） ・工事請負費 4,158,000 円（市有財産解体工事） ・備品購入費 30,456 円（公用車整備用工具箱） ・公課費 52,600 円（自動車重量税） <p>合計 22,022,425 円</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	01	企画政策事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課		政策経営部 企画政策課			施策	40	自立した行政経営の確立	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,765	14,413			13,222	1,191	1,352	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>財団法人地域活性化センターをはじめ地域振興を目的とする各種団体に加入するとともに、国等が開催する研修会や事業説明会等に参加するなど、政策形成に関する情報収集に努めました。</p> <p>佐賀大学の海洋温度差発電の研究施設が立地していることから、平成28年7月14日に本市と沖縄県久米島町と佐賀大学の3者で締結した「海洋温度差発電の研究開発及び利活用並びに地域交流の推進に関する連携協定」に基づき、小学生交流や市民講座などの連携事業を推進しました。</p> <p>※決算額は、人件費13,222千円を含んでいます。 ※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	03	自治体間広域連携事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 企画政策課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
89	89				89	0	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ○西九州北部地域開発促進協議会 西九州北部地域の広域的な地域開発を促進するため、圏域の社会資本等の整備促進等について、佐賀県及び長崎県に対し、また、西九州自動車道の整備促進について国土交通省へ提案活動を行いました。このほか、地域課題に関する研究を深め解決を図るため特別講演会や企画担当課長研究会を開催しました。 ○全国半島振興市町村協議会 半島地域の活性化を図るため、全国半島振興市町村協議会へ負担金を支払いました。 (北松浦半島振興対策協議会が平成27年度に解散したことにより平成28年度から直接支払) 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	04	行政改革推進本部運営事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 企画政策課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
37	36				36	1	P. 128	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<ul style="list-style-type: none"> ○行政改革の推進 平成28年度からスタートした第6次行政改革大綱・実施計画（計画期間：H28～H32）の取組を推進するため、市民や有識者等による行政改革推進会議並びに市長をトップとした行政改革推進本部会議を開催し、平成28年度の取組実績及び平成29年度の取組について、市のホームページによる公表を行いました。 ○地方分権 市民に身近な行政事務のサービス向上等を図るため、佐賀県事務処理の特例に関する条例に基づき、必要に応じ県の権限事務の移譲を受け入れており、平成29年度は25事務に対する交付金を受け入れました。（2,350千円） 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	05	行政組織機構改革事業	5つのまちづくり			05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	政策経営部 企画政策課				施策	39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
33	3				3	30	P. 130	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>新たな行政ニーズへの対応や行政の効率化を目的に組織機構の見直しを行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「伊万里港開港50周年記念事業推進室」を廃止（事業完了に伴う）。 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	06	職員提案制度運用事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり			
担当部課	政策経営部 企画政策課			施策		39	効率的な行財政の運営			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
75	75				75	0	P. 130			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>職員の業務に対する意識改革を促し、より効率的な行政経営を推進するため、職員提案制度を積極的に運用しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案等の提出件数：年間108件（提案48件、カイゼン60件） 										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	08	地方創生推進事業			5つのまちづくり					
担当部課	政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
245	82				82	163	P. 130			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>本市の地方創生は、総合戦略及び人口ビジョン（平成27年度策定）に基づくアクションプラン（平成29年度改訂版策定）により様々な事業を実施し、国からの地方創生関連交付金を活用しながら強力に推進しています。</p> <p>総合戦略や地方創生関連交付金の効果検証を行っていただく、産・学・官・金・労・言からなるまち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会やアクションプランの共同推進のためのまち・ひと・しごと創生総合戦略推進部会を開催しました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費		
事務事業名	09	第6次総合計画策定事業			5つのまちづくり					
担当部課	政策経営部 企画政策課			施策			施策体系外事業			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,804	9,020				9,020	784	P. 130			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>第5次伊万里市総合計画（H21～H30）の計画期間が終了するにあたり、引き続き市の将来都市像とそれに向かうための施策を策定するため、第6次伊万里市総合計画の策定を開始しました。</p> <p>策定に必要な調査等を行う策定支援業務についてプロポーザルを実施し、株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所に委託しました。</p> <p>また、無作為抽出による市民アンケートを実施したほか、市民や市若手職員参加によるワールドカフェ（全5回）などを通し市内外の意見の収集を行いました。</p> <p>計画案の作成作業については、委託業者や企画政策課の担当による作業に加え、部会制による実務者協議を開催し、内容について細かに打ち合わせを行いました。</p>										

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	10	ふるさと応援寄附募集事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 伊万里暮らし応援課			施策		39	効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
749,518		699,070			699,070	0	50,448	P. 130

【主要な事務事業の概要・成果】

本市の特産品のPRと販売拡大を図るため、ふるさと応援寄附を募集し、返礼品として伊万里牛や伊万里梨をはじめとした農産物、伊万里焼、海産物、地酒などを全国の寄附者に送付しました。

平成29年度は総務大臣通知に基づき、7月から返礼率の見直しを行い、前年度と比較して寄附申込みが減少したものの、他自治体にはない返礼品としてフルーツの定期便や寄附者が申し込みやすい寄附額での伊万里牛の定期便を新たに開発することで当初目標寄附額(10億円)を達成し、これらの特産品の配送に要する経費として541,910千円を支出しました。

また、ふるさと応援寄附金のPRを図るために、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」や「ふるさとスマイル」での特集ページの掲載や、大阪市で開催された「ふるさと納税大感謝祭」へ出展するなど、積極的なプロモーション活動を実施するとともに、事業の効率化を図るために民間事業者へふるさと応援寄附募集事業の一部を業務委託し、人件費を含めた事業実施に伴う経費として157,160千円を支出しました。

なお、寄附コースについては7月から従来のコースを廃止し、新たに伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプランに掲げる4つの基本目標に加え、伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備や防災機能を備えたスポーツ施設の整備に関するコースに変更するとともに、2月には甲子園プロジェクトの支援に関する事業を追加し、寄附金の使途を明確にするよう寄附コースの見直しを行いました。

結果として平成29年度の寄附金額は、前年度と比較すると234,831,487円の減少ではありますが、1,162,228,573円となりました。

○平成29年度寄附実績

①歴史、文化を活かしたふるさとづくり	70,640,000円 (3,621件)
②市民によるまちおこし	36,265,000円 (1,935件)
③自然環境の保全	70,732,000円 (3,971件)
④産業振興による「活気あふれるまち」づくり	77,341,000円 (4,035件)
⑤地域資源を活かした「行きたいまち」づくり	54,077,200円 (2,791件)
⑥市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり	227,240,999円 (12,796件)
⑦時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり	37,378,500円 (1,846件)
⑧伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備	63,343,001円 (2,984件)
⑨防災機能を備えたスポーツ施設の整備	16,009,000円 (786件)
⑩甲子園プロジェクトの支援に関する事業	3,014,000円 (150件)
⑪市長おまかせ	506,187,873円 (25,599件)
計	1,162,228,573円 (60,514件)

*①～③は4～6月までの受付、④～⑨は7月からの受付、⑩は2月からの受付、⑪は通年の受付となっている。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	11	甲子園プロジェクト推進事業			5つのまちづくり				
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策			施策体系外事業	
予算現額 (千円)	562	決算額 (千円)	542	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						500	42	20	P. 132
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>未来を担う少年球児を「甲子園」に派遣することにより、全国大会という最高のプレーを見て、感じて、野球に対するモチベーションを高めてもらうとともに、近い将来、伊万里地区の高校から甲子園に出場する子ども達が多く誕生してもらうことを願い、第99回全国高等学校野球選手権大会（夏の甲子園）に市内の少年球児7チームより27名（うち引率者5名）を派遣しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
事務事業名	13	コミュニティバス運行事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり	
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	22		道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	16,243	決算額 (千円)	16,012	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
						16,000	12	231	P. 132
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>高齢者や学生をはじめとした交通弱者に対して、移動手段を確保するとともに、公共交通機関の充実を図るため、市街地の公共施設や商業施設、病院、住宅地などを循環する「いまりんバス市街地線」、伊万里駅を中心とする4km圏内を循環する「いまりんバス郊外線」、市内周辺地域の交通空白地域内を循環する「いまりんバス地域線」の運行を委託し、のべ58,274人が利用されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>									

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	14	バス交通支援事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	政策経営部 まちづくり課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
102,798	99,696	22,310		77,300	86	3,102	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>通学や買い物、通院など市民の日常生活を支える交通手段を確保するため、既存バスの運行経費補助金として68,548,000円を支出し、198,537人が利用されました。</p> <p>地域住民が主体となった新たな交通体系として、平成21年4月1日から運行が開始されている東山代町の「元気バス」については、運行事業費補助金として8,698,000円を支出し、7,933人が利用されました。</p> <p>また、平成28年1月18日に運行を開始した波多津町ふれあい号については、運行事業費補助金として1,597,000円を支出し、3,828人が利用されました。</p> <p>さらに、平成29年10月2日から運行を開始した大川町の地域バス「コミュニティすこやかバス」については、運行事業費補助金として3,247,000円を支出し、1,420人が利用されました。</p> <p>なお、平成30年3月20日に運行を開始した町内巡回バス「くろがわ号」については、運行開始に向けた準備として、国の地方創生に関する交付金を活用して車両の購入等を行い、その経費として17,606,000円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	15	鉄道交通支援事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	政策経営部 まちづくり課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,310	12,304				12,304	6	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>松浦鉄道(株)が取り組む、老朽化した施設等の整備更新など安全対策に対し、「松浦鉄道施設整備事業」として、沿線自治体と一体となって支援を行いました。</p> <p>また、沿線自治体で組織している「筑肥線複線化電化促進期成会」や「松浦鉄道自治体連絡協議会」などにおいて、沿線自治体での利用促進や利用しやすいダイヤの設定など快適な輸送サービスについての要望・提案活動を行いました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	17	移住・定住促進事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,830	20,075			20,000	75	2,755	P. 134	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里市プロモーション映像やガイドブック、リーフレットを活用し、ウェブサイトでの情報発信や移住相談会など、移住・定住促進のためのプロモーション活動を行いました。</p> <p>また、移住希望者への情報提供や相談対応を行うため、移住・定住支援員1名を配置し、移住・定住相談窓口の充実を図りました。</p> <p>更に、移住・定住奨励金制度の実施により、40歳未満の子育て世代33世帯80名の方が移住されました。</p> <p>○奨励金交付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイホーム購入奨励金 14件 ・空き家りホーム奨励金 0件 ・賃貸住宅入居奨励金 19件 計33件 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	18	移住体験事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,107	957			900	57	150	P. 136	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>移住・定住の促進を図るため、移住希望者に対し、伊万里市の風土や日常生活を体験する場として、二里町八谷棚に市が賃貸住宅1棟を借り上げて移住体験住宅を整備しました。</p> <p>平成28年11月より利用を開始し、平成29年度は市外に居住する7世帯16名の方に移住活動のために利用していただきました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
事務事業名	19	地域おこし協力隊事業				5つのまちづくり		
担当部課	政策経営部 伊万里暮らし応援課				施策		施策体系外事業	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,855	7,553			7,500	53	302	P. 136	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成29年4月より地域おこし協力隊員2名を採用し、移住・定住促進支援活動(1名)と移住・定住プロモーション活動(1名)に取り組みました。また、平成30年度に波多津町と大川町に配置予定の地域おこし協力隊員2名の募集活動等を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	01	男女協働参画推進事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 男女協働推進課			施策		38	男女協働参画社会の形成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 138	
1,409	1,288	50			1,238	121		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>○男女協働参画社会の実現を目指し、市民と行政との協働により推進を図ることを目的として発足した男女協働参画懇話会「いまりプラザ(12期)」と連携し、積極的な啓発活動を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発フォーラムで高校生によるデートDV防止紙芝居の上演(1回、参加者575名) ・防災講演会で防災朗読劇の上演(参加者約400名) ・出前講座の実施(4ヶ所、84名) <p>○男性の家事・育児参画を促進するための講座等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男性の家事参画講座「パパとママのワークショップ」(1回、参加者38人) ・育児シェア体験教室(2回、親子等104人) ・映画上映会とワークショップ(2回、親子等130人) ・孫育て講座(1回、29人) <p>○審議会等への女性の参画推進のための組織「いまり女性ネットワーク」には、各町と団体から推薦された女性41名が登録し、32審議会等へ延34名が委員として参画しています。女性の意識や能力向上のため、各種研修会等を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー研修会(23名)、防災研修(25名)、働き方セミナー(35名) ・LGBT学習会(39名)、女性参画拡大研修会(61名) <p>○市民意識調査(平成28年度)を踏まえ、「第4次基本計画」(H30～H34)を策定 男女協働参画審議会3回、ワーキンググループ1回、パブリックコメント</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	男女協働参画推進費
事務事業名	02	女性自立支援相談事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 男女協働推進課			施策		38	男女協働参画社会の形成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 138	
1,319	1,295	561			734	24		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>DV(配偶者等からの暴力)被害者の相談が年々増加し、その内容も深刻化していることから、平成23年4月、新たに女性自立支援相談員を配置し、DV被害をはじめ女性が抱える家庭や子育てなどの悩みに対応する相談窓口を開設しました。7年目となる今年度の相談件数は528件で、うちDV相談は273件(51.7%)でした。</p> <p>また、DV被害者への的確な支援と二次被害防止のため、関係職員を対象としたDV被害者支援研修会(102名)の開催と庁内関係部署からなる庁内連絡会議を開催し情報共有を図りました。</p> <p>特に、緊急性が高い事案についての二次被害の防止と加害者対応については、関係課の適切で迅速な対応が必要なため、担当者による緊急会議を開催し、情報を共有し、連携した対応を行いました。</p> <p>「伊万里市DV被害者支援マニュアル」については、随時見直しを行うとともに、マニュアルの適応の適用に即した適切な対応の徹底を図っています。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	01	地籍調査事業（単独）			5つの まちづ くり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		建設部 地籍調査課			施 策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 （千円）		決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
76,230		74,638			755	73,883	1,592	P. 140

【主要な事務事業の概要・成果】

地籍調査は土地に関する権利関係の明確化を促進するとともに、その成果については、新たな地積に基づき課税するほか、数値化された土地情報の利活用を図ることを目的として、昭和58年度から平成32年度までの38ヵ年計画で取り組んでいます。

平成29年度までの調査完了面積は229.28km²で、進捗率96.11%（229.28km²/238.56km²）です。

成果としましては、平成27年度に一筆地調査を行った黒川町黒塩の一部及び波多津町畑津、辻、中山、木場の各一部4.47km²の調査成果が県の認証を受けたので、佐賀地方法務局伊万里支局に送付し、平成28年度に一筆地調査を行った波多津町井野尾、筒井、辻、畑津、中山、木場の各一部4.56km²の面積測定及び地籍図等の作成を行いました。

また、平成29年度では、新たに波多津町辻、中山、木場、筒井、井野尾、田代、板木の各一部4.62km²の一筆地調査及び測量を実施しました。

この事業のうち、補助対象外である経費74,638千円を支出するとともに、地籍調査成果の閲覧及び資料の交付を行い、国県及び市の関係機関で67件、個人や業者で616件が利活用され、755千円の収入がありました。

○主な支出内容

- ・地籍調査員報酬8人（補助対象外） 8,146千円
- ・地籍測量補正等業務委託料外1件 1,500千円

※決算額は、人件費63,970千円を含んでいます。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	08	地籍調査費
事務事業名	02	地籍調査事業（補助）			5つの まちづ くり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	建設部 地籍調査課			施 策	39	効率的な行財政の運営		
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 140	
98,520	98,520	73,890			24,630	0		

【主要な事務事業の概要・成果】

成果としましては、下記の業務を行いました。

平成28年度調査区：4.56km²

調査地区：波多津町井野尾、筒井、辻、畑津、中山、木場の各一部

面積測定筆数：5,205筆

地籍図原図作成：230枚（1/500）

平成29年度調査区：4.62km²

調査地区：波多津町辻、中山、木場、筒井、井野尾、田代、板木の各一部

調査字数：36字

調査前筆数：5,845筆

この事業のうち、補助対象である経費98,520千円を支出しました。

○主な支出内容

- ・地籍調査員報酬8人（補助対象） 14,377千円
- ・臨時雇賃金 914千円
- ・作業員賃金 3,078千円
- ・地籍測量業務委託料 73,332千円
- ・車借上料等 2,002千円

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11	交通災害共済費
事務事業名	01	交通災害共済加入事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 市民課				施策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
336	290				290	46	P. 142	

【主要な事務事業の概要・成果】

市民の交通安全を推進するとともに、不慮の交通事故による被害者に対する救済事業の一環として、佐賀県市町総合事務組合の交通災害共済に関する事務の共同処理へ参加し、平成28年度から事業を開始しました。（県内20市町のうち唐津市を除く9市10町が参加）保険料は一人500円（一口のみ）で、身体障害者手帳1級、2級、療育手帳A、精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方に保険料の半額（一律250円）を助成しています。

（単位：人、円）

区分	加入者数	保険料/人	保険料	保険料減免額/人	保険料減免人数	保険料減免額
H28	2,611	500	1,305,500	250	62	15,500
H29	2,588	500	1,294,000	250	54	13,500
増減	△ 23		△ 11,500		△ 8	△ 2,000

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	01	交通安全指導員活動事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	総務部 総務課				施策	33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,098	5,127				5,127	971	P. 144	

【主要な事務事業の概要・成果】

市内における交通安全活動の推進を図り、市民の交通安全を確保するため、32名の交通安全指導員を置き、児童生徒の通学時や市内の各種イベント等における街頭指導に取り組みました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	02	交通安全啓発事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 総務課				施策	33	交通安全対策の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
261		206				206	55	P. 144
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』のスローガンのもと、関係機関・団体の協力を得て市民への交通安全啓発活動に取り組みました。</p> <p>具体的には、「飲酒運転の根絶」を最重点課題として、夏の運動における市長・警察署長参加の交通安全街頭キャンペーンや体験de交通安全in図書館の開催、秋の運動における事故ナシ(梨)飲酒運転ナシ(梨)キャンペーンによる啓発活動の実施、冬の運動において伊万里警察署から市女性職員が1日交通課長の委嘱を受け、1日交通課長を先頭に市街地をパレードする交通安全パレードin市街地の実施など、飲酒運転「ゼロ」に向けた意識の醸成を図りました。</p> <p>また、高齢者の交通事故を防ぐため、運転免許証自主返納の運動を展開したほか、高齢者の交通安全教室を28老人クラブにおいて開催しました。</p> <p>このほか、新入学児童を交通事故から守るため、新1年生全員へ黄色いランドセルカバーを贈呈しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	交通安全対策費
事務事業名	03	交通安全運動団体支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 総務課				施策	33	交通安全対策の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
750		750				750	0	P. 144
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>『守ろう交通ルール 高めよう交通マナー』のスローガンのもと、伊万里市交通対策協議会による交通安全啓発活動（広報媒体を利用した啓発、年4回のキャンペーン、各地区(町)交通対策協議会における独自の飲酒運転「ゼロ」運動など）や交通安全施設の整備要望などの取り組みを支援しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	02	全庁ネットワーク運用事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		総務部 情報広報課			施策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
105,927		103,618			1,316	102,302	2,309	P. 146
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>高度化する行政事務を円滑に処理するため、全庁ネットワークシステム等の適正な維持管理に努めるとともに、技術部門のCAD・GISシステムの整備及び適正な運用に努めました。</p> <p>①全庁ネットワーク用サーバーの新規導入及び維持管理 ②全庁ネットワーク用端末等の新規導入及び維持管理 ③庁内電話システム機器の維持管理 ④GISシステムの調査研究</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	05	基幹業務システム管理運営事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		総務部 情報広報課			施策	39		効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
96,440		94,333			20,195	74,138	2,107	P. 148
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>住民記録や税の賦課徴収、国民健康保険、介護保険など住民生活に密接にかかわる情報を管理運用する基幹的な電算システムであり、安定稼働を最優先とし、制度改正への正確な対応及び業務の効率化に努めました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	16	情報管理費
事務事業名	06	ケーブルテレビ基盤整備支援事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		総務部 情報広報課			施策	35		適正な情報公開と広報広聴の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
24,500		24,500	24,500			0	0	P. 148
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>災害情報の伝達と行政情報提供の環境整備のため、ケーブルテレビのエリア拡張に伴う共通基盤の整備に対して補助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施主体 伊万里ケーブルテレビジョン(株) ・対象地区 波多津町木場、青葉台、筒井、井野尾、田代、板木、津留主屋、中山、畑津、内野 ・補助対象事業費 幹線伝送路の整備費 ・市補助率 対象事業費の1/2 								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費
事務事業名	02	大連市友好交流促進事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	政策経営部 国際戦略室			施策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,293	8,467			8,400	67	826	P. 148	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成29年度は、昭和62年の相互訪問を契機に大連市との交流が始まって30年目を迎えました。</p> <p>この友好交流30周年を記念し、伊万里市民訪問団の大連市派遣、大連国際マラソンへの市民ランナーの派遣、市内中学生の大連市派遣による教育・文化交流などの記念事業を実施し、活発な交流を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち6,800千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費
事務事業名	03	大連市公務研修生受入事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	政策経営部 国際戦略室			施策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
887	870				870	17	P. 150	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>友好交流都市である大連市から18人目の公務研修生となる李瑩氏を平成28年10月から平成29年9月末まで受け入れを行い、公務研修のほか中国語教室の講師や、市内各イベントを通じた市民との交流を行いました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	18	国際交流推進費
事務事業名	05	国際戦略推進事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	政策経営部 国際戦略室			施策		13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,570	1,475			1,400	75	1,095	P. 150	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>近年大幅に増加している訪日外国人観光客を本市に取り込み、地域経済の活性化に繋げることを目的として、中国・台湾・タイ等へ海外営業やインバウンドマーケットEXPOへの出展などに取り組みました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	01	21世紀市民ゆめづくり計画支援事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	37		まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,643	1,107			1,014	93	536	P. 152	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民と行政との協働による楽しいゆめのあるまちづくりの計画やアイデアを募集し、公募市民等からなる「伊万里市民まちづくり推進会議」が審査する「21世紀市民ゆめづくり計画支援事業」を平成14年度から実施しています。</p> <p>平成29年度は、継続事業として、平成27年度からの伊万里太鼓の会の「和太鼓ふれあい事業」、平成28年度からの特定非営利活動法人のいちご会の「子育て支援事業」の計2事業、新規事業として、ポータルサイト「RING RING RING」制作委員会の「女性による伊万里市民参加型ポータルサイト運営事業」、伊万里元気旨いの会の「伊万里B級グルメ開発事業」、特定非営利活動法人まちづくり伊万里の「伊万里街なかりノベーションまちづくり推進事業」の3事業、計5事業を支援し、これらに対する補助金1,088千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち1,000千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	04	食を活かしたまちづくり推進事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	15		農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
840	701			700	1	139	P. 152	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>食に関する市民の意識の高揚を図り食のまちづくりを推進するため、公募市民をはじめ関係機関や各種団体等から推薦された委員32名からなる「食のまちづくり推進委員会」を組織しており、当該委員会の企画・運営により、様々な団体による伊万里の食を発信する多彩なイベント「食のまちづくりフォーラム」を開催し、278名の参加がありました。</p> <p>また、当該委員会は「伊万里ウオーク2017」実行委員会として、伊万里銘菓等の配付及び地元食材を使っただご汁の振る舞いを行い、参加者に好評をいただきました。</p> <p>そのほか、市広報及び市HPにて市内保育園の食育活動を紹介し、その結果、平成30年3月には松浦保育園の食育の取り組みがテレビ朝日系列の番組に取り上げられ、全国の視聴者に情報を届けることができました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	05	地域の元気推進事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	37		まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,294		4,182			4,100	82	112	P. 154
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>この事業は、相互扶助の意識を向上させ、町（地区）公民館を単位として、地域の身近な課題は地域の特性を活かし、住民自らの手で解決する自主的・自立的な地域（コミュニティ）づくりを推進するため、平成19年度から実施しています。</p> <p>平成19年度にモデル地区として2地区、平成20年度に5地区、平成21年度に3地区、平成22年度に3地区が取り組みを開始し、初年度に組織の見直しとまちづくり計画書の策定をされました。平成23年度からは、市内全13地区で実践活動をされています。</p> <p>平成29年度は、その活動を支援するため、地域の元気づくり交付金4,179千円（1協議会あたり290千円～350千円：人口により相違）を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	21	協働のまちづくり推進費
事務事業名	06	さが未来スイッチ交付金事業			5つのまちづくり	05		自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策	37		まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
5,090		5,090	2,544		2,500	46	0	P. 154
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>さが未来スイッチ交付金は佐賀県が平成28年度に創設した事業で、人口減少やこれに伴う地域の活力低下が顕著な地域を対象に、集落等の維持や活性化、あるいは地域コミュニティの充実強化に資することを目的に、市町が作成したさが未来スイッチ交付金事業実施計画に基づく事業に要する費用に対し、県が交付するものです。</p> <p>本交付金の交付対象は、人口減少率、高齢化率等の観点から、実質的に過疎化が顕著な地域を指し、平成22年10月1日から平成27年10月1日にかけての人口増減率がマイナスの「実質的過疎地域」に限定されています。</p> <p>平成29年度は、GOLD U-35の「地酒小路」ほか4事業に対し、5,090千円（うち、市2,546千円）を支出しました。</p> <p>○事業名（事業実施主体）及び補助金交付金額</p> <p>①地酒小路（GOLD U-35） 990千円</p> <p>②自然豊かな、ありのままの地域資源を活かしたフットパス推進事業（伊万里フットパス研究会） 432千円</p> <p>③都市部（海外含む）からの観光客を伊万里市街地に誘致するためのテストマーケティング（伊万里ふるさと活性化協議会） 918千円</p> <p>④小石原魅力向上事業（小石原区） 441千円</p> <p>⑤三重津海軍所のルーツを探り、まちづくりに活かそう～伊万里湾“KUSUKU”の再生をめざして～（楠久・津まちづくり実行委員会） 2,309千円</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	01 03	市民センター管理運営事業 市民会館管理運営事業			5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	総務部 市民センター				施 策	13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
91,455	89,547			12,416	77,131	1,908	P. 154 156	
【主要な事務事業の概要・成果】								
市民の文化活動の拠点である市民センター並びに市民会館は、多くの市民の方々にご利用いただいております。施設設備の適正な維持管理と運営に努めました。								
○市民センター管理運営事業 71,680千円 ・利用件数：3,214件 ・利用人数：112,853人								
○市民会館管理運営事業 17,867千円 ・利用件数：1,300件 ・利用人数：22,023人								
※決算額は、人件費11,321千円を含んでいます。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	02	市民センター改修事業			5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	総務部 市民センター				施 策	13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
59,164	56,225			14,800	41,425	2,939	P. 156	
【主要な事務事業の概要・成果】								
市民センターは平成4年の施設建設から25年が経過し、老朽化による空調の不具合が生じていることから、平成29・30年度の継続事業として、ふれあいプラザの空調改修工事を実施しました。								
<ul style="list-style-type: none"> ・工期 平成29年12月12日から平成30年6月15日まで ・ふれあいプラザ機械設備改修工事 契約金額 79,596,000円（うち平成29年度出来高 39,798,000円） ・ふれあいプラザ電気設備改修工事 契約金額 30,132,000円（うち平成29年度出来高 15,066,000円） ・ふれあいプラザ改修工事監理業務委託 契約金額 2,721,600円（うち平成29年度出来高 1,360,800円） 								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								
※不用額は、平成30年度への繰越繰越費。								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	04	市民会館改修事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	総務部 市民センター				施 策	13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
29,220	28,048		28,000		48	1,172	P. 156	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民会館大ホール客席の吊天井については、特定天井（高さ6m超、面積200㎡超の吊天井）に該当し耐震対策が必要となることから、その対策として天井落下防止ネットの設置工事を実施しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	22	市民センター費
事務事業名	05	市民センター自主事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	総務部 市民センター				施 策	13	文化活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,866	873			800	73	993	P. 158	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>NHK佐賀放送局と伊万里市の共同開催による「NHKのど自慢」の公開放送を伊万里市民会館において実施し、予選会及び本番では多くの方々にご観覧いただきました。</p> <p>実施にあたり、演出上必要な架設ステージ等を設置・撤去するための経費等に873千円を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日 平成30年1月6日（予選会） 平成30年1月7日（本番） ・入場者数 816人（本番） <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	01	伊万里港ポートセールス推進事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		21	貿易の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
6,138		5,958			4,800	1,158	180	P. 158

【主要な事務事業の概要・成果】

平成9年4月に韓国・釜山港との国際コンテナ定期航路が開設した伊万里港においては、平成11年8月の佐賀県伊万里港振興会設立以来、官民一体となった積極的な集荷、航路誘致活動を展開した結果、コンテナ貨物の取扱量は順調に推移し、中国・韓国と4つの定期航路および神戸港との国際フィーダー航路を有する北部九州の国際物流港として着実に成長を遂げてきたところです。

佐賀県伊万里港振興会の事業である国内外ポートセールスについては、近隣港との集荷競争が激化する中、水深13m岸壁およびガントリークレーンの供用による伊万里港の大幅な機能向上の機会を捉え、既存荷主や船社へのフォローアップに重点をおいたポートセールス活動を展開するとともに、福岡市で伊万里港セミナーを開催したほか、輸出入バランスの改善に向け伊万里港を利用しコンテナを輸出する荷主に対する助成に引き続き取り組み、伊万里港を利用する荷主の拡大のため、コンテナ貨物の集荷活動に努めました。

そのような取り組みを行った結果、伊万里港の平成29年コンテナ貨物取扱量は、実入の輸出貨物が9,750TEU（20フィートコンテナを1本を1TEUと換算する貨物の数）となり、輸入貨物の26,950TEUと合わせ、合計で36,700TEUとなり、平成28年に続き、2年連続で過去最高を記録しました。

市は、伊万里港振興会の事務局として国内外へポートセールスを行うなど、これらに要する経費として、5,958千円を支出しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	02	伊万里湾開発総務事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	23	港湾機能の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158	
836	819				819	17		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里港の七ツ島地区においては、臨港道路の整備や老朽化した港湾施設の対策等が行われています。</p> <p>これら港湾施設の整備を促進するため、日本港湾協会や佐賀県港湾協会など関係機関との調整を行うとともに、整備予算の獲得に向けた提案活動を実施し、それらの活動に要する経費として、819千円を支出しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	03	日本海側拠点港形成促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	23	港湾機能の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 158	
161	143				143	18		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>伊万里港は、平成23年11月に日本海側拠点港（国際海上コンテナ拠点港）として国に選定され、対岸諸国の経済成長を取り込むため、今後はさらにコンテナ取扱量を伸ばす取り組みが求められています。</p> <p>現在埋め立てが進む「浦ノ崎地区廃棄物処理用地」について、大規模な港湾機能を備えた産業用地化を進めるため、同用地の将来的な土地利用計画の検討に係る関係機関との協議などを行ったところです。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するための経費として、143千円を支出しました。</p>								

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	23	伊万里湾開発費
事務事業名	04	伊万里港開港50周年記念事業			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課		建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
25,000	25,000			25,000	0	0	P. 158	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里港開港50周年を記念して、平成29年6月1日に、50年前に開港を記念して埋設されたタイムカプセルの開封式典を行うとともに、9月23日には、伊万里港の歴史を振り返り、これからの伊万里港を考えるシンポジウムを開催しました。

11月3日、4日には、2日間にわたり、七ツ島地区と久原地区の2地区を会場として、「伊万里みなと祭り2017」を開催しました。

そのうちメイン会場となる七ツ島地区では、帆船「みらいへ」による伊万里湾クルージングや、自衛隊掃海艇「うくしま」「とよしま」の船内一般公開のほか、「波多津みなと祭り実行委員会」による海鮮バーベキューなどを開催しました。

また、伊万里港の歴史、現在、未来をコンセプトとした映像をコンテナに投影する伊万里市で初のプロジェクトマッピングの実施や、イベントに華を添える海上花火大会等を開催し、多くの来場者で賑わいました。

一方、サテライト会場となった久原地区では、帆船「日本丸」と海上保安部巡視船「まっくら」の一般公開などが行われました。

このイベントの来場者数は、2日間、2会場合わせて延べ約10万人を数え、伊万里市でのイベント史上最高の来場数ではないと言われるほどの大盛況となり、伊万里港の存在を内外にアピールするよい機会となりました。

これらの開催に要する経費として、25,000千円を支出しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	24	ふるさと創生人材育成費
事務事業名	01	次代を創る研修事業			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 まちづくり課			施策		37	まちづくりの担い手の育成
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
589	447			447	0	142	P. 158	

【主要な事務事業の概要・成果】

時代の変化に柔軟に対応し、伊万里の明日を担う人材の育成の必要性が益々増大していることから、平成23年6月に次代を創る研修事業に関する実施方針を策定しました。

平成29年度は、「全国地域づくり人財塾」へ2名（うち市職員1名）、「地方創生実践塾in熊本県人吉市」へ2名、「北九州家守舎視察」へ1名、「地域住民が主体となる地域運営と小さな拠点づくりを学ぶ」へ2名、「公務員リノベーションスクール@九州」へ4名（うち市職員4名）の計11名を派遣しました。

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	26	ふるさと応援基金
事務事業名	01	ふるさと応援基金			5つのまちづくり		05	自立と協働のまちづくり
担当部課		政策経営部 財政課			施策		39	効率的な行財政の運営
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,162,351		1,162,271			1,162,271	0	80	P. 160

【主要な事務事業の概要・成果】

平成20年度から伊万里市への共感やふるさとへの思いを持つ市民・市出身者をはじめ全国の伊万里ファンからの寄附金を財源として、寄附者のまちづくりに対する意向を具現化することにより、多様な人々の参加による個性豊かな活力あるふるさとづくりを推進しています。平成29年度は、ふるさと応援基金に1,162,270,544円（寄附金1,162,228,573円 利子41,971円）を積み立てました。

なお、寄附金の使途指定内訳は以下のとおりです。

○平成29年度寄附実績

・歴史、文化を活かしたふるさとづくり	70,640,000円	(3,621件)
・市民によるまちおこし	36,265,000円	(1,935件)
・自然環境の保全	70,732,000円	(3,971件)
・産業振興による「活気あふれるまち」づくり	77,341,000円	(4,035件)
・地域資源を活かした「行きたいまち」づくり	54,077,200円	(2,791件)
・市民みんなで「子育てしやすいまち」づくり	227,240,999円	(12,796件)
・時代にあった都市づくりで「安心して住みたいまち」づくり	37,378,500円	(1,846件)
・伊万里の歴史と文化を体感できる施設の整備	63,343,001円	(2,984件)
・防災機能を備えたスポーツ施設の整備	16,009,000円	(786件)
・甲子園プロジェクトの支援に関する事業	3,014,000円	(150件)
・市長おまかせ	506,187,873円	(25,599件)
計	1,162,228,573円	(60,514件)

○平成29年度充当事業

・歴史、文化を活かしたふるさとづくり (伊万里港開港50周年記念事業 ほか 10件)	70,000,000円
・市民によるまちおこし (バス交通支援事業 ほか 13件)	53,300,000円
・自然環境の保全 (自然公園管理事業 ほか 3件)	8,100,000円
・市長おまかせ (子どもの医療費助成事業 ほか 40件)	255,300,000円
・寄附募集及び返礼品発送等に要する経費	712,291,995円
計	1,098,991,995円

款	02	総務費	項	02	徴税费	目	02	賦課徴收费
事務事業名	01	市税等賦課徴収事業			5つのまちづくり	05	自立と協働のまちづくり	
担当部課	総務部 税務課			施策		39	効率的な行財政の運営	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
150,364	140,974	84,354			56,620	9,390	P. 160	

【主要な事務事業の概要・成果】

自主財源の根幹をなす市税については、適正な課税と公平な徴収が求められています。そのため、個人市民税の未申告者対策など、課税客体の適正把握に努めました。

現年度の調定額では、個人市民税については、給与所得等の伸びにより、法人市民税についても、国の経済政策による円安の影響等により増加し、個人と法人をあわせて前年度調定に比べ114,354千円(4.6%)の増加となりました。固定資産税については、土地価格が下落する中、企業による償却資産の設備投資が好調であったことから増加となり、市税全体では、前年度調定に比べ180,128千円(2.7%)の増加となりました。

また、市税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者への電話催告等による納税勧奨や預貯金等の差押えなど早期滞納処分に取り組むとともに、ファイナンシャルプランナーの活用等による納税相談の充実を図りました。また、滞納累積事案では、差押えや搜索等による滞納処分の強化に取り組み、差押えした動産などについて、本市主催による期間入札会や合同公売会及びインターネット公売を行うなど収納率の向上に努めました。その結果、滞納繰越分を含めた市税全体の収納率は前年度比0.5%増の96.4%となりました。

○平成29年度収納率向上の取組実績

- ・電話催告件数(業者委託分) : 3,459件
- ・差押件数 : 1,438件
- ・FP相談件数 : 14件
- ・期間入札会(9月) : 1回
- ・夜間・休日相談件数 : 447件
- ・合同公売会(6月) : 1回
- ・ネット公売(7,9月) : 2回

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	01	戸籍住民基本台帳費
事務事業名	01 02	戸籍住民基本台帳事業			5つのまちづくり			
担当部課	市民部 市民課			施策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
136,879	127,738	7,949		29,878	89,911	9,141	P. 162 164	

【主要な事務事業の概要・成果】

戸籍法、住民基本台帳法、伊万里市印鑑条例等に基づき、戸籍や住民異動の届出による戸籍・住民票記載等、住民の身分・資格・居住関係の登録・記録事務及び戸籍謄抄本、住民票、印鑑登録証明等の申請受付交付を行う窓口業務として全体で127,738千円を支出しました。(以下主な経費)

- ・平成17年から開始した戸籍等の電算化に伴う、戸籍情報システムの維持管理及び適正な運用を図るため業務委託料3,499千円、システム借上料等として7,827千円を支出。
- ・番号法による社会保障・税番号制度の導入等に係る地方公共団体の情報システム整備に関する経費、すなわち女性活躍推進等に対応したマイナンバーカード等の記載事項(旧姓表記)の充実にかかる委託料として1,895千円を支出。
- ・番号法に基づき、平成27年10月から開始した通知カード・個人番号カード関連業務の委任にかかる交付金として、地方公共団体情報システム機構に4,326千円支出。

【平成29年度決算額：現年 123,412千円、繰越明許 4,326千円】

※決算額は、人件費94,985千円を含んでいます。

※不用額には、平成30年度への繰越明許費5,524千円を含みます。

款	02	総務費	項	04	選挙費	目	04	衆議院議員選挙費
事務事業名	01	衆議院議員選挙執行事業			5つの まちづ くり			
担当部課	選挙管理委員会事務局			施 策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,188	18,464	18,269			195	3,724	P. 166	
【主要な事務事業の概要・成果】 平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙の管理執行経費として18,464千円を支出しました。								

款	02	総務費	項	05	統計調査費	目	02	基幹統計費
事務事業名	01	基幹統計事業			5つの まちづ くり			
担当部課	総務部 情報広報課			施 策		施策体系外事業		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,092	2,632	2,632			0	460	P. 168	
【主要な事務事業の概要・成果】 統計法に基づき指定された基幹統計のうち、区市町村が実施することとなっている就業構造基本調査や工業統計調査、学校基本調査、平成30年度住宅・土地統計調査の単位区設定を行いました。								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	04	社会福祉協議会支援事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		01	地域福祉の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
16,677	16,650				16,650	27	P. 172	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>社会福祉協議会は地域における福祉活動の中核的存在であり、市の福祉行政とともに福祉の増進に取り組みられています。本事業では、法人の運営、福祉バス運行事業に対し16,650千円の補助を行いました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	05	民生・児童委員活動事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		01	地域福祉の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
22,579	22,493	12,534			9,959	86	P. 172	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>地域住民の身近な相談相手となり、関係機関の福祉サービス事業へとつなげる役割を担い、また地域の社会福祉の増進に寄与する民生委員・児童委員の活動の支援を行いました。</p> <p>平成29年度においては、委員の退任等による欠員補充のため、民生委員推薦会を2回開催しました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費
事務事業名	08	小災害り災者支援事業			5つのまちづくり		01	安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		01	地域福祉の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
650	650				650	0	P. 174	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>火災等により住家が被害を受けた世帯に対し、見舞金を支給しました。</p> <p>○全焼の被害 6世帯 (1世帯あたり100千円) ○半壊の被害 1世帯 (1世帯あたり 50千円) ※暴風雨によるもの</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	12	社会参加促進事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部福祉課			施策			01	地域福祉の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
150	150			137	13	0	P. 174			
【主要な事務事業の概要・成果】 社会福祉事業の増進を図るため、その事業に取り組まれている団体に対し、各種大会や研修会等への参加費用の助成を行いました。 ○伊万里市老人クラブ連合会 75千円 ○伊万里市母子寡婦福祉連合会 75千円										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費		
事務事業名	13	避難行動要支援者支援事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部福祉課			施策			01	地域福祉の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
914	870	316			554	44	P. 174			
【主要な事務事業の概要・成果】 平成28年度に導入した避難行動要支援者管理システムを活用し、避難行動要支援者名簿を更新しました。(名簿掲載者) 3,321人 ※平成29年11月1日現在 また、当該名簿については、災害発生時または発生のおそれのある場合を除き、関係者等(民生委員、区長等の地域の支援者など)へ提供することができないため、名簿掲載者に対し平常時からの情報提供に関する同意確認を行いました。(同意確認書を郵送)										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	国民年金取扱費		
事務事業名	01	国民年金取扱事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部市民課			施策			02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
18,572	18,462	10,951			7,511	110	P. 174			
【主要な事務事業の概要・成果】 国民年金法に基づき、被保険者の老後だけではなく、障害者となった時や死亡の際の所得保障を行い、生活の安定を図るため、国民年金の加入勧奨、保険料の納付奨励や免除制度の周知及び口座振替制度の促進等の業務に18,462千円を支出しました。 ※決算額は、人件費16,564千円を含んでいます。										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	02	手話通訳者・要約筆記者派遣養成事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,023	2,851	1,669			1,182	172	P. 176	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>聴覚障害者が通院等日常生活において円滑なコミュニケーションが取れるよう、手話通訳者または要約筆記者を派遣するとともに、福祉課に手話通訳専門員を配置し、庁内における各課窓口での対応を行いました。</p> <p>また、聴覚障害者等の福祉の増進のために、手話奉仕員の養成講座を開催しました。</p> <p>○手話通訳者、要約筆記者の派遣 37回 ○手話奉仕員養成講座修了者 6人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	03	障害者日中生活支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,618	3,389	1,994			1,395	1,229	P. 176	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者施設等において、障害者等の日中における活動の場を提供するとともに、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保することにより、障害者等の地域生活を支援しました。</p> <p>また、訪問入浴車により、居宅において入浴サービスを提供し、障害者等の身体の清潔の保持、心身機能の維持を図りました。</p> <p>○日中一時支援事業利用者 20人 (693回) ○訪問入浴サービス利用者 2人 (147回)</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	04	障害者福祉ホーム支援事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課			施策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,404	3,271	1,924			1,347	133	P. 176	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者が地域で安定した生活ができるようにするため、障害者が入居している福祉ホームの適正かつ円滑な運営に必要な補助金を、福祉ホームを運営する社会福祉法人に対し交付しました。</p> <p>○補助金交付施設（入居者） 5施設（13人）</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	05	障害者（児）日常生活用具 給付事業	5つの まちづ くり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,215	11,108	6,534			4,574	1,107	P. 176	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>主に在宅の重度障害者の地域生活を支援するために、介護・訓練支援用具等の日常生活用具（紙おむつ、ストーマ装具、入浴補助用具など）を給付しました。</p> <p>○給付実績 395件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	06	障害者生活支援センター管 理運営事業	5つの まちづ くり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
15,652	15,644	3,972		3,813	7,859	8	P. 178	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者の自立や社会参加等を促進するため、障害者やその家族などからの相談に応じ、必要なサービスの情報提供や手続きの支援等必要な援助を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所 伊万里・有田障害者生活支援センター（伊万里市民交流プラザ内） ・相談員 4名 ・委託先 社会福祉法人 東方会 ・相談支援件数 8,673件（伊万里市6,449件、有田町2,224件） 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	07	身体障害者（児）補装具給 付事業	5つの まちづ くり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
17,114	15,179	11,385			3,794	1,935	P. 178	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>日常生活の利便性の向上や、社会生活をより容易にすることを目的に、補装具給付事業を行い車椅子や義手、義足、補聴器等を給付しました。</p> <p>○給付件数 158件（身体障害者127件、身体障害児31件）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な給付内容 装 具：購入27件、修理5件 補聴器：購入21件、修理4件 車椅子：購入13件、修理49件 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	08	身体障害者更生医療給付事業			5つのまちづくり	01		安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策	03		障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
93,301	92,164	68,984			23,180	1,137		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>障害者総合支援法に基づき、身体障害者（18歳以上）の障害部位への加療により、障害が改善されるか機能の維持が可能な場合に医療の給付を行いました。医療内容は、人工関節置換術、人工透析、心臓手術などとなっています。</p> <p>医療費が高額になる、または長期間の治療に及ぶことが多く、更生医療を適用することにより、本人の自己負担を軽減しました。</p>								
<p>○決定件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工透析 192件 ・心臓 52件 ・整形 12件 ・肝臓 2件 ・免疫 3件 ・聴覚 0件 <p style="text-align: right;">計 261件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	09	身体障害児育成医療給付事業			5つのまちづくり	01		安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策	03		障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
2,845	1,679	1,014			665	1,166		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>身体に障害を有する18歳未満の児童、又は現在の状況をそのままにすると将来的に身体に障害を残すと認められる児童に対し、原則手術により、将来、生活能力を得させるために必要な医療の給付を行いました。</p>								
<p>○決定件数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声・言語・そしゃく機能障害 10件 ・肢体不自由 2件 ・心臓機能障害 3件 ・聴覚・平衡機能障害 0件 ・その他内臓機能障害 2件 ・視覚障害 0件 <p style="text-align: right;">計 17件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	10	障害者介護・訓練等給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
1,232,983	1,204,907	900,813			304,094	28,076		
【主要な事務事業の概要・成果】								
障害者のより充実した生活や地域における社会参加を支援するため、居宅介護や施設入所等の介護給付や就労継続支援等訓練のための給付などを行いました。								
○給付件数								
・居宅介護 995件 ・療養介護 247件 ・生活介護 2,135件 ・短期入所 382件 ・施設入所 1,299件 ・自立訓練 23件 ・就労移行支援 171件 ・就労継続支援 2,533件 ・共同生活援助 762件 ・計画相談支援 1,313件								
計 9,860件								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	11	障害児生活適応施設（ひまわり園）管理運営事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 178	
20,794	20,792			15,652	5,140	2		
【主要な事務事業の概要・成果】								
こどもハートフルセンターひまわり園の運営を、社会福祉法人 伊万里福祉会に委託し、心身の発達について支援を要する児童とその保護者に対し、日常生活に対応するため一人ひとりの成長に合わせた訓練や指導を行いました。								
・登録児数 41人（月最大） ・延利用児数 1,509人								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	12	障害児通所給付事業				5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
111,302	106,002	74,812			31,190	5,300	P. 180	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>障害児やその保護者に対し、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの利用支援を行う障害児通所給付費を支出しました。</p> <p>○給付件数（利用延人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援 556件 ・放課後等デイサービス 742件 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	13	障害支援区分認定事業				5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 福祉課				施 策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,956	2,464			762	1,702	492	P. 180	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>障害者総合支援法に基づき、障害支援区分の認定に係る審査判定業務を有田町と共同で行いました。</p> <p>認定調査によるシステムでの一次判定、審査会による二次判定を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 12回(月1回) ・審査件数 219件(伊万里市154件、有田町65件) ・審査会委員 15人(5人×3合議体) 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	14	重度障害者（児）医療給付事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳					不用額 （千円）	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
112,464	101,650	50,495				51,155	10,814	P. 180
【主要な事務事業の概要・成果】 重度心身障害者の医療費を助成し負担軽減を図りました。 （所得制限あり、1人月額500円の定額負担あり） ○対象者 ・身体障害者手帳1、2級 ・知能指数35以下 ・身障手帳3級かつ知能指数50以下 ○申請件数 29,227件 ○登録者数 1,376人								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	15	重度障害者（児）手当支給事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳					不用額 （千円）	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
23,682	22,432	16,794				5,638	1,250	P. 180
【主要な事務事業の概要・成果】 常時特別の介護を必要とする在宅の障害者及び障害児に対し、手当を支給しました。 ○受給者数 ・特別障害者手当 50人 ・障害児福祉手当 31人 ・経過的福祉手当 1人 ○延受給者数 1,013人								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	16	障害者相談事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部福祉課			施策			03	障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,803	1,801			851	950	2	P. 180	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>福祉課に精神保健福祉相談員を配置し、精神保健に関する相談を受け、必要に応じた適切な助言等を行うとともに、年間に全国で約2万人が命を落としている、自殺予防について広く普及啓発を行いました。</p> <p>また、障害者団体より推薦を受けた方に障害者相談員を委嘱し、障害のある人の相談に対し必要な助言等を行っていただきました。</p> <p>○精神保健相談件数 158件 ○障害者相談員対応件数 58件 ○自殺予防啓発番組有線テレビ放送（3月自殺対策強化月間）</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	17	障害者移動支援事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部福祉課			施策			03	障害者支援の充実
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,308	3,993	457			3,536	1,315	P. 182	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>屋外での移動が困難な障害者（児）に対し、外出の際に必要な身体介護や見守り等の支援を行うことにより、地域における自立した生活及び社会参加の促進を図りました。</p> <p>また、公共交通機関を利用しにくい重度の心身障害者について、通院の際の利便性向上や社会参加の促進のため、タクシー券を支給しました。</p> <p>○移動支援 ・利用者 23人（利用回数 149回） ○タクシー券 ・支給額 10,000円／人（500円券×20枚） ・支給対象者 ①身体障害者1、2級 ②車イス常用者 ③療育手帳A ④精神障害1、2級 ・交付者数 426人 ・助成額 3,149,000円（6,298枚）</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	18	障害者自動車運転支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
510	300				300	210	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者の社会参加の促進を図り、その福祉の増進に資することを目的として、障害者が自動車運転免許を取得する際に、自動車操作訓練に要する費用の一部を補助しました。</p> <p>また、重度障害者の地域社会への復帰を促進するため、障害者用自動車の改造に必要な経費の一部を補助しました。</p> <p>○免許取得 1件 ○改造 2件</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	19	障害当事者団体支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部福祉課				施策	03	障害者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
649	648	59			589	1	P. 182	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>障害者（児）の福祉の増進と社会順応を図ることを目的に、障害当事者で組織された団体に運営費を補助するとともに、障害者の芸術文化活動に補助金を交付しました。</p> <p>○身体障害者福祉協会 会員 124人 ○手をつなぐ育成会 会員 102人 ○ふれあい障害者文化祭 出品 33団体 471人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	03	障害者福祉費
事務事業名	21	特別支援学校留守家庭児童クラブ運営事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,866	18,821	9,061		1,740	8,020	45	P. 182	
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里特別支援学校に通学し、その保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、伊万里特別支援学校の余裕教室で、適切な遊びや生活の場を与えることにより、健全な育成を図りました。(小学1年～高校3年)								
<ul style="list-style-type: none"> ・実施時間 月～金曜日 : 午後1時30分～午後6時 土・長期休暇 : 午前8時～午後6時 ・事業主体 伊万里市 委託先 運営協議会(伊万里特別支援学校保護者会・(福)桑梓舎) ・定員 20名(平均利用者16名) ・登録者数 35名 ・指導員 基準指導員6名、基準介助補助員3名 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	02	シルバー人材センター支援事業	5つのまちづくり			01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策		02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,942	9,849			223	9,626	93	P. 184	
【主要な事務事業の概要・成果】								
高齢者の就業促進等に取り組んでいる伊万里市シルバー人材センターに対し、運営の支援を行い、シルバーワークプラザ屋根塗装工事に809千円支出しました。								
<ul style="list-style-type: none"> ○高年齢者就業機会確保事業費補助金 9,040千円 <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度伊万里市シルバー人材センター登録者数 244人 ・契約件数 3,850件(前年比155件の減) ・契約金額 78,285,449円(前年比209万円の減) 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	03	緊急通報システム運用事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
791	787				787	4	P. 184	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>ひとり暮らし等の理由により緊急時の救急通報等を行う者が家庭にいない高齢者及び身体障害者の不安を解消するとともに、生活の安全を確保するために、必要な対応ができる環境を整えました。</p> <p>○平成29年度末の利用者数 58人 ・利用料金 年収120万円未満 300円/月 48人 年収120万円以上 900円/月 10人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	06	養護老人ホーム等入所措置事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
152,624	147,940			19,735	128,205	4,684	P. 184	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>おおむね65歳以上で、身体的、経済的また環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者について、入所判定委員会を経て、養護老人ホームへの入所措置を行いました。</p> <p>○平成29年度末措置（入所者数） 68人 ・入所施設名 伊万里向陽園、シルバーケア武雄、サリバン、済昭園</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	08	敬老会開催事業			5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,573	6,478				6,478	95	P. 184	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>敬老の日を中心に77歳以上の高齢者をお祝いする行事の開催を各町に委託し、また88歳の長寿者に対し祝金を支給しました。</p> <p>○敬老会該当者（77歳以上） 7,507人 ○祝金支給者（88歳） 322人</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	09	老人団体支援事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策			02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,162	3,088	586			2,502	74	P. 186			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市老人クラブ連合会及び各町単位老人クラブに対し、それぞれに実施する健康づくり・介護予防、地域支え合い活動、清掃奉仕、スポーツ活動等の事業に対し、運営の支援を行いました。										
また、8月31日に伊万里市老人クラブ連合会との共催で「伊万里市老人福祉大会」を開催しました。										
○平成29年度老人クラブ会員数 4,568人（単位老人クラブ数 32クラブ）										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	12	公共老人施設管理運営事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策			02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
21,754	21,751			3	21,748	3	P. 186			
【主要な事務事業の概要・成果】										
老人福祉センター及び老人憩の家の管理・運営を指定管理者制度により指定管理者が行っており、運営費として指定管理料を支払いました。										
○指定管理者 老人福祉センター：伊万里市社会福祉協議会 老人憩の家：九州産業株式会社										
○平成29年度延利用者数 34,567人 老人福祉センター 21,479人 大川老人憩の家 4,237人 山代老人憩の家 5,566人 波多津老人憩の家 3,285人										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費		
事務事業名	13	地域共生ステーション（宅老所）防犯対策整備事業				5つのまちづくり	01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 長寿社会課			施 策			02	高齢者支援の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,004	1,004	502			502	0	P. 186			
【主要な事務事業の概要・成果】										
佐賀県地域共生ステーション防犯対策整備事業に基づき、地域共生ステーションへの防犯対策整備に対し、補助金を交付することで利用者の安全を確保し、関係者が安心して利用者のケアが行うことができるようにしました。										
平成29年度は3か所の宅老所の防犯カメラの整備に対し補助しました。										

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	14	高齢者福祉計画策定事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
500	500				500	0	P. 186	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「安心で健やかな暮らしづくり」を基本理念とする高齢者福祉計画について、さらなる内容の充実を図るため、「第7期介護保険事業計画」と一体的に「伊万里市第4次高齢者福祉計画」を策定しました。</p> <p>○計画期間 平成30年度～平成32年度</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	15	地域介護・福祉空間整備等事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,004	2,028	2,028			0	976	P. 186	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢者が住み慣れた地域での生活を継続することができるよう、施設整備など地域における高齢者の生きがい活動や地域貢献などを支援する事業であり、平成29年度は、6か所の事業所へ防犯カメラ等の防犯機器設置に対し補助しました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	04	高齢者福祉費
事務事業名	16	地域医療介護総合確保事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 長寿社会課				施策	02	高齢者支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,373	11,280	11,280			0	1,093	P. 186	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>地域包括ケアシステムの構築に向け、地域の実情に応じた地域密着型サービスにかかる提供体制の整備を促進するための支援を行いました。</p> <p>平成29年度は、1か所の定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所開設に対し補助しました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	02	人権意識啓発事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	市民部 人権・同和対策課				施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
666	622	442			180	44	P. 188	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>人権尊重思想の普及や高揚を目的として、啓発活動を行いました。</p> <p>○ハートフルフォーラム2017 in伊万里 12月1日に伊万里市民会館で開催し、学校法人伊万里学園敬徳高等学校の協力を得て実行委員会を組織し、計画、運営しました。参加者は高校生を中心とした575名。</p> <p>○人権の花運動 伊万里市立松浦小学校が取り組み、6月6日に花苗贈呈式、11月8日に人権の花観賞会を実施しました。</p> <p>○街頭キャンペーン 11月3日に伊万里港開港50周年記念「伊万里みなと祭り」の会場で啓発リーフレット270部と啓発物品830個を配布しました。</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	03	同和研修参加促進・地区活動支援事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	市民部 人権・同和対策課				施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,475	8,475				8,475	0	P. 188	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>部落差別解消を目的として、地区住民が自主的・自発的意思に基づく運動を展開し、研修会等を企画し参加するなど行政の補完的な役割を担いました。</p> <p>○補助額 部落解放同盟佐賀県連合会伊万里支部 5,600,000円 全日本同和会佐賀県連合会伊万里支部 2,875,000円</p>								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	05	社会福祉施設費
事務事業名	04	隣保館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課		市民部 人権・同和対策課			施策	12	人権教育と啓発の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
12,535	12,220	7,489		10	4,721	315	P. 190	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>福祉の向上や人権啓発の住民の活動拠点として、生活上の各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○相談事業 相談実績 47件（生活相談） ○地域福祉事業 回数 52回 （高齢者あいさつ声かけ巡回 49回、高齢者健康ふれあい昼食会 3回） ○広報・啓発活動 隣保館だより 年12回発行、人権ふれあいコーナーの設置 ○団体研修受け入れ 7団体 109名 								

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	08	臨時福祉給付金給付費
事務事業名	01	経済対策臨時福祉給付金支給事業（繰越明許）			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課		市民部 福祉課			施策	01	地域福祉の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
65,471	40,301	40,301			0	25,170	P. 192	
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>消費税率引上げによる影響を緩和するため、制度的な対応（軽減税率の導入）を行うまでの暫定的・臨時的な措置として経済対策臨時福祉給付金を支給しました。 （申請受付期間）平成29年3月1日～平成29年6月1日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象者 平成28年度分の市民税（均等割）が課税されていない方 ※ただし、課税されている方から扶養されている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外 ○支給額 対象者1人につき15,000円 ○支給実績 支給決定者数 8,375人（平成29年3月1日から3月31日分） 支給決定者数 2,272人（平成29年4月1日から8月2日分） 合計10,647人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	04	子育て支援センター管理運営事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
6,621	6,358	2,238		468	3,652	263	P. 194			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>「子育て支援センターぽっぽ」において、一時保育、休日保育を実施するとともに、ママの集いや誕生会など各種行事や、子育ての悩みに対する相談業務など、子育て中の保護者の支援を行いました。</p> <p>○平成29年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一時保育 133人 ・休日保育 232人 ・相談件数 209件 ・行事参加及び広場利用者数 8,860人 										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費		
事務事業名	08	子どもの医療費助成事業	5つのまちづくり			01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部福祉課			施策		04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
178,869	156,851	45,628		63,717	47,506	22,018	P. 196			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>子どもの医療費を助成することにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、子どもの健康増進と福祉の増進を図りました。また、平成29年4月診療分より小中学生の医療費助成についても就学前児童と同じ現物給付による助成を開始しました。</p> <p>○保護者負担額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童 <ul style="list-style-type: none"> 通院：1医療機関1月1回あたり上限500円×2回(3回目以降負担なし) 入院：1医療機関1月1,000円 ・小・中学生 <ul style="list-style-type: none"> 通院：1医療機関1月1,000円 入院：1医療機関1月1,000円 <p>○平成29年度助成額実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学前児童 83,685,255円 ・小中学生 63,792,329円 <p>※財源内訳の「その他」のうち63,700千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	14	幼児インフルエンザ予防接種費助成事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 200	
2,706	2,331			2,300	31	375		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>就学前児童のインフルエンザの発病及び重症化を予防するため、インフルエンザの予防接種を受けた幼児の保護者に対して、子育て支援の観点から接種費用の一部を助成することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>○対象者 ・就学前の児童を養育している保護者</p> <p>○内容 ・就学前児童が受診した2回目のインフルエンザ予防接種費 (助成額※2回目受診に要した費用(自己負担額)) ・児童1人に対して2,000円</p> <p>○平成29年度実績 ・1,164件 2,328,000円</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	17	病後児保育事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 200	
3,545	3,535	1,608		49	1,878	10		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>児童の病気回復期において、保護者の就労等により、自宅での保育が困難な場合に、一時的に子どもを預かることにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○名称 伊万里市病後児保育室すこやか</p> <p>○実施形態 病後児対応型 2人定員</p> <p>○開所日時 ・月～金曜日 8時～17時30分 ・土・日・祝日、8月13日～15日、年末年始は休み</p> <p>○利用料金 ・1人あたり1時間につき200円(1時間に満たないときは1時間とする)</p> <p>○平成29年度事業実績 ・登録者数 223人(新規登録者数 19人)、利用延人数 28人</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	18	障害児保育促進事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,931		4,205				4,205	726	P. 200
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内にある私立保育園、私立認定こども園、私立小規模保育事業所、私立事業所内保育事業所について、心身に障害又は発達遅滞のある児童を受け入れている施設に補助を行うことで、障害児の受け入れ体制を整えました。</p> <p>○平成29年度事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象園 8園 ・軽度障害児 単価：30,250円／月 対象：延べ8名64月 ・重度障害児 単価：45,380円／月 対象：延べ6名50月 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	20	延長保育促進事業			5つのまちづくり		01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施 策		04	子育て支援の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
7,403		7,065	4,710			2,355	338	P. 202
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年度から子ども・子育て支援新制度がスタートし、保護者の勤務時間等によって児童の保育必要量が標準時間と短時間に区分されることとなり、その時間を超える場合は延長保育となりました。</p> <p>このため、保育標準時間となる11時間を超えてさらに30分以上、及び、短時間については、8時間の保育時間を超えてさらに1時間以上の延長保育を実施する保育所に対して支援することにより、保育サービスの充実を図りました。</p> <p>○平成29年度事業実績（私立保育園・認定こども園）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施園18園 ・1日あたり平均利用人数 保育標準時間：90人 保育短時間：19人 ・補助基準額 保育標準時間 年額 300,000円／園 保育短時間 年額 18,100円／保育短時間認定児童1人 								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	21	留守家庭児童クラブ管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 202	
90,896	80,653	37,388		29,765	13,500	10,243		

【主要な事務事業の概要・成果】

留守家庭児童クラブについては、市内13小学校の18クラブで966人（通常利用698人）の児童に対して、年間284日間の運営を行い、児童の健全育成と保護者の子育てと仕事の両立を支援しました。

児童クラブ名	のべ人数	3月末人数	定員	児童クラブ名	のべ人数	3月末人数	定員
伊万里第1	89	67	70	大川内	32	23	35
伊万里第2	56	35	35	黒川	44	30	35
牧島	23	15	20	波多津	48	16	80
大坪第1	80	60	55	南波多	54	44	33
大坪第2	45	35	40	松浦	37	25	35
大坪第3	36	28	31	二里	84	52	45
立花第1	77	63	70	東山代	106	86	70
立花第2	42	29	35	若楠	46	43	35
立花第3	42	29	35	山代西	25	18	25
				合計	966	698	784

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	22	留守家庭児童クラブ専用施設整備事業			5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり	
担当部課	教育委員会 教育総務課				施策	04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 204	
62,825	62,219	45,024			17,195	606		

【主要な事務事業の概要・成果】

留守家庭児童クラブの利用児童数の増加及び受入れ対象学年をこれまでの小学校3年生までから、6年生までに拡大し、その受入れに対応するため、伊万里小学校と立花小学校において、学校敷地内に、児童クラブの専用施設を建築しました。

○定員 伊万里第3児童クラブ 50人、立花第2・第4児童クラブ 各40人

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	23	多子世帯給食費助成事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 204	
2,196	2,196			2,100	96	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>子育て世代の経済的負担を軽減するため、平成27年度より小学1年生から満18歳に達する学年までに4人以上の兄弟姉妹がいる多子世帯の保護者に対して、小中学校に通う第4子以降の給食費全額を補助する事業を創設し、平成29年度は、54世帯59人に対して補助を行い、多子世帯の負担軽減を図りました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費
事務事業名	24	私立保育園整備促進事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり	
担当部課	市民部 福祉課			施策		04	子育て支援の充実	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 204	
15,309	15,301	10,206			5,095	8		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の保育所等整備交付金を活用し、私立保育園等の増改築や大規模修繕、防犯対策などに要する経費を助成することにより、私立保育園の負担の軽減を図りました。</p> <p>平成29年度は防犯対策（非常通報装置等、外構）を行った16園に対し助成を行いました。</p> <p>○負担割合 国1/2 市1/4 事業主体1/4</p> <p>○補助額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・非常通報装置等 12園 6,505千円（うち国庫補助額 4,340千円） ・外構 12園 8,796千円（うち国庫補助額 5,866千円） <p style="text-align: right;">計 15,301千円（うち国庫補助額 10,206千円）</p>								

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	児童措置費		
事務事業名	01	保育所等支援事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,963,239	1,953,035	1,159,870		262,601	530,564	10,204	P. 206			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市内にある私立保育園16園、私立認定こども園2園、私立小規模保育事業所6園、私立事業所内保育事業所1園、市外の保育園に入所している児童の分の運営に必要な経費を、保育園の規模、児童の年齢、人数に応じた額（公定価格）で毎月支払うことにより、子どもを安心して預け、育てることが出来る体制を整えました。</p> <p>○平成29年度事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延入所者数20,549人（市内私立：25園）、1,166人（市外公立・私立：35園） 										

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	04	保育所費		
事務事業名	01	公立保育園管理運営事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	04	子育て支援の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
577,738	543,483	2,008		128,895	412,580	34,255	P. 206			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>家庭で保育ができない児童を保育園に入園させることによって、保護者の就労環境を支援するとともに、児童が安定した保育を受けることを支援しました。</p> <p>○平成29年度事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延入所者数 6,306人（広域受入れを含む） <p>※決算額は、人件費359,597千円を含んでいます。</p>										

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
事務事業名	02	生活保護レセプト点検・指導事業				5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 福祉課				施策	05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,140	4,138	3,076			1,062	2	P. 212			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>生活保護費の約6割を占める医療扶助について、適正な運営を図るためレセプト（診療報酬明細書）の点検を専門の業者に委託するとともに、医療扶助相談・指導員を配置し後発医薬品の使用促進や生活保護受給者への健康管理指導を行っています。</p> <p>この内レセプト点検、病状調査等により過誤調整件数が302件あり医療費削減に繋がっています。</p>										

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	03	生活困窮者自立支援事業			5つのまちづくり	01	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策	05	05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
7,285	6,880	5,160			1,720	405	P. 214	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成27年4月からの生活困窮者自立支援法の施行に伴い、生活困窮者に対する包括的・継続的な相談支援体制を整備し、的確な支援を実施しています（社会福祉協議会へ委託）。</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者支援の中核として自立相談支援機関を設置しています。 主任相談支援員、相談支援員及び就労支援員（兼務）の2名を配置し、支援を行っていく中で個別支援プランを作成し、関係機関と連携して包括的支援を行っています。 経済的に困窮し、住居を失い又はそのおそれがある者に対して、住居確保給付金を支給します。 <p>○平成29年度支援状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談者数75人、相談件数（延べ）759件 								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費
事務事業名	04	生活保護自立支援事業			5つのまちづくり	01	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 福祉課			施策	05	05	低所得者福祉の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,251	4,237	3,177			1,060	14	P. 214	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>生活保護制度を適正に運営するため、面接相談員や就労支援専門員を配置し、生活困窮者の面接相談に当たるとともに、生活保護受給者の中で就労できる人に対する就労支援を行っています。</p> <p>○面接相談件数：203件</p> <p>○就労支援専門員の支援により新規就労開始した者：29人（実人数）</p>								

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
事務事業名	05	生活保護扶養義務調査事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 福祉課			施 策		05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
817	746	554				192	71	P. 214		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>生活保護法第4条に定める保護の補足性の要件を充足させるため、扶養義務者の資産能力等について十分な調査を行うとともに親子関係等、人間的連携を基に自立援助を促します。</p> <p>生活保護受給者の扶養義務者の実態を把握し文書による援助照会を行うとともに、遠隔地に居住する扶養義務者に対して訪問面接により援助要請を行っています。</p> <p>平成29年度の実績として、関東方面に6件、北部九州に4件訪問しました。</p>										

款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	02	扶助費		
事務事業名	01	生活保護費支給事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 福祉課			施 策		05	低所得者福祉の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,252,921	1,212,035	925,767				286,268	40,886	P. 214		
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>生活困窮する低所得者の最低限度の生活を維持し、自立を助長するため生活保護費を支給しています。</p> <p>平成29年度の保護費については、月平均保護世帯数564世帯で月平均保護人員755人に対して生活扶助、医療扶助等を支給しています。また、自立や死亡により62世帯が生活保護廃止となり、傷病や預貯金の減、失業等により新たに58世帯が生活保護開始となっています。</p>										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	02	妊婦乳児健康診査事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
49,892	44,381			1	44,380	5,511	P. 216			
【主要な事務事業の概要・成果】 妊婦健診は、母子保健法に基づく妊婦の健康管理を目的として公費助成を行っているもので、無料で受けられる妊婦健診票を妊婦454人、延6,317枚を発行し、延5,347人の受診がありました。14枚の平均受診率は84.6%です。 乳児健診は、病気の早期発見と適切な保健指導や育児支援を受ける機会として開催しています。 3か月児健診（集団健診）は市民センターで開催し、452人の受診があり受診率は99.8%でした。医療機関で実施している乳児個別健診は、362人の受診があり受診率は82.5%でした。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	05	むし歯予防指導事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
328	317			154	163	11	P. 218			
【主要な事務事業の概要・成果】 幼児期のむし歯を予防するために実施しているフッ化物洗口は、市内23保育園の3歳以上の園児を対象としており、利用者は985人で98.0%となっています。 さらに、むし歯予防の効果を上げるために1歳6か月児健診時に購入（半額を公費助成）されているフッ化物塗布券は、1歳6か月児健診時の塗布を含め歯科医院において延1,031人の利用がありました。 また、むし歯予防の普及啓発のため、むし歯予防教室を保育園等で24回、延1,355人に開催しました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	07	3歳児健康診査事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,530	1,471			38	1,433	59	P. 218			
【主要な事務事業の概要・成果】										
3歳児健康診査は、幼児期の心身の健康な発育の支援と異常の早期発見を目的として毎月1回市民センターで開催しています。受診率は97.7%で、受診者508人のうち19名に精密検査を行い、要医療者に対しては適切な医療と療育に繋ぐことができました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	08	休日・夜間急患医療センター管理運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
15,677	15,662				15,662	15	P. 220			
【主要な事務事業の概要・成果】										
休日における内科・小児科などの救急患者に対して、迅速かつ適正な初期医療サービスを提供するとともに市民の医療不安を解消するため、また、平日の夜間における小児診療を行うため、伊万里休日・夜間急患医療センターの運営を伊万里・有田地区医師会へ委託し、315日間開所し、2,023人の利用がありました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	10	病院群輪番制病院運営事業			5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり			
担当部課	市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
4,669	4,603			1,660	2,943	66	P. 220			
【主要な事務事業の概要・成果】										
入院が必要な重症患者の医療を担う病院群輪番制病院運営事業として補助金4,603千円を支出しました。										
○平成29年度輪番制病院開設 70日（患者数814人）										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	14	不妊治療エンゼルサポート事業			5つのまちづくり		01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,100	2,643				2,643	457	P. 220			
【主要な事務事業の概要・成果】										
人工授精や体外受精などの健康保険適用外の不妊治療を受けている人に、治療費の一部を助成しているもので、補助金の支給件数は35件でした。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	17	伊万里・有田地区医療福祉組合運営負担金			5つのまちづくり		01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		07	医療体制の充実		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
212,059	211,145				211,145	914	P. 222			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里・有田地区医療福祉組合が行っている伊万里有田共立病院事業に対し、その運営経費負担金として211,145千円を支出しました。										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費		
事務事業名	18	がん患者かつら購入支援事業			5つのまちづくり		01	安いで健やかな暮らしづくり		
担当部課		市民部 健康づくり課			施 策		06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
180	172				172	8	P. 222			
【主要な事務事業の概要・成果】										
抗がん剤治療の副作用に伴う脱毛により、かつらを購入するがん患者に対し、かつら購入に要する経費及びがん治療受療証明書取得に要する経費のうち、15,000円を限度として助成を行いました。										
○事業開始：平成26年7月から										
○平成29年度助成者数 12名										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費
事務事業名	20	子育て世代包括支援センター事業			5つのまちづくり	01		安心で健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策	06		保健活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
4,899		4,152	3,410			742	747	P. 222
【主要な事務事業の概要・成果】 妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うため、平成28年度に健康づくり課内に子育て世代包括支援センターを設置し、母子健康手帳の交付を424件（全体462件）行いました。また、全体の25.5%にあたるハイリスク妊婦118人についてはアセスメントを行い、支援計画書を作成し継続した支援を行っています。								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	01	予防接種事業			5つのまちづくり	01		安心して健やかな暮らしづくり
担当部課		市民部 健康づくり課			施策	06		保健活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
156,322		143,802				143,802	12,520	P. 224
【主要な事務事業の概要・成果】 ○定期予防接種接種率 ・ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ 92.0% ・麻しん風しん 93.7% ・日本脳炎 80.7% ・ジフテリア破傷風 87.3% ・BCG 99.2% ・子宮頸がん 0.3% ・ヒブ 93.1% ・小児用肺炎球菌 93.5% ・水痘 89.5% ・B型肝炎 93.8% ・高齢者肺炎球菌 53.0% ・65歳以上インフルエンザ 55.6%								

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防費
事務事業名	03	狂犬病予防事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
956	895			895	0	61	P. 224	

【主要な事務事業の概要・成果】

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射の接種を促進するとともに、保健福祉事務所と連携し迷い犬等にも対応しました。

また、伊万里市動物の愛護及び管理に関する条例に基づき、動物に対する愛護意識の高揚を図るとともに、飼い主等に対して、犬、猫などペットの飼養マナーの指導、啓発を行いました。

○犬の登録数等

区 分	実績	前年度比
登録頭数	2,665	△ 98
うち新規	180	20
狂犬病予防注射 接種頭数 (接種率)	2,462 (92.38%) ※県内第1位	△89 (+0.05%)

○犬、猫の引取り数

区 分	実績	前年度比
犬	27	7
猫	30	△ 84
計	57	△ 77

*伊万里保健福祉事務所所管

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	01	環境衛生総務事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課				施策	30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
54,934	53,899			1,026	52,873	1,035	P. 224	

【主要な事務事業の概要・成果】

環境基本条例に基づき環境審議会を開催し、環境の保全等に関する事項の審議、報告を行いました。

また、市の事務事業について、職員が率先して地球温暖化対策に取り組む必要があることから、第4次伊万里市地球温暖化対策実行計画「ストップ ザ 温暖化 いまりアクションプログラム」（平成29年度～平成33年度）を策定し、二酸化炭素などの温室効果ガスの削減に努めました。

さらに、地球温暖化対策については、市民一人ひとりの取組が肝要であるため、家庭でできる省エネ活動を市の広報紙に毎月掲載するとともに、市民団体等からの要請を受け、環境に関する出前講座に出向きました。

※決算額は、人件費51,746千円を含んでいます。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	02	伊万里・有田地区衛生組合 運営負担金			5つの まちづ くり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課			施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
245,530	245,530				245,530	0	P. 226	

【主要な事務事業の概要・成果】

し尿等処理及び火葬場事業を行う伊万里・有田地区衛生組合に対して負担金を支出し、一部事務組合による適正かつ効率的な事業の運営を図りました。

○伊万里・有田地区衛生組合負担金 (単位：千円)

区分	組合運営 事務	し尿等処理		火葬場		計
		管理運営	建設	管理運営	建設	
伊万里市	14,124	134,301	3,954	27,042	66,109	245,530
有田町	6,487	73,762	2,575	12,419	38,488	133,731
合計	20,611	208,063	6,529	39,461	104,597	379,261

○業務量

①し尿等処理量 (単位：kℓ)

区分	し尿	浄化槽	計
伊万里市	29,334	6,505	35,839
有田町	16,288	202	16,490
合計	45,622	6,707	52,329

②火葬件数 (単位：件)

区分	12歳以上	12歳未満、死胎	一部	改葬遺骸	計
伊万里市	700	12	7	11	730
有田町	272	2	0	4	278
地区外	26	1	0	7	34
合計	998	15	7	22	1,042

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	03	大気環境測定事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
469	399				399	70	P. 226	

【主要な事務事業の概要・成果】

二酸化窒素による大気環境の汚染状況を監視するため、ガスパック法による測定を実施しました。
また、工業団地内の臭気濃度測定についても年2回実施し、環境保全に努めました。

○大気環境測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
自動測定局	5 (常時)	県設置(大坪、山代)、 電力会社設置(南波多、大川、日南郷)	SO2(二酸化硫黄)、NO2(二酸化窒素)等(9項目)
ガスパック法	6 (72)	国見台運動公園、二里公民館、東山代公民館、黒川公民館、牧島公民館、松浦公民館	二酸化窒素(NO2)の簡易測定

○臭気濃度測定

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
臭気測定	2 (4)	ファームチョイス(株)、スクレッピング(株)	臭気濃度(臭気指数)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	04	公害監視事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
90	90				90	0	P. 226	

【主要な事務事業の概要・成果】

山代町の公害対策委員会(久原区公害対策委員会、山代町東部六ヶ字公害対策委員会)に、工業団地内の環境パトロール、不法投棄の実態調査などの業務を委託し、公害の早期発見に努めました。

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	05	騒音・振動測定事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 226	
1,452	1,247				1,247	205		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>騒音規制法に基づく自動車騒音監視や住居地域、商業地域などの一般環境騒音測定を行い、騒音の状況把握に努めました。</p> <p>また、工場や建設作業など、事業活動に伴い発生する騒音、振動については、届出段階での事前指導を行い、未然防止に努めました。</p>								
○騒音調査								
区 分	調査地点数	測 定 地 点						
自動車騒音	2	国道204号（蓮池町）、県道伊万里山内線（立花町東円）						
一般環境騒音	4	栄町公民館（大坪町）、東八谷搦公民館（二里町）、中央駐車場（伊万里町）、市役所駐車場（立花町）						

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	06	病虫害防除・公衆トイレ管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 226	
1,130	1,105				1,105	25		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>春秋の市民大清掃等の際に、希望する地区等に対し消毒機の貸し出しや薬剤の提供を行い、病虫害の防除に努めました。</p> <p>また、市街地に設置している公衆トイレ（中央公衆トイレ、相生公衆トイレ）の清掃、維持管理を行い、公衆衛生の向上に努めました。</p>								
○病虫害防除消毒機貸出等状況								
貸出地区数		貸出回数		提 供 薬 剤 数				
延べ 30 地区(施設)		延べ 75 台		スミチオン乳剤 106 本/1.80				

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費
事務事業名	07	水質・底質調査事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,283	1,001					1,001	282	P. 228

【主要な事務事業の概要・成果】

河川、海域の水質や伊万里湾の底質を定期的に調査することにより、水質・底質の状況把握に努め、良好な自然環境と生活環境の維持を図りました。

さらに、工場などの事業所排水についても定期的に調査を行い、基準値を超過した場合は、立入調査等を実施し環境保全協定の遵守を指導しました。

また、若木ゴルフ場周辺地域水質保全協議会や伊万里湾環境保全対策協議会に負担金を支出し、ゴルフ場周辺の水質保全や伊万里湾の環境保全を図りました。

○水質・底質調査

区 分	調査地点数 (延べ)	主な調査地	調査項目(項目数)
河川	8 (32)	大井手井堰(有田川)、六仙寺橋(伊万里川) 外6地点	pH(水素イオン濃度)、大腸菌群数等 (17項目)
海水	4 (12)	伊万里湾内(名村造船所西側、福田地先、黒川湾内、スミセ北側)	pH(水素イオン濃度)、COD(化学的酸素要求量)等 (15項目)
底質 (伊万里湾)	3 (3)	伊万里川・有田川合流点、漁港入口、名村造船所北側	総水銀、カドミウム、全窒素 等 (8項目)
事業所排水	13 (39)	株名村造船所、株SUMCO(久原・長浜)、九州内田鍛工株、伊万里キンフーズ 外8事業所	pH(水素イオン濃度)、カドミウム、ヒ素、鉛 等 (全44項目)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費		
事務事業名	08	浄化槽設置促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	建設部 下水道課					施策	28	下水道等の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
26,050	17,852	15,598			2,254	8,198	P. 228			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>公共下水道等の整備が当分の間見込まれない地域において、その生活排水に起因する環境の悪化及び公共用水域の水質汚濁を防止するため、公共下水道と同等の浄化能力を有する浄化槽の普及促進を図り、快適な生活環境の推進に努め、専用住宅に浄化槽を設置する市民に対し、補助金17,788千円を交付しました。</p> <p>○平成29年度補助内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 5人槽 332千円×22基＝7,304千円 ・ 7人槽 414千円×24基＝9,936千円 ・ 10人槽 548千円× 1基＝ 548千円 										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費		
事務事業名	03	健康相談事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 健康づくり課					施策	06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
181	180	88			92	1	P. 230			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>40歳以上を対象として、心身の健康に関する個別の相談を196回、延2,881人に実施しました。</p>										

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	健康増進費		
事務事業名	05	健康診査事業				5つのまちづくり	01	安心して健やかな暮らしづくり		
担当部課	市民部 健康づくり課					施策	06	保健活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
42,473	39,555	1,073		5,055	33,427	2,918	P. 230			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>健康増進法に基づく健康診査を実施し、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療に努めました。</p> <p>各種検診の受診者数（受診率）は、30歳代健康診査182人、胃がん検診1,183人（6.7%）、肺がん検診2,909人（16.5%）、大腸がん検診2,864人（16.3%）、子宮がん検診2,963人（24.5%）、乳がん検診1,127人（10.4%）、前立腺がん検診380人（12.1%）、肝炎ウイルス検診165人でした。</p>										

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																
事務事業名	01	清掃総務事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																
担当部課	市民部 環境課			施 策			30	環境保全活動の推進																
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																			
2,308	1,513			95	1,418	795	P. 232																	
【主要な事務事業の概要・成果】																								
美しい景観や衛生的な生活環境を維持するため、市民との協働により地域の美化活動を実施するとともに、環境保全に関する啓発活動に取り組みました。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>会 議 名</th><th>開催日</th><th>参加者数等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内一斉ふるさと美化活動</td><td>6月4日</td><td>24団体 (参加者 326人)</td></tr> <tr> <td>伊万里湾岸清掃</td><td>7月17日</td><td>16団体 (参加者 425人)</td></tr> <tr> <td>リサイクルフェア</td><td>9月23日</td><td>出店 22団体、来場者数 約1,000人</td></tr> <tr> <td>環境美化功労者顕彰</td><td>9月23日</td><td>個人 2人</td></tr> </tbody> </table>										会 議 名	開催日	参加者数等	県内一斉ふるさと美化活動	6月4日	24団体 (参加者 326人)	伊万里湾岸清掃	7月17日	16団体 (参加者 425人)	リサイクルフェア	9月23日	出店 22団体、来場者数 約1,000人	環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 2人
会 議 名	開催日	参加者数等																						
県内一斉ふるさと美化活動	6月4日	24団体 (参加者 326人)																						
伊万里湾岸清掃	7月17日	16団体 (参加者 425人)																						
リサイクルフェア	9月23日	出店 22団体、来場者数 約1,000人																						
環境美化功労者顕彰	9月23日	個人 2人																						

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費																													
事務事業名	02	下排水路・道路清掃事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																													
担当部課	市民部 環境課			施 策			30	環境保全活動の推進																													
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																														
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
3,886	3,886				3,886	0	P. 232																														
【主要な事務事業の概要・成果】																																					
衛生的な生活環境を維持するため、地域や市民による実施が困難な市街地等の下排水路や道路等の清掃を実施しました。																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>回数</th><th>延べ従事者数</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>道路等清掃業務</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td> 道路清掃</td><td>28</td><td>404人</td><td>市街地 6 コース</td></tr> <tr> <td> 公共下排水路清掃</td><td>40</td><td>526人</td><td>市街地 6 コース</td></tr> <tr> <td>東八谷搦地区下排水路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>公共下排水路 約1,000m</td></tr> <tr> <td>白野地区下排水路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>公共下排水路 約1,250m</td></tr> <tr> <td>立目地区道路清掃</td><td>2</td><td>—</td><td>環境センター付近 約4,000m</td></tr> </tbody> </table>										区 分	回数	延べ従事者数	備 考	道路等清掃業務				道路清掃	28	404人	市街地 6 コース	公共下排水路清掃	40	526人	市街地 6 コース	東八谷搦地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m	白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m	立目地区道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m
区 分	回数	延べ従事者数	備 考																																		
道路等清掃業務																																					
道路清掃	28	404人	市街地 6 コース																																		
公共下排水路清掃	40	526人	市街地 6 コース																																		
東八谷搦地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,000m																																		
白野地区下排水路清掃	2	—	公共下排水路 約1,250m																																		
立目地区道路清掃	2	—	環境センター付近 約4,000m																																		

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	03	市民清掃実施事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,523	1,199				1,199	324	P. 232			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>地域環境を保全し、環境美化に対する意識の向上を図るため、春・秋の一定期間を市民大清掃期間と定め、市民や事業所、行政が一体となって清掃活動を行いました。</p> <p>また、この活動において発生した地域で処分することが困難な汚泥等の処理を行いました。</p> <p>○市民大清掃</p>										
区 分		開催日	地区数	参加者数	汚泥回収量 (kg)					
春の市民大清掃		5月7～16日	162	11,945	8,682					
秋の市民大清掃		11月5～14日	163	11,966	7,937					
合 計			325 (延べ)	23,911	16,619					

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費		
事務事業名	04	不法投棄防止・廃棄物回収事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	市民部 環境課			施 策		30	環境保全活動の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,097	1,006	1,006			0	91	P. 232			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>佐賀県不法投棄防止対策支援事業を活用し、不法投棄の多発地帯2か所に監視カメラを設置し、不法投棄の発生防止に努めました。</p> <p>また、不法投棄防止のパトロールを行うとともに、発見した不法投棄物の回収を行いました。</p> <p>○不法投棄防止看板の設置 44 か所</p> <p>○不法投棄防止パトロール 24 回</p> <p>○不法投棄物の回収 12 回</p> <p>○不法投棄廃棄家電の回収</p>										
区 分		エアコン	テレビ	冷蔵庫	洗濯機	計				
台 数		1	22	13	5	41				

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	05	資源ごみ回収促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 234	
2,490	1,805			1,800	5	685		

【主要な事務事業の概要・成果】

リサイクルの推進及びごみ減量化対策の一環として、資源ごみの集団回収活動（リサイクルサンデー）に取り組んだ地区（団体）に対し、資源ごみの回収量に応じて補助金を交付しました。

○実施団体数 179 団体（うち行政区 166 区）

○資源ごみ回収量 755.5 トン（前年比 △ 136.3 トン）

○回収量の内訳 (単位：トン)

紙類 (新聞、雑誌等)	金属類 (アルミ、スチール缶)	ビン類 (ビール瓶、一升瓶等)	計
678.6	47.8	29.1	755.5

○補助金等の単価 (kgあたり)

区 分	紙 類	スチール缶	アルミ缶	ビール瓶	一升瓶
市費補助金	2円	2円	10円	—	—
業者買取額	—	—	30円	5円	10円
計	2円	2円	40円	5円	10円

*計・・・実施地区、団体の収入額単価

*財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費
事務事業名	06	ごみ集積所整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 234	
280	278				278	2		

【主要な事務事業の概要・成果】

家庭から排出されたごみの散乱や小動物による被害を防ぎ、ごみ集積所を衛生的に管理するため、地区が行うごみ集積所の整備に対し、事業費の3分の1（上限20千円）を補助金として交付しました。

○補助対象数 14 基（前年度比 ±0 基）

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	02	環境センター管理運営事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
48,957	48,387			4,042	44,345	570	P. 234	

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）のうち、ビン類やペットボトル、発泡スチロール製トレイ等のリサイクルを行い、ごみの再資源化及び減容化に取り組みました。
また、環境センター周辺の各種環境調査を実施し、平成27年度をもって閉鎖した焼却施設及び最終処分場の適正な管理に努めました。

○再資源化（リサイクル）の状況

品 名	処理量 (トン)
ビン類	265.4
ペットボトル	96.8
発泡スチロール製トレイ	1.3
乾電池	8.4
蛍光灯	2.6
合 計	374.5

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	04	佐賀県西部広域環境組合運営負担金			5つのまちづくり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	市民部 環境課			施 策		29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
207,159	207,159				207,159	0	P. 236	

【主要な事務事業の概要・成果】

市内から排出されたごみ（一般廃棄物）を衛生的かつ適正に処理するため、さが西部クリーンセンターを運営する佐賀県西部広域環境組合に対し、その運営経費に係る負担金を支出しました。

○ 構成市町のごみ処理量及び負担金額

市町名	ごみ処理量 (トン)	負 担 金	
		金 額 (円)	割合 (%)
伊 万 里 市	14,610.6	207,159,000	25.7
武 雄 市	11,968.5	174,900,000	21.7
鹿 島 市	7,805.5	83,084,000	10.3
嬉 野 市	6,446.2	93,755,000	11.6
有 田 町	5,344.3	66,851,000	8.3
大 町 町	1,609.8	26,204,000	3.3
江 北 町	2,452.2	33,867,000	4.2
白 石 町	5,197.3	89,583,000	11.1
太 良 町	1,708.8	30,309,000	3.8
合 計	57,143.2	805,712,000	100.0

※ 表中のごみ処理量は、さが西部クリーンセンターの処理量です。

※ 伊万里市の負担金（207,159千円）には、4市5町全体の交付税措置分（24,882千円）を含んでいますので、4市5町に占める実質的な伊万里市の割合は、23.3%となります。

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	02	塵芥処理費
事務事業名	05	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
105,374	481			481	0	104,893	P. 236	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>広域ごみ処理施設の建設に伴い、佐賀県西部広域環境組合と松浦町広域ごみ処理施設建設対策協議会（現：さが西部クリーンセンター対策協議会）との間で締結された地域振興策協定に基づき、地域振興事業を実施しました。</p> <p>平成29年度は、松浦町スポーツ・レクリエーション施設整備事業に係る建設予定地の地権者と用地交渉を行いました。</p> <p>○松浦町スポーツ・レクリエーション施設の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設予定地 松浦町山形 地内（松浦公民館付近） ・敷地面積 約 9.7ヘクタール ・施設概要 グラウンド・ゴルフ場 8ホール×2コース 子ども広場 1面（1,000㎡） 多目的グラウンド 1面（120m×120m） トリムコース 600m 駐車場 約220台 <p>※不用額には、平成30年度への繰越明許費104,890千円を含みます。</p>								

款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	03	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金
事務事業名	01	広域ごみ処理施設建設に係る地域振興基金			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	市民部 環境課			施策	29	ごみの減量化と廃棄物の適正な処理		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
150,035	150,008			150,008	0	27	P. 236	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>広域ごみ処理施設の建設に伴い実施する地域振興事業の財源として、佐賀県西部広域環境組合から交付される地域振興策交付金150,000千円を受け入れ、基金に積み立てるとともに、基金の運用利子8千円を合わせて積み立てました。</p> <p>○ 積立金額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興策交付金 150,000,000 円 ・運用利子 8,286 円 <hr/> <p>合 計 150,008,286 円</p>								

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	02	勤労者福利厚生資金貸付事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
70,000	70,000			70,000	0	0	P. 236	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>勤労者の福祉向上を図るため、教育資金や自動車の購入資金などの生活資金等に使われる福利厚生資金（貸付条件有）の原資として20,000千円を九州労働金庫に預託しました。 また、住宅費用や旅行費用等様々な用途に使用可能な福利共済資金の原資（カードローンを除く）として50,000千円を預託しました。</p> <p>○福利厚生資金貸付件数 17件（H28：3件） 〃 貸付金額 19,810千円（H28：6,730千円）</p> <p>○福利共済資金貸付件数 551件（H28：465件） 〃 貸付金額 4,077,343千円（H28：2,070,098千円）</p>								

款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	01	労働諸費
事務事業名	04	伊万里の“いい職”説明会開催事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18		工業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
613	540			500	40	73	P. 238	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里・有田地区及び近隣市町にある高校の2年生、進路指導教諭、参加高校生の保護者及び佐賀県、長崎県、福岡県内の大学生・短大生等を対象に、市内企業のPR、就職情報の提供などを行うために、企業説明会を開催しました。</p> <p>参加企業：22社 参加人数：93人（高校生84人、大学生3人、進路指導教諭6人）</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	01	農業委員会事務局運営事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 238	
49,506	46,325	6,280			40,045	3,181		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成28年4月の農地法改正により、農業委員は平成29年7月の改選から、選挙制と市長の選任制の併用から公募による市長の任命制に変更され、委員数も23名から14名に変更となり、農地法に基づく許可申請等が適正であるかの審議や農用地利用権設定の審査など、優良な農地の確保と農地の効率的利用の促進に務めました。</p> <p>また、農地等の最適化を進める体制として、新たに公募により農地利用最適化推進委員20名を農業委員会で任命し、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等に務めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法許可申請件数 188件 ・農用地利用権設定件数 163件 <p>※決算額は、人件費33,189千円を含んでいます。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	04	遊休農地調査事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 240	
660	563	563			0	97		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内全域にわたり農地の利用状況調査を実施し、当該調査によって得られた情報を基に農地台帳の整理を行いました。また、遊休農地の所有者に対しての農業上の利用の増進を図るため利用意向調査を行い、優良農地の確保及び農地の有効利用を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用状況調査日数 25日 ・調査員実人数(延人数) 48人(97人) ・遊休農地新規発生面積 12.4ha ・遊休農地新規発生筆数 119筆 ・利用意向調査人数 88人 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	01	農業委員会費
事務事業名	05	農地中間管理事業推進事務			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		農業委員会事務局			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,893	2,882			2,882	0	11	P. 240	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業の経営規模拡大や所得向上のため、農地を求める農家に対して、佐賀県農業公社が行う農地中間管理事業を活用し農地の貸借を進め、担い手への農地の集積・集約化に取り組みました。</p> <p>また、この事業を活用することで、農家にとって利便性が良く、安心して農地の貸借が出来ることの周知に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理事業推進員 1人 ・農地貸借成立面積 25.2ha 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	05	中山間地域農業集落活動支援事業			5つのまちづくり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農業振興課			施策		15	農業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
161,727	161,013	120,614		580	39,819	714	P. 244	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>中山間地域における農業生産条件の不利を補うとともに、耕作放棄地の発生防止及び水源かん養や洪水防止等の多面的機能の維持増進を図るため、協定集落に交付金を交付しました。</p> <p>また、過年度分の交付金について返還が生じたため、国及び県に対し交付金の返還を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中山間地域等直接支払交付金 158,897千円 <ul style="list-style-type: none"> ・協定集落 66集落 (通常単価 49集落 8割単価 17集落) ・対象農地 田 903.4ha 畑 5.2ha 合計 908.6ha ・交付単価 (通常) 田 急傾斜 21,000円/10a 緩傾斜 8,000円/10a 畑 急傾斜 11,500円/10a 緩傾斜 3,500円/10a ・負担割合 県3/4 (国1/2、県1/4) 市1/4 ○推進事業 1,681千円 (うち県費1,441千円、市費240千円) <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 5千円 ・燃料費 166千円 ・通信運搬費 108千円 ・委託料 (中山間管理システム保守点検等業務) 363千円 ・公用車リース料 1,040千円 ・負担割合 県10/10以内 (国10/10以内) ○過年度分中山間地域等直接支払交付金返還金 435千円 <ul style="list-style-type: none"> ・対象集落 7集落 ・対象面積 11,301㎡ 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	06	環境保全型農業取組支援事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農業振興課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244	
2,615	2,587	1,956			631	28		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>化学肥料や化学合成農薬の5割以上の低減や有機農業に取り組み、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動等を行う農業者団体に対し交付金を交付しました。</p> <p>○環境保全型農業直接支払交付金 2,526千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 4件(4団体) ・対象面積 3,158a ・補助単価 8,000円/10a ・負担割合 国1/2 県1/4 市1/4 <p>○推進事業 61千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県10/10(国10/10) 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	07	新規就農給付金支給事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農業振興課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 244	
17,031	17,031	17,031			0	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>新規青年就農者に対し、経営が不安定な就農直後の所得を確保するとともに、就農時における初期負担の軽減を行い、青年層の就農意欲の喚起及び就農後の定着を図るため、給付金を給付しました。</p> <p>○農業次世代人材投資資金〔経営開始型〕(旧青年就農給付金) 16,908千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 平成24年度承認分 4名(うち夫婦1組) 平成25年度承認分 1名 平成26年度承認分 6名 平成27年度承認分 3名(うち夫婦1組) 平成29年度承認分 1名 計15名(うち夫婦2組) ・給付金額 最大1,500千円/年(夫婦は2名で2,250千円) ・給付期間 最長5年間 ・負担割合 県10/10(国10/10) <p>○推進事業 123千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担割合 県10/10(国10/10) 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	09	農業経営安定等支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農業振興課			施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,216	9,897	8,299			1,598	319	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業経営の安定のためには、全ての農業者が経営所得安定対策へ加入し、米や転作作物に対する交付金を受けることが必要であり、当制度の円滑な普及促進を図るため、当制度の推進や生産調整の協議を行う生産組合や、当制度の事務を行う伊万里市農業再生協議会に対して支援しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地確認に係る傷害保険料 15千円 ・経営所得安定対策等推進事業費補助金（単独） 1,583千円（市内146生産組合） （農家数 3,543人、水田面積 2,621ha） ・経営所得安定対策等推進事業費補助金（補助） 8,299千円（伊万里市農業再生協議会） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	10	水田農業機械・施設等整備 支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 農業振興課			施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,160	7,093	5,453		1,600	40	1,067	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>水田農業の担い手の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりを推進するため、水田農業の担い手自らが経営発展に向けて策定した「効率的生産確立計画」の実現に必要な機械の導入に対して助成しました。</p> <p>○米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金 （低コスト・高品質化条件整備事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 共栄会 外5事業主体 ・事業内容 乗用田植機、トラクター、農業用機械倉庫 ・事業費 16,782千円 ・補助金額 7,093千円（補助率：県1/3、市1/10） <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	11	有害鳥獣対策事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
10,628	9,924				9,924	704	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>イノシシなどの有害鳥獣による農作物被害を軽減し農業経営の安定を図るため、駆除や被害防止対策を行う「伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会」や「伊万里市有害鳥獣捕獲隊」の活動に対して支援しました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ○有害鳥獣対策事業費補助金 9,393千円 <ul style="list-style-type: none"> ・駆除委託費 1,517千円 ・イノシシ捕獲報償金 $2,500円 \times 2,481頭 = 6,203千円$ ・アライグマ捕獲報償金 $1,000円 \times 133頭 = 133千円$ ・捕獲わな導入費 $1,080,000円 \times 1/2 = 540千円$ ・伊万里市有害鳥獣捕獲隊活動等経費 1,000千円 ○伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得促進」特別事業費補助金 498千円 <ul style="list-style-type: none"> $50,000円 \times 9名 = 450千円$ $48,120円 \times 1名 = 48千円$ ○有害鳥獣駆除体制整備「銃猟免許取得促進」特別事業費補助金 23千円 <ul style="list-style-type: none"> $23,260円 \times 1名 = 23千円$ ○伊万里有田地区有害鳥獣対策協議会負担金 10千円 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	12	親元就農給付金支給事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,113	900				900	213	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>次世代人材投資資金の交付を受けることができない親元就農者に対し、農業後継者の確保及び育成を図るため給付金を給付しました。</p>								
<ul style="list-style-type: none"> ○親元就農給付金（900千円） <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 平成29年度承認分 3名 ・給付金額 最大300千円/年 ・給付期間 最長3年間 ・負担割合 市10/10 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
事務事業名	13	農地集積・集約化事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,958	2,935	2,935			0	23	P. 246	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農地中間管理機構を活用した担い手への農地の集積を促進するために、農地の出し手に対し機構集積協力金を、中山間地域の農地の出し手・受け手それぞれに対し中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金を交付しました。</p> <p>○機構集積協力金（地域集積協力金、耕作者集積協力金）（572千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 農地を出した地域 1件 農地の出し手 1件（個人） ・対象面積 136a（地域集積協力金 109a、耕作者集積協力金 27a） ・交付単価 50,000円/10a（地域集積協力金） 10,000円/10a（耕作者集積協力金） ・負担割合 県10/10（国10/10） <p>○中山間地域担い手農地集積促進対策事業費補助金（2,363千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 農地の出し手 24件（個人） 農地の受け手 9件（個人） 農地の受け手 1件（団体） ・対象面積 2,314a ・交付単価 10,000円/10a（個人の出し手・受け手） 10,000円/10a（団体の受け手） ・負担割合 県10/10 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費
事務事業名	02	園芸農業機械・施設等整備 支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
46,507	41,724	33,479		8,200	45	4,783	P. 248	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>収益性の高い園芸農業を確立するため、収量・品質の向上や省エネ・省力化等の取り組みに必要な機械・施設等の整備に対して助成しました。</p> <p>○園芸農業者育成対策事業費補助金 41,724千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 南波多支所玉葱組合 外14事業主体 ・事業内容 収穫機、パイプハウス、省石油対応ハウス、苺高設栽培施設、循環扇、園芸ハウス等の長寿命化対策等 ・対象品目 玉葱、胡瓜、梨、アスパラ、ぶどう、いちご、こねぎ、桃、みかん ・総事業費 83,618千円 ・補助金額 41,724千円 ・補助率 県1/2（1/3）、市1/10 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸振興費		
事務事業名	03	園芸産地維持・拡大事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,447	2,442			2,400	42	5	P. 248			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里梨をはじめとする果樹栽培は、生産者の高齢化・後継者不足による栽培面積の減少、樹園地の老木化による生産量の減少等の問題を抱えており、園芸産地の維持拡大を図るため、農地中間管理機構等から農地借受に必要な経費を補助するとともに、改植等の実施にあたり未収益期間の栽培管理費の一部に対して助成しました。										
○伊万里梨等産地維持・拡大事業費補助金 2,442千円										
①借受補助(1千円/a) 下限面積1a以上 交付金額:432千円(8名)										
・1年目対象者:2名、対象面積:53a、交付金額:53千円										
・2年目対象者:6名、対象面積:379a、交付金額:379千円										
②改植等補助(5千円/a) 下限面積2a以上(まとまりのある面積)										
・対象者:21名、対象面積:402a、交付金額:2,010千円										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費		
事務事業名	02	伊万里牛振興会支援事業			5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,991	1,991			1,900	91	0	P. 248			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里牛ブランドの銘柄確立と販路拡大による生産振興を促進し、伊万里・西松浦地域における肉用牛の振興に寄与するため、伊万里市、有田町、JA伊万里、肥育・生産牛農家で組織する伊万里牛振興会に対して支援しました。										
○伊万里牛振興会決算額										
共励会費 1,612千円 販売促進費 2,029千円										
繁殖経営基盤強化費 752千円 視察・研修等助成費 40千円										
事務費 97千円										
合 計 4,530千円										
○伊万里牛振興会補助金 1,991千円										
(伊万里市1,991千円 有田町408千円 JA伊万里1,628千円 その他503千円)										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	03	死亡獣畜処理支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,478	1,236	618			618	242	P. 248	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>県内に死亡獣畜処理施設がなく県外施設（長崎県川棚町）で処理していることから、畜産農家の負担軽減と死亡獣畜の適正処理を図るため、死亡獣畜の搬送経費の一部を助成しました。</p> <p>○死亡獣畜処理対策事業費補助金 1,236千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象件数 牛108件（112頭） 豚35件 計143件（147頭）※（ ）同時処理を含む ・補助率 県1/3 市1/3 ※1頭当りの単価12,960円（県：4,320円、市：4,320円、その他：4,320円） 								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	畜産業費
事務事業名	04	繁殖雌牛導入対策事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農業振興課			施 策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,480	2,305			2,300	5	175	P. 248	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内の農家における繁殖雌牛の増頭や改良に対する取組を推進し、肉質や増体に優れた肥育素牛の生産拡大を図るため、優秀な繁殖雌牛を導入し、市内の繁殖農家に一定期間貸し付ける伊万里市農業協同組合に対し、補助金を交付しました。</p> <p>○繁殖雌牛導入対策事業費補助金 2,305千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上限80千円×29頭 ・補助対象経費の1/10以内（上限80,000円/頭） <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	08	ため池整備促進事業				5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
35,195	35,170	25,118	6,000	1,600	2,452	25	P. 252	

【主要な事務事業の概要・成果】

県営事業によりため池等整備事業を実施し、県に対して負担金10,050千円(市負担6,700千円、地元負担3,350千円)納入しました。

この結果、ため池の決壊を未然に防止し、農業用水の確保、農業経営の安定、国土の保全を行うことができました。また、ため池等整備事業における計画概要書作成業務委託料3,672千円、ため池詳細点検業務委託料14,537千円、ため池ハザードマップ作成業務委託料6,911千円を支出しました。ため池詳細点検業務委託においては、調査したため池の安全性、また、ため池ハザードマップ作成業務委託においては、ため池が地震で決壊した場合、影響を及ぼす区域の確認ができました。

- 県営事業負担金
 - ・野添、清水、鞍谷の3地区を実施、事業費 67,000千円
 - ・負担金 10,050千円(負担率 国55%、県30%、市10%、地元5%)
- ため池等整備事業計画概要書作成業務委託
 - ・田代地区を実施
 - ・委託料 3,672千円(県100%)
- ため池詳細点検業務委託料
 - ・大光(大川町立川)、新(木須町)、立道(黒川町大黒川)地区の3地区を実施
 - ・委託料 14,537千円(県100%)
- ため池ハザードマップ作成業務委託料
 - ・大溜(大川町山口)、竹ノ下(大川町井手口)、瀬戸ノ首(南波多町笠椎)地区の3地区を作成
 - ・委託料 6,911千円(県100%)

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	10	中山間地域農業基盤・環境整備促進事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
20,250	20,207	0	7,400	2,276	10,531	43	P. 252	

【主要な事務事業の概要・成果】

県営事業により中山間地域総合整備事業を実施し、県に対して負担金20,207千円(市負担16,100千円、地元負担4,107千円)を納入しました。

農業生産基盤や生活環境基盤等の整備を総合的に実施するため、平成28年度～平成32年度までの事業計画により伊万里東部地区を県営事業で実施しています。中山間地域の特性を活かした農業の展開と豊かで活力のある農村づくりに貢献できました。

- ・実施地区：伊万里東部地区
(黒川町1地区・南波多町6地区・大川町4地区・松浦町4地区の計4町15地区)
- 事業費
 - 農業生産基盤 83,000千円(負担金額12,407千円)
 - 生活環境基盤 39,000千円(負担金額7,800千円)
- ・補助率(負担率)
 - 農業生産基盤 国55%、県30%、市10%、地元5%
 - 生活環境基盤 国55%、県25%、市10%(20%)、地元10%(0%)

*生活環境基盤については市道整備のため()書きの割合を適用しています。

款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	06	農地費
事務事業名	11	農業用排水路施設等整備事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施策		15	農業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 252	
25,352	25,212	17,309	5,900	2,196	△ 193	140		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>農業用排水路の老朽化による自然災害の未然防止を行い、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る事ができました。また、湿田状態にある圃場に暗渠排水管を布設し、圃場の乾田化を図ることで、畑作経営が可能となることから、2毛作の取り組みにおける営農者の収益向上が図られました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 24,971千円 <ul style="list-style-type: none"> 農業用水利施設改修工事 4,050千円 基盤整備促進事業 野田地区農業用排水路改修工事（黒川町畑川内） 施工延長L=10.0m 補助率（負担率）国55%、市45% 農業用暗渠排水整備工事 20,921千円 <ul style="list-style-type: none"> 基盤整備促進事業 暗渠排水工事 4町5地区（黒川町長尾、大川町長野・山口、南波多町高瀬、松浦町村分） 実施面積A=598 a 補助率（負担率）国55%、県17.5%、市17.5%、地元10.0% ・事務費 241千円 								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	02	森林を守る交付金事業	5つのまちづくり			03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施策		16	林業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 256	
780	624	468			156	156		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>小規模で分散している森林を取りまとめて、効率的な林業生産活動を推進するため、施業集約化や森林経営計画の策定に要する経費を補助し、森林整備の促進、並びに、経営の安定化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○対象事業 <ul style="list-style-type: none"> 事業主体：伊万里西松浦森林組合 事業内容：森林情報の収集、森林調査、合意形成活動等 森林経営計画作成促進 計33.24ha <ul style="list-style-type: none"> 旧伊万里地区27.61ha（委託8.35ha 共同19.26ha） 東山代地区 5.63ha（委託1.90ha 共同3.73ha） 施業集約化の促進 旧伊万里地区1.70ha ○交 付 金：森林を守る交付金 624千円 <ul style="list-style-type: none"> 財源内訳 国 312千円 県 156千円 市 156千円 								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	03	森林・林業再生基盤づくり 交付金事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施 策		16	林業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 256	
15,833	15,827	12,642		830	2,355	6		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>森林の整備・保全の推進、林業・木材産業の健全な発展及び木材利用の推進を図るため、森林・林業の再生の基盤となる施設や機械の整備に要する経費の一部を補助しました。</p> <p>○交 付 金 15,750千円 事 業 者：伊万里西松浦森林組合 事業内容：高機能林業機械（ハーベスタ）1台導入 事 業 費：23,976千円（税抜22,200千円） 補助対象事業費： 21,000千円 負担内訳：県 12,600千円【60%（国45% 県15%）】 市 3,150千円【15%（伊万里市73.68% 有田町26.32%）】</p> <p>○付帯事業費 77千円（うち県負担42千円） 消耗品費、燃料費等</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費
事務事業名	04	特用林産物生産基盤整備事業			5つの まちづ くり		03	活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 農山漁村整備課			施 策		16	林業の振興
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 256	
121	121	121			0	0		
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>特用林産物（椎茸）の生産振興及び生産者の経営安定を図るため、機械設備の整備に要する経費及び、販売促進、普及啓発の一環としたしいたけシール購入に要する経費の一部を補助しました。</p> <p>○対象事業 ①事業主体：板木椎茸部会 代表 前田初男 事業内容：椎茸脱気シーラー1台 事 業 費：199千円 補 助 金：65千円（県1/3以内 限度額500千円）</p> <p>②事業主体：佐賀県原木椎茸栽培研究会 代表 前田初男 事業内容：しいたけシール 70,000枚 事 業 費：114千円 補 助 金：56千円（県1/2以内 限度額200千円）</p>								

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	05	間伐材搬出促進事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課				施 策	16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,200	3,198				3,198	2	P. 256			
【主要な事務事業の概要・成果】										
間伐材等の伐採木搬出を行う経費の一部を補助することで、森林整備の促進や林業経営の安定化、木材の市場流通の拡大を図るため搬出量1m ³ 当たり2,000円を補助しました。										
○伊万里産木材利用促進事業費補助金 3,198千円										
事業主体 ㈱伊万里木材市場 229.0m ³ ×2,000円≒ 458千円										
事業主体 伊万里西松浦森林組合 1370.097m ³ ×2,000円≒2,740千円										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	07	林業者福利厚生支援事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課				施 策	16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,825	2,825			1,440	1,385	0	P. 256			
【主要な事務事業の概要・成果】										
森林の公益的機能の発揮と森林整備を行う伊万里西松浦森林組合に対し、森林整備担い手の通年雇用化を促進するため、社会保険制度等の加入掛金の一部を助成しました。										
○森林整備担い手育成事業費補助金 2,825千円										
対象事業費 6,240千円										

款	06	農林水産業費	項	02	林業費	目	02	林業振興費		
事務事業名	09	森林整備加速化・林業再生事業				5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり		
担当部課		産業部 農山漁村整備課				施 策	16	林業の振興		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
8,450	8,450	8,450			0	0	P. 256			
【主要な事務事業の概要・成果】										
間伐等森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した地域における林業・木材産業の再生を図るため効率的な間伐等の森林施業等を促進させるための機械の整備に要する経費の一部を補助しました。										
○森林整備加速化・林業再生事業費補助金 8,450千円										
事業 者：I・K物流株式会社										
事業 内容：高性能林業機械（フォワーダ）1台導入										
事業 費：14,040千円（税抜13,000千円）										
負担内訳：県 間伐等森林整備促進対策事業 1,950千円（税抜事業費の15%）										
森林整備加速化・林業再生事業 6,500千円（税抜事業費の50%）										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	01	伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
480	480			200	280	0	P. 262	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伝統産業である伊万里焼の振興を図るため、伝統技術の継承や後継者育成などの事業に取り組む佐賀県陶磁器工業協同組合や伊万里・有田焼伝統工芸士会等の窯業団体に対し支援を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊万里・有田焼伝統的工芸品産業振興事業費補助金 180千円 ・鍋島藩窯伝統技術保存事業費補助金 240千円 ・伝統的工芸品産業振興協会賛助会費 50千円 ・佐賀県陶芸協会賛助会費 10千円 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	04	工場等設置奨励事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課		産業部 企業誘致・商工振興課			施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
87,619	87,618				87,618	1	P. 264	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>工場や設備等の新增設を奨励し、企業経営の安定化を支援するため、新たな設備投資が行われた7事業所に対して、工場等設置奨励金87,618千円を支出しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費		
事務事業名	06	市街地・商店街活性化イベント開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	19	商業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 264		
1,690	1,690			1,600	90	0				
【主要な事務事業の概要・成果】										
商店連合会や商工会議所等による、商店街への集客や賑わいを創出するためのイベント等の開催を支援しました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀県商店街振興組合連合会補助金 200千円 ・街づくり活動支援事業費補助金 90千円 ・市街地賑わいづくり支援事業費補助金 500千円 ・商店街活動強化事業費補助金 850千円 										
第27回全国菓子大博覧会・三重における審査会への出品及び展示、PRを行った伊万里市西松浦郡菓子工業組合に対し支援を行いました。										
全国菓子大博覧会出展事業費補助金 50千円										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費		
事務事業名	10	中小企業振興資金貸付事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 266		
237,624	237,623	192		230,000	7,431	1				
【主要な事務事業の概要・成果】										
市内中小企業の運営や設備投資に必要な資金繰りを円滑にするため、市内金融機関及び商工中金に対して中小企業振興資金貸付事業の原資として230,000千円を預託するとともに、当該貸付金の信用保証料の補填を行いました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・貸付件数 61件（平成28年 46件） ・貸付総額 256,990千円（平成28年 206,060千円） ・貸付残高 153件 504,594,100円（平成29年12月末） 118件 375,501,100円（平成28年12月末） 										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	13	創業支援事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
900	641			600	41	259	P. 266	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市内における開業率を引き上げるとともに、雇用を生み出し、経済の活性化を促進するため、「いまりMIRAI創業塾」の開催や専門家相談事業に対する支援を行いました。</p> <p>また、起業を志す全国の学生が本市に集い、地域課題の解決に向け、事業を立案する合宿型ビジネスコンテスト「BIZ CAMP」の開催を支援しました。</p> <p>○いまりMIRAI創業塾 計5回 参加者：18名（1回以上受講者）うち、80%以上（4回以上）受講者10名</p> <p>○BIZ CAMP 開催期間：2月28日～3月3日 参加者：26名</p> <p>※財源内訳の「その他」はふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費
事務事業名	14	駅ビル機能強化事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
78,213	77,856	35,757	35,300	2,200	4,599	357	P. 266	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の地方創生拠点整備交付金を活用し、本市の玄関口であり中心市街地の交流拠点である駅ビルの改修工事を行い、集客機能や情報発信機能など市民や観光客が複合的に利用できる機能の強化を図りました。</p> <p>○具体的な改修内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの洋式化、ウォシュレット機能追加 ・窯の煙突（塔）の塗替え ・歩行者連絡橋のウッドデッキ補修、塗装、目地シールの打ち替え ・伊万里・鍋島ギャラリーへの誘導案内看板の新設 ・観光協会及び東駅ビル1階テナントの改修 ・駅前公園へのテラスメント設置 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	02	企業立地勸奨事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,297	1,275				1,275	22	P. 268	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>緩やかな景気の回復基調が続いている中で、新たな雇用機会を創出するための企業誘致の取り組みとして企業訪問等による積極的な立地勸奨を行うとともに、既存企業の事業拡張の促進を図るためフォローアップ活動に鋭意取り組みました。</p> <p>その結果、平成29年6月、システム開発・Web制作支援を手掛けるナレッジネットワーク㈱と市との二者協定を締結するとともに、8月には、半導体用シリコンウェーハの製造・販売を手掛ける㈱SUMCOと市との二者協定を締結しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	03	ビジネス支援サービス業等立地促進事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,433	4,795	2,397			2,398	4,638	P. 268	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略の重点施策として「企業誘致の推進」に取り組むなかで、大学新卒者やUIJターン希望者等の就職先となりうる事務系企業の誘致を図るため、誘致の受け皿となるオフィススペースの確保が必要となることから、県の「さが創生オフィススペース創出事業」を活用し、既設物件を賃借しました。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	企業誘致推進費
事務事業名	04	工業団地整備事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課				施策	18	工業の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,046	579			500	79	467	P. 268	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里市まち・ひと・しごと創生総合戦略で、その具体的な施策の柱に「企業誘致の推進」を掲げ、平成31年度までのKPI及び成果目標として、15件の企業の誘致と250人の新規地元雇用の創出を図ることとしており、企業誘致の受け皿となる新たな工業団地の整備に取り組むこととしました。</p> <p>工業団地計画地内に埋蔵文化財（栗木谷窯跡）があり、その埋蔵文化財調査の一部（物原部分）を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	02	観光PR事業				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,748	2,504			2,500	4	244	P. 270	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>西九州自動車道が平成29年度に伊万里東府招ICまで開通することを見据え、様々なメディアを活用した情報発信により福岡都市圏等からの誘客を図りました。</p> <p>○主な支出内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光アドバイザーを活用したエージェント等への訪問 旅費（首都圏、大阪、福岡都市圏等の旅行会社等への営業活動）884千円 ・観光パンフレット等の増刷 1,290千円 ・広告料（「わお！ハイウェイマップ」掲載料） 33千円 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	03	伊万里ブランド販売促進事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
7,524		6,756			6,700	56	768	P. 272

【主要な事務事業の概要・成果】

下記内容で伊万里ブランドの販売促進活動を展開しました。

1. 伊万里フェアの開催
伊万里の食材を使った限定メニューを伊万里焼の器で提供する「伊万里フェア」をホテル内のレストラン等で開催しました。
①ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル
1回目：平成29年7月1日～8月31日
2回目：平成30年1月15日～2月28日
②ソラリアリゾートシップ「マリエラ」（平成29年6月1日～7月31日）
③ANAクラウンプラザホテル福岡（平成29年11月1日～1月31日）
④ホテル日航大阪（平成30年2月1日～4月1日）
 2. 伊万里牛カーニバル2017の開催
伊万里牛を使ったご当地グルメの食べ比べイベントを、いまり秋祭りと同様開催しました。
期日：平成29年10月28～29日
会場：市営中央駐車場及び伊万里駅前公園
 3. 福岡都市圏における伊万里焼のPR
大型商業施設内のショールームで、高級家具に伊万里焼のテーブルコーディネートを施し、伊万里焼の展示・販売を行いました。
期日：平成29年9月5日～10月25日
会場：IDC大塚家具福岡ショールーム（博多リバレインモール3階）
- 主な支出内容
報償費：789千円（フェア来場記念品（青磁小皿、お土産）等の購入）
旅費：443千円（フェア打合せの折の旅費等）
需用費：439千円（フェアで使用する伊万里焼食器の購入）
役務費：508千円（フェア広告料、会場の展示用伊万里焼に係る保険料等）
委託料：4,153千円（伊万里牛カーニバル2017開催業務委託料）

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費		
事務事業名	04	グリーン・ツーリズム推進事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,297	3,296				3,296	1	P. 272			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市内におけるグリーン・ツーリズムを推進する伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会の活動を支援し、グリーン・ツーリズムを目的とした交流人口の拡大を図るとともに、都市住民と農山村との交流による地域活性化を図りました。										
○支出内容										
・都市農村交流支援員報酬（1名分） 2,366千円（197,200円×12か月）										
・グリーン・ツーリズム推進事業費補助金 930千円										
【農家民泊の実績】										
年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度						
簡易宿所の許可取得戸数		26戸	26戸	26戸						
受入者数		977人	475人	672人						

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費		
事務事業名	05	観光振興団体支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり			
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
14,323	13,385			2,500	10,885	938	P. 272			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市の観光情報の発信や案内等を行う伊万里市観光協会等に対する支援を行いました。										
○支出内容										
・物産観光振興協議会補助金 1,706千円										
・観光協会補助金 3,425千円										
・観光振興強化学業費補助金 8,062千円										
・観光ボランティアガイドの会補助金 62千円										
・つつじ祭り補助金 130千円										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	06	観光基盤関連施設整備事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,982		2,891			2,800	91	91	P. 272
【主要な事務事業の概要・成果】								
西九州自動車道の延伸に伴い、本市観光地へのスムーズな誘導及びPRを図るため、新たに観光看板の設置等を行いました。								
○支出内容								
・手数料（建築許可申請手数料） 24千円								
・委託料（歓迎広告塔塗装業務委託料/場所：二里町国見道路付近） 310千円								
（観光案内看板製作業務等委託料/場所：①伊万里東府招IC交差点、②西九州自動車道浜玉IC付近） 2,467千円								
・観光案内看板借地料（月額10,000円×9カ月分/平成29年7月～平成30年3月） 90千円								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	08	どっちゃん祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03		活気あふれる産業づくり
担当部課		産業部 観光課			施策	20		観光の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
2,200		2,200			2,200	0	0	P. 274
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里の夏・どっちゃん祭り実行委員会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
○支出内容								
・補助金：2,200千円								
○事業内容（どっちゃん祭り）								
・開催日：平成29年8月6日（日） 10：00～21：00								
・人 出：約28,000人								
・実行委員会決算額：2,397千円								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金の繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	09	いまり秋祭り開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,678	3,677			3,600	77	1	P. 274	
【主要な事務事業の概要・成果】								
いまり秋祭振興会に対し、開催に要する経費を補助金として支出しました。								
○支出内容								
・手数料： 94千円（総踊り用浴衣クリーニング代）								
・補助金：3,583千円								
○事業内容（いまり秋祭り）								
・開催日：平成29年10月28日（土）、29日（日）								
・人 出：約50,000人								
・振興会決算額：3,877千円								
※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	10	イマリンビーチ管理運営事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,490	6,379			1,166	5,213	111	P. 274	
【主要な事務事業の概要・成果】								
市民や観光客に身近なレジャー施設として親しまれているイマリンビーチの維持管理運営費を支出しました。								
○主な支出内容								
・修繕料：122千円 （修繕箇所：A棟女子シャワー室の鍵修繕、放送設備、漏電ブレーカー）								
・手数料：2,089千円（し尿汲取り手数料等）								
・委託料：3,259千円 （管理業務及び樹木管理業務…2,831千円、安全ブイ設置撤去等業務…205千円、施設利用料収納事務…223千円）								
・使用料及び賃借料：582千円（管理人室リース料529千円、AEDレンタル料53千円）								
○事業内容								
・遊泳期間：平成29年7月2日（日）～8月27日（日）・利用者数：31,030人								
①施設貸付料収入：1,136千円（休憩施設…286千円、コインロッカー…30千円 シャワー…747千円、自動販売機電気料…73千円）								
②露店使用料収入： 30千円								

款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光費
事務事業名	11	畑の中のレストラン開催支援事業			5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり	
担当部課	産業部 観光課				施策	20	観光の振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,080	1,080			1,000	80	0	P. 274	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市内でのグリーン・ツーリズムを体験する日帰りバスツアー「畑の中のレストラン」を開催する事業者に対し補助金を支出し、主に福岡都市圏からの誘客拡大を図るとともに、都市住民と農山村との交流による地域活性化を図りました。

○支出内容

- ・補助金：1,080千円
- ・交付先：NPO法人九州ひまわり旅ネット（福岡市博多区綱場町）

○事業実績

回数	期日	人数	内容
1	平成29年 8月26日	38人	フルーツ狩り体験、大川内山風鈴まつり散策、伊万里牛・さくらポークのバーベキュー等
2	平成29年 8月31日	35人	
3	平成29年10月29日	20人	ガイド付きフットパス（駒鳴コース）等
4	平成29年11月10日	21人	ガイド付きフットパス（駒鳴コース）、前田家住宅での呈茶会等
5	平成29年11月25日	41人	カキ焼き・伊万里牛の食べ比べ、前田家住宅での呈茶会、大川内山紅葉散策
6	平成29年11月26日	42人	
7	平成30年 2月25日	38人	伊万里梅園藤ノ尾での観梅、梅まるごと体験（梅ドレッシング作りと梅ご膳の昼食）、青幡神社訪問等
8	平成30年 3月21日	29人	ガイド付きフットパス（城・峰コース）等

※ 財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	07	商工費	項	01	商工費	目	05	公園緑化費
事務事業名	02	藩窯公園管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	産業部 観光課				施策	26	公園等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,273	4,257				4,257	16	P. 276	

【主要な事務事業の概要・成果】

秘窯の里大川内山の藩窯公園の維持管理に要する経費を支出しました。

○主な支出内容

- ・修繕料： 830千円
（めおといしの塔支柱修繕、関所白壁塗り直し修繕、トイレ修繕など）
- ・委託料：3,143千円
（藩窯公園管理業務委託…2,343千円、藩窯公園樹木管理業務委託…800千円）

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	03	国道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
352	350				350	2	P. 278	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里港での貨物取扱の増加や工業団地への企業進出が進む中、西九州自動車道など広域的な高速交通体系とのネットワークを形成し、物流や観光、防災などに資する国道204号バイパス等、市内主要幹線道路の早急な整備が求められています。</p> <p>これら道路整備の円滑な推進を図るため、地元や関係機関との調整を行うとともに、沿線市町で構成される広域的な整備促進団体を通じて整備予算の獲得に向けた提案活動等を実施しており、これらの活動に係る経費として350千円を支出しました。</p>								

款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費
事務事業名	04	西九州自動車道整備促進事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策	22	道路・交通体系の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,329	2,209			1,200	1,009	120	P. 278	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>物流や観光、防災などへの大きな効果が期待できる西九州自動車道は、福岡都市圏をはじめとした九州主要都市との大幅なアクセス時間の短縮を実現する計画総延長150kmの自動車専用道路です。</p> <p>伊万里市域では、3区間で事業が進められており、平成30年3月31日には、唐津伊万里道路の南波多谷口ICから伊万里東府招ICまでの区間5.3kmが開通し、供用が開始されたところです。</p> <p>西九州自動車道の整備促進を図るため、市内には5つの期成会及び協議会が組織されており、整備予算の獲得に向けた合同の提案活動等が実施されています。</p> <p>これらの事業を円滑に推進するため、期成会等への支援に要する経費として962千円を支出するとともに、伊万里東府招ICが供用開始されたことに伴う記念事業に要する経費として、1,247千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路維持費
事務事業名	02	道路管理事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
113,946	112,575	50,150	7,300		55,125	1,371	P. 280	

【主要な事務事業の概要・成果】

身近な生活道路である市道について、歩行者や車両が安全に通行できるよう、市内全域の側溝整備、舗装、路肩等の維持補修工事や街路樹等施設の維持管理を実施しました。

事業内容	事業費	備 考
工 事 請 負 費	側溝整備	18,907 26路線 L=542m（改修含む）
	一般補修	23,017 67路線 71箇所（側溝補修、路肩補修等）
	落石防止	459 2路線 L=34m（落石防止柵）
	舗装補修	15,651 48路線 A=3,011㎡
	局部改良	15,982 10路線 L=275m
	道路照明灯修繕	8,081 5路線 10箇所
	小計	82,097 158 路線（132）件
原材料費	10,000 114 件（生コン、側溝、側溝蓋、アスファルト合材等）	
委託料	13,342 20件（街路樹管理業務、草刈業務等）	
用地購入費	1,204 7件 A=437㎡	
補償、補填及び賠償金	1,103 1件（九電柱）	
事務費	4,829 消耗品、燃料、修繕料、光熱水費等	
合計	112,575	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	02	市道改良事業（単独）			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財 源 内 訳				不用額 （千円）	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
14,200	14,191				14,191	9	P. 282	

【主要な事務事業の概要・成果】

地域に密着した生活道路の整備を進めるために、市単独事業により集落内の道路3路線の整備工事と物件移転補償を実施しました。

路 線 名	事業費	事業内容
市道上原5号線	8,652	改良延長 L=180m 幅員 W=5.0m 補償（九電柱、NTT柱移転）
市道東田代9号線	990	改良延長 L=28.0m 幅員 W=3.0m
市道里・無通線	4,549	改良延長 L=52.0m 幅員 W=5.0m
計	14,191	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路新設改良費
事務事業名	03	市道改良事業 (道整備交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
8,316	8,316	4,100	3,900		316	0	P. 282	

【主要な事務事業の概要・成果】

「道整備交付金」を活用し、市道2路線の整備を実施しました。

路 線 名	事 業 費	事 業 内 容
市道重橋・中山線	2,803	用地測量 用地幅杭設置 L=0.8km 境界復元測量 A=0.2ha
市道東田代・相知線	5,404	改良延長 L=183.0m、幅員W=4.0m
事務費	109	消耗費等
計	8,316	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費
事務事業名	02	交通安全施設整備事業 (単独)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		33	交通安全対策の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
5,480	5,475				5,475	5	P. 284	

【主要な事務事業の概要・成果】

防護柵・区画線及び反射鏡等の交通安全施設の整備を実施しました。

工 種 名	事 業 費	事 業 内 容
防護柵設置	2,092	17路線 L=200m (ガードレール・ガードパイプ)
区画線設置	2,583	19路線 L=7,076m (外側線、中央線等)
反射鏡設置等	800	反射鏡N=19基、防護柵等補修用資材
計	5,475	

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	04	交通安全施設整備費																		
事務事業名	03	交通安全施設整備事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり																			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		33	交通安全対策の推進																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
132,968	132,968	72,122	58,900		1,946	0	P. 284																			
【主要な事務事業の概要・成果】																										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、市道3路線の歩道設置を行い、歩行者や高齢者、障害のある人達に配慮した道路環境の整備を実施しました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路 線 名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市道提川・川西線</td> <td>59,637</td> <td>改良延長 L=680m 幅員W=10.25m (歩道3.5m)</td> </tr> <tr> <td>市道府招・藤川内線</td> <td>54,503</td> <td>改良延長 L=290m 法面吹付 A=1,990㎡ 幅員W=11.0m (歩道3.5m)</td> </tr> <tr> <td>市道八谷搦海岸通り線</td> <td>17,011</td> <td>改良延長 L=153m 幅員W=12.0m (歩道2.5m)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,817</td> <td>消耗品費等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>132,968</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									路 線 名	事 業 費	事 業 内 容	市道提川・川西線	59,637	改良延長 L=680m 幅員W=10.25m (歩道3.5m)	市道府招・藤川内線	54,503	改良延長 L=290m 法面吹付 A=1,990㎡ 幅員W=11.0m (歩道3.5m)	市道八谷搦海岸通り線	17,011	改良延長 L=153m 幅員W=12.0m (歩道2.5m)	事務費	1,817	消耗品費等	計	132,968	
路 線 名	事 業 費	事 業 内 容																								
市道提川・川西線	59,637	改良延長 L=680m 幅員W=10.25m (歩道3.5m)																								
市道府招・藤川内線	54,503	改良延長 L=290m 法面吹付 A=1,990㎡ 幅員W=11.0m (歩道3.5m)																								
市道八谷搦海岸通り線	17,011	改良延長 L=153m 幅員W=12.0m (歩道2.5m)																								
事務費	1,817	消耗品費等																								
計	132,968																									

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	05	橋りょう維持費																		
事務事業名	02	橋りょう管理事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり																			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
49,295	49,287	26,793	18,300		4,194	8	P. 286																			
【主要な事務事業の概要・成果】																										
「社会資本整備総合交付金」を活用し、平成25年に作成した伊万里市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、坂口橋の修繕工事と重橋橋梁の補修詳細設計、23橋の定期点検を実施しました。																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路 線 名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>坂口橋 (市道平尾・脇田線)</td> <td>39,128</td> <td>橋梁補修工事 上部工補修 A=62㎡ 下部工補修 A=41㎡ 舗装補修 A=313㎡</td> </tr> <tr> <td>重橋橋 (市道重橋・中山線)</td> <td>1,602</td> <td>補修詳細調査設計</td> </tr> <tr> <td>橋梁定期点検</td> <td>8,002</td> <td>定期点検 23橋 (小川橋外22橋)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>555</td> <td>消耗品費等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>49,287</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									路 線 名	事 業 費	事 業 内 容	坂口橋 (市道平尾・脇田線)	39,128	橋梁補修工事 上部工補修 A=62㎡ 下部工補修 A=41㎡ 舗装補修 A=313㎡	重橋橋 (市道重橋・中山線)	1,602	補修詳細調査設計	橋梁定期点検	8,002	定期点検 23橋 (小川橋外22橋)	事務費	555	消耗品費等	計	49,287	
路 線 名	事 業 費	事 業 内 容																								
坂口橋 (市道平尾・脇田線)	39,128	橋梁補修工事 上部工補修 A=62㎡ 下部工補修 A=41㎡ 舗装補修 A=313㎡																								
重橋橋 (市道重橋・中山線)	1,602	補修詳細調査設計																								
橋梁定期点検	8,002	定期点検 23橋 (小川橋外22橋)																								
事務費	555	消耗品費等																								
計	49,287																									

款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	06	橋りょう新設改良費												
事務事業名	02	橋りょう新設改良事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり													
担当部課	建設部 道路河川課				施策	22	道路・交通体系の整備													
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書													
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源															
19,524	19,524	9,627	9,500		397	0	P. 288													
【主要な事務事業の概要・成果】																				
「道整備交付金」を活用し、里団地橋（市道里21号線）の改良工事を実施しました。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>路線名</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>里団地橋 (市道里21号線)</td> <td>19,258</td> <td>改良工事 L=5.9m 幅員W=5.9m(歩道2.5m) ボックスカルタート(W2.5m×H2.0m 2連) 補償(上水道管、工業用水道管移設)</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>266</td> <td>消耗品費等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>19,524</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									路線名	事業費	事業内容	里団地橋 (市道里21号線)	19,258	改良工事 L=5.9m 幅員W=5.9m(歩道2.5m) ボックスカルタート(W2.5m×H2.0m 2連) 補償(上水道管、工業用水道管移設)	事務費	266	消耗品費等	計	19,524	
路線名	事業費	事業内容																		
里団地橋 (市道里21号線)	19,258	改良工事 L=5.9m 幅員W=5.9m(歩道2.5m) ボックスカルタート(W2.5m×H2.0m 2連) 補償(上水道管、工業用水道管移設)																		
事務費	266	消耗品費等																		
計	19,524																			

款	08	土木費	項	03	河川費	目	02	河川管理費
事務事業名	03	排水機場保全対策事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 土木管理課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
13,743	13,742	9,380			4,362	1	P. 290	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>長浜及び木須新田の排水機場は、平成9、10年に完成しましたが、経年劣化による故障等が発生している状況です。施設の有効利用を図るために、施設の機能保全対策を計画的に実施することにより、長寿命化及び維持管理コストの低減を図るものです。</p> <p>平成29年度では、長浜排水機場のポンプ1基、木須新田排水機場のポンプ1基の補修工事を実施しました。</p> <p>○計画期間：平成28年度～平成32年度</p> <p>○平成29年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水機場修繕工事設計業務 ・ポンプ設備補修工事 <ul style="list-style-type: none"> 長浜排水機場ポンプ N=1基 木須新田排水機場ポンプ N=1基 								

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費		
事務事業名	01 04	煤屋川改修事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				P.	290
60,519	60,504	17,651	32,700		10,153	15			P.	292
【主要な事務事業の概要・成果】										
治水対策を基本に、総合流域防災事業により準用河川煤屋川の改修工事を完了しました。										
○全体計画 事業年度 平成17年度～平成29年度 総事業費 565,500千円 事業内容 改修延長 L=840m、橋梁5基、用地購入11,431㎡、物件補償1戸										
【平成29年度決算額：現年 22,402千円、繰越明許 38,102千円】										
※決算額には人件費7,129千円を含んでいます。										

款	08	土木費	項	03	河川費	目	03	河川改良費		
事務事業名	03	河川局部改修事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源				P.	292
2,112	1,617				1,617	495				
【主要な事務事業の概要・成果】										
河川局部改修事業は、治水安全度の低い河川の河道拡幅や護岸の整備を、危険性の高い箇所から年次的に行います。 平成29年度は小波瀬川の改修工事を完了しました。										
○全体計画 平成24年度～平成29年度 L=100m										
○平成29年度事業内容 河川名 普通河川 小波瀬川 右岸 (山代町久原地内) 工事内容 L=8.0m 護岸工 (練積ブロック)										

款	08	土木費	項	04	港湾費	目	01	港湾管理費		
事務事業名	01	港湾関連施設管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 伊万里湾総合開発・国道対策課			施策		23	港湾機能の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,382	1,379			810	569	3	P. 292			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>小ロットでのコンテナ利用が可能となる荷さばき倉庫は、コンテナターミナルの機能充実に不可欠な施設です。市は施設管理者として、この荷さばき倉庫の適切な維持管理を行い、物流拠点としての機能維持と利便性の向上に努めました。</p> <p>これらの事業に要する経費として、1,379千円を支出しました。</p>										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	01	都市計画総務費		
事務事業名	01	都市計画総務事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 都市政策課			施策		25	都市景観の形成			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
52,135	51,597			32	51,565	538	P. 294			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>幹線道路等の都市施設の整備や民有地開発ならびに西九州自動車道の延伸による土地利用形態の変化等を考慮し、有効な土地利用が図られるよう松島搦地区の用途地域見直し原案を作成しました。</p> <p>また、本市の都市計画区域内における土地利用及び都市施設の発展を計画的に誘導するとともに、都市の良好な環境を推進しました。（建築協議209件、開発協議26件）</p> <p>※決算額には、人件費40,542千円を含んでいます。</p>										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	01	都市計画総務費		
事務事業名	03 04	浸水対策事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 下水道課			施策		32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
116,248	101,445	49,163	47,200		5,082	14,803	P. 296			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>馬伏地区は、低平地のため集中豪雨時等には、道路や農地が冠水する被害が発生しており、雨水ポンプ場の建設と雨水幹線の整備、藤の尾溜池の改修を行い、浸水被害の軽減を行います。</p> <p>平成29年度は、雨水幹線の整備と藤の尾溜池の改修工事を行いました。</p> <p>【平成29年度決算額：現年 36,362千円、繰越明許 65,083千円】</p> <p>※不用額には、平成30年度への繰越明許費14,548千円を含みます。</p>										

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	01	都市計画道路整備事業 (大坪小学校線)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
71,896	71,855	31,820	26,000		14,035	41	P. 296	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>都市計画道路は、都市の健全な発展を促し人々が快適に生活を営んでいくうえで基本となる施設です。</p> <p>都市計画道路 大坪小学校線は、平成26年度より新規事業としてL=870.0m (W=12.0m)の事業認可を取得し着手しました。</p> <p>平成29年度については、支障となる建物の家屋補償1件を行い、また計画用地の一部を買収し、地盤切り下げの土工と擁壁工を行いました。</p>								
○平成29年度事業内容								
建物補償調査業務 N=1件		委託料		1,436,400 円				
本工事(切土、擁壁、側溝) L=120m		工事請負費		11,892,960 円				
用地購入 A=676.08㎡		公有財産購入費		15,941,157 円				
家屋補償 N=1件		補償、補填及び賠償金		28,593,739 円				
		事務費		790,362 円				
		合計		58,654,618 円				
※決算額は、人件費13,200千円を含んでいます。								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	02	街路事業費
事務事業名	02	都市計画道路整備促進事業 (大坪木須線・社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		22	道路・交通体系の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,750	9,750		7,400		2,350	0	P. 298	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>都市計画道路大坪木須線は、国道498号と国道204号を結ぶ市街地を取り囲む主要な外環状線と位置づけ、平成24年度から新たに県営事業として取り組むことになり、地方財政法に基づき事業費の一部を市が負担するもので、道路改良工事(舗装工 L=610m)に対する負担金として9,750千円を支出しました。</p> <p>なお、当該路線は、平成30年3月に開通しました。</p>								
○平成29年度事業内容								
<p>県営事業負担金 65,000千円×15/100=9,750千円 (道路改良工事(舗装工) L=610m)</p>								

款	08	土木費	項	05	都市計画費	目	03	公園事業費
事務事業名	01	都市公園管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 土木管理課			施策		26	公園等の整備	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
48,063	45,924			10,391	35,533	2,139	P. 298	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>都市公園では、利用者が休憩やレクリエーション、緑と触れ合う場として安全安心に利用できるように、定期的な巡回や遊具の点検、草刈、樹木管理を行うなど、適正な管理に努めました。</p> <p>市内には、都市公園37か所及び公園緑地5か所があり、これらに要する維持管理費用として、45,924千円を支出しました。</p> <p>○支出内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金 (臨時雇賃金) 国見台、ファミリーパーク、係内 計10名 14,312千円 ・需用費 (消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料・飼料費) 4,598千円 ・役務費 (通信運搬費・手数料・自動車損害賠償責任保険料) 291千円 ・委託料 (公園管理業務・樹木管理業務・清掃業務) 15,106千円 ・使用料・賃借料 (土地借上料・下水道使用料) 658千円 ・工事請負費 (国見台公園トリムコース舗装工事外2件) 10,757千円 ・原材料費 (花苗、材料等) 187千円 ・公課費 (自動車重量税 2台) 15千円 <p>※財源内訳の「その他」のうち10,200千円は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費																		
事務事業名	02	市営住宅管理事業			5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり																			
担当部課	建設部 都市政策課			施策		27	居住空間の整備																			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書																			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																					
50,081	49,023			23,758	25,265	1,058	P. 300																			
【主要な事務事業の概要・成果】																										
<p>市営住宅9団地713戸を設置しており、市営住宅の入居申込みの受付及び決定、家賃算定、住宅使用料等の納付書発送及び収納、滞納者への訪問指導などを行い、入居者に安全で安心な住宅を提供するため、住宅の修繕、改修等を行いました。</p> <p style="text-align: right;">単位：(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>費目</th> <th>事業費</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>9,597</td> <td>市営住宅修繕(299件)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,026</td> <td>樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外4件</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>8,071</td> <td>浄化槽補修工事、水道メーター取替工事外3件</td> </tr> <tr> <td>その他事務費</td> <td>2,153</td> <td>市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>24,847</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※決算額は、人件費24,176千円を含んでいます。</p>									費目	事業費	事業内容	修繕料	9,597	市営住宅修繕(299件)	委託料	5,026	樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外4件	工事請負費	8,071	浄化槽補修工事、水道メーター取替工事外3件	その他事務費	2,153	市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等	計	24,847	
費目	事業費	事業内容																								
修繕料	9,597	市営住宅修繕(299件)																								
委託料	5,026	樹木管理等業務委託、汚水処理施設管理業務委託外4件																								
工事請負費	8,071	浄化槽補修工事、水道メーター取替工事外3件																								
その他事務費	2,153	市営住宅管理人報酬、光熱水費、手数料、賠償責任保険料等																								
計	24,847																									

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費		
事務事業名	03	空家等管理促進事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	建設部 土木管理課			施 策		27	居住空間の整備			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,086	867	286				581	219	P. 302		
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市内に点在する空家等から市民の生活と環境を守り、安全安心に暮らができるように危険な空家等である特定空家等の発生抑制と対策を行っています。</p> <p>平成29年度では、空家等対策の推進に関する特別措置法の規定に基づき伊万里市空家等対策計画の策定を行うとともに、危険な空家の適正な管理を促すための補助事業等を実施し、これらに要する費用として、867千円を支出しました。</p> <p>○支出内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 (空家等対策協議会委員報酬) 延べ23人 120千円 ・旅費 (協議会委員旅費、職員研修旅費、所有者協議旅費) 64千円 ・需要費 (消耗品費) 6千円 ・使用料及び賃借料 (高速道路使用料) 8千円 ・負担金、補助及び交付金(職員研修負担金、特定空家等除却事業費補助金) 669千円 										

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	01	住宅管理費													
事務事業名	04	住生活基本計画策定事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり														
担当部課	建設部 都市政策課			施 策		27	居住空間の整備														
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書													
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源																
3,572	3,553	1,563				1,990	19	P. 302													
【主要な事務事業の概要・成果】																					
<p>平成20年度に策定した「伊万里市住生活基本計画」について、本市の住宅施策の基本となる総合的な計画として平成29年度に見直しを行いました。</p> <p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">費目</th><th style="width: 15%;">事業費</th><th style="width: 70%;">事業内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td><td style="text-align: right;">3,475</td><td>住生活基本計画策定業務委託</td></tr> <tr> <td>その他事務費</td><td style="text-align: right;">78</td><td>報償費、旅費</td></tr> <tr> <td>計</td><td style="text-align: right;">3,553</td><td></td></tr> </tbody> </table>										費目	事業費	事業内容	委託料	3,475	住生活基本計画策定業務委託	その他事務費	78	報償費、旅費	計	3,553	
費目	事業費	事業内容																			
委託料	3,475	住生活基本計画策定業務委託																			
その他事務費	78	報償費、旅費																			
計	3,553																				

款	08	土木費	項	06	住宅費	目	02	住宅建設費
事務事業名	01	市営住宅改修事業 (社会資本整備総合交付金)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 都市政策課			施 策	27	居住空間の整備		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
36,152	36,017	17,429	14,700	45	3,843	135	P. 304	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市営住宅ストック総合活用計画により、老朽化が著しい市営住宅について、社会資本整備総合交付金を活用し、立岩市営住宅（6戸）と大久保市営住宅（17戸）の内部改修工事を行いました。

単位：千円

費目	事業費	事業内容
委託料	7,772	内部改修工事施工監理業務委託、公営住宅等長寿命化計画策定業務委託
工事請負費	27,408	立岩市営住宅内部改修工事:6戸 大久保市営住宅内部改修工事:17戸
補償費	698	内部改修工事に伴う一時移転補償:15戸
その他事務費	139	光熱水費、通信運搬費、使用料等
計	36,017	

款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費
事務事業名	01	伊万里・有田消防組合運営負担金			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	31		消防・救急体制の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
785,099		785,099				785,099	0	P. 304
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里・有田消防組合の運営負担金として785,099千円を支出しました。								
○運営負担金の内訳								
・伊万里・有田消防組合運営負担金 784,959,000 円								
・伊万里・有田消防組合設備負担金 140,000 円								
計 785,099,000 円								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費
事務事業名	01	消防団運営事業			5つのまちづくり	04		安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 消防調整課			施策	31		消防・救急体制の充実
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
82,905		81,441	3,399		24,744	53,298	1,464	P. 304
【主要な事務事業の概要・成果】								
消防団の運営及び活動が円滑に実施できるよう、団員の処遇、装備等の充実を図りました。								
○支出内容								
・消防団員報酬 12,995,600 円								
・消防団員退職報償金 21,544,000 円								
・消防団員出動報償金 3,976,000 円								
・消防団員用防火衣等 6,256,990 円								
・消防団員退職報償金掛金 19,584,000 円								
・消防団運営交付金 3,960,000 円								
・消防団車両等管理交付金 339,000 円								
・消防団ラッパ隊運営交付金 50,000 円								
・その他（消耗品、修繕料ほか） 12,735,144 円								
計 81,440,734 円								
※財源内訳の「その他」のうち2,200千円は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費		
事務事業名	02	消防団車両管理事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 消防調整課				施策	31	消防・救急体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
9,119	8,910		8,500		410	209	P. 306			
【主要な事務事業の概要・成果】 小型動力ポンプ付積載車2台を、老朽化に伴い更新を行いました。 ○小型動力ポンプ付積載車 ・二里分団第2部 ・南波多分団第1部										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	02	非常備消防費		
事務事業名	03	消防団施設整備支援事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 消防調整課				施策	31	消防・救急体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
902	902				902	0	P. 306			
【主要な事務事業の概要・成果】 消防施設の強化、整備促進を図るため、行政区が行う消防団積載車格納庫の改修費に対する補助を行いました。 ○小型動力ポンプ積載車格納庫改修費補助金 ・二里町大里区：二里分団第2部積載車格納庫 ・大坪町古賀区：大坪分団第1部積載車格納庫										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費		
事務事業名	01	消防用設備管理事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり		
担当部課	総務部 消防調整課				施策	31	消防・救急体制の充実			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
7,435	6,330				6,330	1,105	P. 306			
【主要な事務事業の概要・成果】 消防施設の強化、整備促進を図るため、消防用設備の維持補修等を行いました。 また、水道配管工事に併せて施工される消火栓工事費の負担や、行政区が行う防火水槽補修に対して補助を行いました。 ○消防用設備維持補修費等（有蓋防火水槽改修ほか） 985,716 円 ○消火栓工事負担金 5,022,291 円 ○防火水槽補修費補助金（大川内町正力坊地区） 322,000 円 計 6,330,007 円										

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	02	防災活動事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,567	1,413	500			913	154	P. 308	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>伊万里市地域防災計画に基づき、国、県など関係機関との連携を図り、防災体制の充実に努めました。自然災害対策として、平成24年度から3ヵ年をかけ、すべての行政区において作成された防災マップを活用した各行政区での防災訓練の実施を推進しました。</p> <p>また、「市民防災の日」の関連行事として昭和42年の大水害から50年の節目を迎えたことから、大水害からの復興パネル展を行うとともに、「伊万里市防災講演会（地区防災委員研修会）」を開催し、熊本市中央区の自治会自主防災クラブの会長である交野富清氏による講演会により、地区防災会の活動強化を図りました。</p> <p>さらに、災害発生時に主体的に行動する力を身に付けられるよう、中学生を対象に防災教育を実施しました。</p> <p>また、原子力災害対策として、障害や病気により速やかに受け取りに行くことができない方などに対し、安定ヨウ素剤の事前配布を行うとともに、佐賀県原子力防災訓練において、武雄市への住民避難訓練を実施し、関係機関の相互連携強化と住民の防災意識の高揚に努めました。</p>								

款	09	消防費	項	01	消防費	目	05	災害対策費
事務事業名	04	防災行政無線施設整備事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		総務部 防災危機管理課				施策	32	防災の推進
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
324,149	323,847	350	329,800		△ 6,303	302	P. 310	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>災害時の避難勧告等の防災情報を市民に一斉にかつ迅速に伝達するため、平成28年度から30年度を工期とする防災行政無線整備工事を行いました。</p> <p>○主な事業の概要</p> <p>①工事名 伊万里市防災行政無線整備工事 受注業者 日本コムシス・港電気商会建設共同企業体 契約金額 874,790,280円 契約工期 平成28年6月29日から平成31年2月8日 平成29年度出来高 316,278,000円(親局、中継局、再送信子局などの整備費)</p> <p>②業務名 伊万里市防災行政無線整備工事施工監理業務委託 受注業者 株式会社 建設技術研究所 佐賀事務所 契約金額 12,960,000円 契約期間 平成28年6月10日から平成31年2月8日 平成29年度出来高 4,698,000円</p>								

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	02	学校適応指導教室運営事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,750	3,744				3,744	6	P. 314			
【主要な事務事業の概要・成果】										
不登校児童生徒の問題は、義務教育上重要な課題となっており、これに対応するため、平成7年度から生涯学習センター内に学校適応指導教室「せいら」を開設し、平成19年度からは市内全域での対応を充実させるため旧ポリテクセンター内に1教室（西教室）を増設しました。室長1名、指導員2名体制で不登校児童生徒への支援を行い、平成29年度には、通級者17名のうち11名が学校復帰を果たしました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	03	スクールカウンセラー配置事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,007	3,007	1,002			2,005	0	P. 314			
【主要な事務事業の概要・成果】										
教育相談の専門的な知識や経験を有するスクールカウンセラー3名を拠点校に配置し、全小学校で巡回相談を行っており、不登校やいじめなど子どもや保護者が抱える悩みについての相談や診断等の適切なカウンセリングを、1日4～8時間、1か月に1～7日程度実施しました。										
<ul style="list-style-type: none"> ・ 拠 点 校：伊万里小、大坪小、滝野小 ・ 相談件数：延べ 1,591件 										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	04	学力向上対策事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課				施 策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
580	580				580	0	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
伊万里市学力向上対策推進委員会に、知能検査や漢字検定作成等の事業委託を行い、児童生徒の個性と能力に応じた基礎学習の定着・向上と教職員の指導力向上を図りました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	09	特別支援児童生徒サポート事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
46,840	44,139				44,139	2,701	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）、肢体不自由等の特別な支援を必要とする児童生徒が安心して充実した学校生活を送るため、その介助、援助を行う支援員を配置して学習・生活・自立を支援する事業で、支援員として46名を配置しました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	12	特色ある学校創造事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
300	300				300	0	P. 316			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>平成15年度から始めた本市独自の取り組みで、児童生徒の学力向上や豊かな心の育成を図るため、各学校が学校や地域の実態に応じて「画一・受身から、自立・創造へ」の教育転換を図り、児童生徒の創造性や主体性を引出し、生き生きと学習する児童生徒の育成を目指して、特色ある学校づくりを推進するため、市内23小中学校のうち3校（伊万里小、大坪小、南波多中（現南波多郷学館））へ事業を委託しました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	17	外国語指導助手（ALT）配置事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
5,960	5,907				5,907	53	P. 318			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>平成元年度から小中学校に外国語指導助手（ALT）を派遣し、小中学生の英語の学力向上と英語に対する関心を高めるとともに、国際感覚、実践的コミュニケーション能力の向上を図ってきた中で、平成23年度からは、学習指導要領の改訂に伴って、小学校5,6年生の外国語活動が週1回、年間35時間の必修となるなど、ALTが学校教育における英語活動の充実のために重要な役割を担っているところです。平成29年度は、3名（小学校2名、中学校1名）のALTで各学校を巡回して指導を行いました。</p>										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	19	いじめ問題対策事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
674	579	15			564	95	P. 318			
【主要な事務事業の概要・成果】										
平成27年3月の伊万里市いじめの防止等に関する条例制定に伴い、いじめ防止対策を実効的に行うための専門機関として、市にいじめ問題対策委員会を、全学校にいじめ対策委員会を設置し、児童生徒が安心して生活し、健やかに成長することができる環境づくりに努めました。										

款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育振興費		
事務事業名	20	小・中学校各種大会出場等支援事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,596	1,596			1,500	96	0	P. 318			
【主要な事務事業の概要・成果】										
市立小中学校の児童生徒の技術の向上、豊かな心や協調性を育み健やかな成長に寄与する部活動の振興のため、学校代表として九州大会や全国大会に出場した児童生徒17組100名に、交通費及び宿泊費の一部を補助しました。										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	小学校管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 教育総務課			施 策		10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
202,656	201,104			15,886	185,218	1,552	P. 320			
【主要な事務事業の概要・成果】										
小学校15校において、児童の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として201,104千円を支出しました。										
また、使途指定の寄附（基金繰入）を財源として、全小学校に金子和枝文庫の設置を行いました。										
※決算額は、人件費28,408千円を含んでいます。										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費
事務事業名	03	小学校施設環境改善事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 教育施設課			施策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
188,576	187,517		140,000		47,517	1,059	P. 324	

【主要な事務事業の概要・成果】

大坪小学校と松浦小学校において、老朽化が進んだトイレを改修し、児童が安心して使える快適なものとなりました。

大坪小学校

	改修前	改修後
改修場所	児童用トイレ（5箇所）、職員用トイレ	
汚水の処理方法	単独浄化槽	下水道に接続
男女の区分	簡易な区分で、互いが見える	明確に区分され、互いが見えない
便器	和式が多い	すべて洋式
床	湿式（タイル）	乾式（ビニルシート）

松浦小学校

	改修前	改修後
改修場所	児童用トイレ（2箇所）、職員用トイレ、プール用トイレ	
汚水の処理方法	簡易水洗式（汲取り）	合併浄化槽
男女の区分	一部区分なし	すべて区分されている
便器	和式が多い	すべて洋式
床	湿式（モルタル）	乾式（ビニルシート）
備考	児童用トイレ棟は建替え	

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
事務事業名	01	小学校遠距離児童通学支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 学校教育課			施策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
19,625	18,843	6,087			12,756	782	P. 324	

【主要な事務事業の概要・成果】

小学校への通学距離4km以上の遠距離通学児童6名及び学校統合により遠距離通学となった児童43名に対する通学費補助を行うとともに、黒川小学校にスクールバスを、南波多小学校に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学児童に係る通学費の負担軽減を図りました。

また、平成29年度からは、波多津東小学校と波多津小学校の統合に伴い、国庫補助を受け、波多津小学校のスクールバスの運行を開始しました。

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	02	小学校特別支援学級児童就学奨励事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,511	2,674	1,337			1,337	837	P. 324			
【主要な事務事業の概要・成果】										
特別支援学級へ就学する児童の保護者に対し、その負担能力の程度に応じて特別支援学級への就学のために必要な経費（学用品費・給食費・修学旅行費等）の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。										
○対象児童数 118名										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	小学校要保護・準要保護児童就学援助事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
19,093	18,264	27			18,237	829	P. 324			
【主要な事務事業の概要・成果】										
経済的理由により就学困難な児童の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。										
また、平成30年度入学者を対象に新入学学用品費の入学前支給を行いました。										
○対象児童数 ・要保護児童 3名 ・準要保護児童 353名（内31名は平成30年度入学者）										

款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	04	小学校パソコン管理事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 学校教育課				施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
40,134	38,197			6,700	31,497	1,937	P. 324			
【主要な事務事業の概要・成果】										
情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、小学校の学習用タブレットパソコン及び校務用パソコンその他維持管理等を行いました。										
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費		
事務事業名	01	中学校管理事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 教育総務課			施 策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
137,708	133,681			8,134	125,547	4,027	P. 326			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>中学校8校において、生徒の安全の確保と良好な学習環境を維持するため、学校の運営・維持管理の経費として133,681千円を支出しました。</p> <p>また、用途指定の寄附（基金繰入）を財源として、全中学校に金子和枝文庫の設置を行いました。</p> <p>※決算額は、人件費54,528千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	01	中学校遠距離生徒通学支援事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
20,614	18,156				18,156	2,458	P. 328			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学校統合により遠距離通学となった生徒3名に対する通学費補助を行うとともに、青嶺中学校にスクールバスを、東陵中学校に通学用タクシーをそれぞれ運行することにより、遠距離通学生徒に係る通学費の負担軽減を図りました。</p> <p>また、自転車で通学する要保護及び準要保護に認定された生徒23名に安全装備費（ヘルメット代）補助を行いました。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	02	中学校特別支援学級生徒就学奨励事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 学校教育課			施 策			10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,458	1,359	679			680	1,099	P. 328			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>特別支援学級へ就学する生徒の保護者に対し、その負担能力の程度に応じて特別支援学級への就学のために必要な経費（学用品費・給食費・修学旅行費等）の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>○対象生徒数 53名</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	03	中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
22,364	21,711	105			21,606	653	P. 328			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対して、学用品費・給食費・修学旅行費等の経費の一部を援助し、保護者の経済的負担の軽減を図りました。</p> <p>また、平成30年度入学者を対象に新入学学用品費の入学前支給を行いました。</p> <p>○対象生徒数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護生徒 5名 ・準要保護生徒 277名（内55名は平成30年度入学者） 										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	04	中学校パソコン管理事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
31,593	31,004			3,000	28,004	589	P. 328			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>情報化社会に対応する能力を養うためにはICT教育環境の整備が必要であり、また、教職員の校務処理においてもパソコン整備が必要であるため、中学校の学習用タブレットパソコン及び校務用パソコンその他維持管理等を行いました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費		
事務事業名	07	中学校放課後等補充学習事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課		教育委員会 学校教育課			施策	10	学校教育の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
592	551	328			223	41	P. 330			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学習内容の定着が十分でない生徒に対して、学力向上と学習習慣を促進し、基礎学力の定着と学習への意欲づけを図るため、地域の人材を活用し、放課後や長期休業中に補充学習を3校（伊万里中、啓成中、国見中）で実施しました。</p>										

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	01	小中一貫校整備事業			5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 教育施設課			施 策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 330
267,270	263,420	28,793	199,900		34,727	3,850		
【主要な事務事業の概要・成果】								
南波多小学校と南波多中学校について、平成30年4月から施設一体型の義務教育学校として統合するため、校舎の増築工事及び既設校舎の改修工事を行いました。								
○増築した校舎								
構 造	階 数	延べ面積	部 屋					
鉄骨造	1	575.22㎡	保健室, 理科室, 多目的室, 生徒会室, 技術室, トイレ					
○既存校舎の主な改修内容								
職員室の拡張, 保健室を校長室に変更, 図書室の本棚の増設, 7~9年生用の教室の棚の拡大, 屋内・屋外運動場の変更								

款	10	教育費	項	03	中学校費	目	03	学校建設費
事務事業名	02	中学校建設事業			5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 教育施設課			施 策		10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)		財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		P. 330
27,236	27,235				27,000	235	1	
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里中学校の耐震化に伴う校舎の全面的な改築に向けて、既存校舎の耐力度調査と基本設計を行いました。								
基本設計については、プロポーザル方式による業者の選定を行い、伊万里中学校建設促進委員会との協議を行いながら進めました。								
※財源内訳の「その他」は、公共施設整備基金繰入金。								

款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
事務事業名	01	公立幼稚園管理運営事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 教育総務課				施 策	10	学校教育の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
39,401	38,970			6,095	32,875	431	P. 330	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>幼児期は、人間形成の基礎を培う重要な時期であり、少子化の時代を迎え、幼児の教育や子育て支援の充実を図るうえで幼稚園の役割は、ますます大きなものになってきています。</p> <p>このため、公立幼稚園では、集団生活や自然体験等を取り入れるなど、幼児が身近な人たちとの関わりを深め、愛情や信頼感を育むための教育を進めるとともに、降園後や長期休業中の預かり保育事業を実施して、保護者の子育て支援に努めました。</p> <p>黒川幼稚園で58名の園児に幼稚園教育を実施し、幼稚園の運営・維持管理の経費として、38,970千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費27,950千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	02	カブトガニ保護促進事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施 策	14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,594	1,594			1,500	94	0	P. 334	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>カブトガニの保護活動を充実させるため、その活動の拠点施設である「伊万里湾カブトガニの館」を運営する『牧島のカブトガニとホタルを育てる会』に対し、施設運営費の補助金として1,562千円を支出し、平成29年度は3,983名の入館者がありました。</p> <p>また、カブトガニ研究調査業務委託として16千円を、伊万里市カブトガニを守る会補助金として16千円をそれぞれ支出しました。</p> <p>平成29年度のカブトガニ産卵つがい数は677つがいが確認されました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	06	市美術展開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課 生涯学習センター			施 策			13	文化活動の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
60	60				60	0	P. 336			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>創作意欲に溢れる作品を公募し、展示することにより、本市美術の現状を明らかにするとともに、広く市民各層に美術鑑賞の機会を提供し、本市の文化芸術の振興を図るため、「伊万里市美術展」を市民センター文化ギャラリーで部門別の3期に分けて開催しました。</p> <p>○主催：市美術展実行委員会（書5人、絵画2人、写真1人、工芸3人、計11人で組織）、市教育委員会</p> <p>○前期（5月10～14日）：写真・工芸部門 出品数 写真（72点）・工芸（37点）</p> <p>○中期（5月17～21日）：絵画部門 出品数（60点）</p> <p>○後期（5月24～28日）：書部門 出品数（290点）</p> <p>※3部門合計出品数（459点）、延べ入場者数1,244人</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	09	同和問題講演会開催事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策			12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
586	567	435			132	19	P. 336			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>同和問題に対する市民の意識高揚を図るため、8月の同和問題啓発強調月間において同和問題講演会を開催し、その経費として567千円を支出しました。</p> <p>○期 日 8月29日（火）</p> <p>○会 場 市民センター文化ホール</p> <p>○講 師 落語家 桂文福氏</p> <p>○参加者 519人</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	10	同和教育集会所管理運営事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施 策			12	人権教育と啓発の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
3,645	3,625	542			3,083	20	P. 338			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>同和問題の早期解決に向けて、同和教育集会所において、次の人権啓発交流事業を行い、その経費として3,625千円を支出しました。</p> <p>○施設利用人員 710人</p> <p>○料理教室 6回/年</p> <p>○粘土教室 12回/年</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	12	社会人権・同和教育団体支援事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	12		人権教育と啓発の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,440		1,440	480			960	0	P. 338

【主要な事務事業の概要・成果】

市民の人権意識の浸透による「人権文化の創造」をめざして、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の早期解決を図るため、「市人権・同和教育推進協議会」との協働で、地域に密着した各種研修講座を開催し、その経費として市人権・同和教育推進協議会に対し委託料1,440千円を支出しました。

事業名	実施回数	参加者数
指導者育成講座	12	507
地区巡回講座	39	1,105
P T A等研修講座	34	1,847
企業・職場研修講座	26	1,037
住民啓発事業	74	2,274
合計	185	6,770

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	13	市民音楽祭開催事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習センター			施策	13		文化活動の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
117		117				117	0	P. 338

【主要な事務事業の概要・成果】

優れた芸術文化を鑑賞するとともに、市民参加型の文化の推進及び音楽を通じた世代間交流を図り、市民だれもが自由に参加し楽しむことを目的に「市民音楽祭」を開催しました。市内を中心に活動する団体が、合唱・吹奏楽やバイオリン、箏、ハーモニカなど多彩な演奏や歌を披露するとともに、平成29年度は新たにすべての出場団体の器楽合唱による合同発表にも取り組みました。

- 主催：市民音楽祭実行委員会(歌・合唱団体、器楽・重奏団体の6団体で組織)、市教育委員会
- 開催日：12月9日(土)
- 会場：市民センター文化ホール
- 出場団体・出場者数：19団体、270人
- 入場者数：約300人

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	14	市内遺跡確認調査事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,291	1,291	877			414	0	P. 338			
【主要な事務事業の概要・成果】										
埋蔵文化財を地域の歴史を正しく理解するための貴重な歴史的財産として、円滑な保護を図るため、公共や民間の開発事業の調整を行い、16件の確認調査を実施し、これらに要した経費として国等の補助事業を活用して1,291千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	15	窯跡保存事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
80	48				48	32	P. 340			
【主要な事務事業の概要・成果】										
市内約80ヶ所の貴重な窯跡を保護するため、関係機関や地元関係者等による伊万里市窯跡保存対策協議会において保存対策に関する協議を行うとともに、同協議会に委託し、市指定史跡である阿房谷下窯跡の維持管理（草刈り）及び盗掘禁止看板を1面交換、1面増設し、その経費として48千円を支出しました。 平成29年度は、盗掘被害はありませんでした。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費		
事務事業名	20	博物館基本計画研究事業				5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
94	92				92	2	P. 340			
【主要な事務事業の概要・成果】										
平成20年度に策定した伊万里市博物館・美術館基本構想に沿った研究事業として、歴史民俗資料館において、企画展「伊万里のいきもの展」を、8月1日から28日間開催しました。 この企画展では、県外の博物館や県内の学校、個人が収蔵する標本約150点などを展示し、期間中に1,005名の入館者がありました。 また、関連事業として2月18日に「伊万里の野鳥探検隊」を行い、23名の参加があり、これらに要した経費として92千円を支出しました。										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	21	史跡大川内鍋島窯跡学術調査事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	14	文化財の保護と活用	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,372	2,371	1,611		700	60	1	P. 340	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>大川内山にある史跡大川内鍋島窯跡の将来的な保存・整備・活用を図り、地域活性化に資するため、史跡地内の日峯社下窯跡において、国県の補助金を活用し遺構の範囲や性格さらに歴史的変遷を確認する発掘調査を実施しました。</p> <p>平成29年度の発掘調査では、窯跡の付帯施設である作業段(薪や製品を一時的に置く場所)と物原(失敗品の廃棄場所)を対象に行った結果、作業段では築造時期の異なる石垣を確認し、物原からは初期鍋島の破片約10点や、海外輸出用磁器片なども出土しました。</p> <p>また、発掘調査の正確性と調査内容を充実させるため、学識経験者3名を調査指導委員として、延べ2回の調査指導会議を開催し指導を受けました。さらに、現地説明会を延3回開催し、発掘調査の成果を適時公表しました。これらに要した経費として2,371千円を支出しました。</p>								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	22	伊万里未来プランナー養成事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
278	234			200	34	44	P. 342	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>将来に向けたふるさとづくりの推進とまちづくりの担い手人材の育成を図るため、市内在住の高校生17名を対象に、地域づくり活動に必要なコミュニケーション能力や活動の実践者との意見交換など講座を3回開催しました(延べ45名の参加)。</p>								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	01	社会教育総務費
事務事業名	23	自治区活動促進事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課				施策	08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,200	1,200			1,200		0	P. 342	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し、南波多町水留区における屋外放送設備の更新を行い、生活情報や災害発生時の的確な情報伝達を可能とし、コミュニティ活動の活性化を図りました。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	01	青少年育成総務事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課 青少年センター			施 策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
48	41				41	7	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>複雑・多様化する青少年問題及びいじめ問題に対して、関係機関との連携対応を図るため、11月20日に青少年問題対策連絡協議会を開催し、各関係機関の対応等の状況などについて情報共有や意見交換等の審議を行いました。</p> <p>○協議会構成 会長：教育長、副会長：社会教育委員副委員長、他委員13人</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	02	青少年相談事業				5つの まちづ くり	02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課	教育委員会 生涯学習課 青少年センター			施 策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
1,752	1,751				1,751	1	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>青少年や保護者等が抱える悩みに対して、相談者が気軽に来所または電話により相談できる体制・環境を整え、青少年センターの相談機能がより充実することを目的として青少年相談室を設置し、年間155件の相談に応じました。また、電話相談案内カード3,500枚を作成し、学校を通して市内の児童・生徒に配付しました。</p> <p>○相談業務委託先：青少年なやみ相談つくしの会（校長0B等6人） ○開 設 日 時：月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで （土曜日・日曜日、祝日、年末年始休日を除く）</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	03	青少年育成市民会議支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
433	433				433	0	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>青少年健全育成のための市民運動事業費補助として、青少年育成市民会議に433千円を支出し、各町青少年育成町民会議や関係団体の取り組み支援や組織強化を行うとともに、自然体験や平和学習、親子のふれあいを通して子どもたちの自主性や協調性を培うため、関係団体と連携してキャンプ等各種事業を実施しました。</p> <p>○伊万里サマーキャンプ：7月26～31日（5泊6日）沖縄県（本島、渡嘉敷島） 参加者…小学5・6年生10人、指導者6人 計16人</p> <p>○チャレンジキャンプ：8月25～28日（3泊4日）山代町久原 参加者…小学4～6年生10人、中学生2人（自主参加）、指導者等20人 計32人</p> <p>○スタミナ焼肉オリエンテーリング：3月18日開催、都川内ダム周辺 参加者：55チーム・226人、伊青連等協力者22人 計248人</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	02	青少年育成費
事務事業名	04	放課後子ども教室開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課 青少年センター			施策		09	青少年の健全育成の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
587	586	390			196	1	P. 344	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>地域住民の参画のもと、安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)として、7公民館(伊万里・大坪・立花・大川内・牧島・黒川・山代)で「放課後子ども教室」(8教室)を開催し、子どもたちと勉強やスポーツ、文化活動などの交流活動を推進しました(子ども延べ1,714人参加)。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	02	伊万里塾開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
490	490				490	0	P. 346	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民の郷土意識を高め、地域の伝統文化を活かしたまちづくりにつながる学習と実践活動の場として、中央公民館と13地区公民館で「伊万里塾」を開設しました。</p> <p>○講座開催数124回、市民延べ2,511名参加</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費
事務事業名	04	子ども伊万里塾開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
680	680			600	80	0	P. 346	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>将来の地域づくりの担い手人材の育成事業の一つとして、学校・家庭・地域の連携により小学生を主な対象として、郷土の歴史や文化、産業、遊び等の学習講座に取り組みました。</p> <p>○子ども伊万里塾実行委員会の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども観光ガイド育成講座(10講座開催) 12人参加 ・子ども史跡探訪ツアー 32人参加 ・社会教育研究大会 117人参加 <p>○各地区の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ①「せいらサマースクール」 14講座 延べ493人参加 ②「黒川キラリッ子スクール」 9講座 延べ282人参加 ③「二里公民館<<夏の寺子屋>>」 9講座 延べ126人参加 ④「牧島っ子夏休み地域子ども教室」 5講座 延べ 92人参加 ⑤サマースクール・「波多津っ子ふれ愛教室」 8講座 延べ338人参加 ⑥「松浦子ども塾」 18講座(58回) 延べ402人参加 <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	01	図書館管理運営事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
103,013	101,991			260	101,731	1,022	P. 346	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>図書館は、年齢や性別、宗教あるいは社会的信条または貧富の差を問わず、知識や情報を誰にでも提供する生涯学習の拠点であると同時に、生活を豊かにするための市民のオアシスとなっています。</p> <p>市民図書館は開館22周年を迎え、引き続き様々な世代に渡る読書の推進と、課題解決型の図書館サービスを提供しています。併せて、継続的に職員の資質向上を図りながら、より多くの市民が利用しやすい読書環境の充実に努めています。現在導入しているコンピュータシステムを活用し、引き続き詳細にわたるデータ管理とインターネットを活用した新しいサービスを提供しています。</p> <p>施設の維持管理等に59,253千円を支出し、そのうち新コンピュータシステムの賃貸借料等に3,946千円、自動車図書館運転等業務委託料に3,226千円を支出しました。また、平成28年8月から名誉館長に就任した片山善博氏を伊万里に招き、市民に図書館の有用性を説く講演会を開催しました。その経費として講師謝礼、旅費、印刷製本費など116千円を支出しました。</p> <p>※決算額は、人件費42,622千円を含んでいます。</p>								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費		
事務事業名	02	図書館資料収集事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 市民図書館			施 策		08	生涯学習の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
18,000	17,991			17,900	91	9	P. 348			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>近年、インターネットの劇的な普及により、情報化社会は新たな展開を見せ始めていますが、このような中で図書館は、知識の集積である資料の構築と電子化に対応した迅速な情報や的確な資料の提供により、市民の仕事や暮らしをより豊かにする施設として、その役割を一段と高めています。</p> <p>市民図書館の利用状況としては、個人登録者数42,833人、団体登録995団体、利用人数94,652人、貸出点数449,636点となっています。また、資料貸出以外の図書館利用状況としては、調査相談(レファレンス)が12,271件、予約の受付件数が10,040件、展示コーナー等の利用日数は262日間に渡り、図書館が主催した講演会などの参加者数は3,176人、市民が主体となって行った会議や研修会、講演会などの参加者数は6,791人となっています。これらは市民図書館が市民の生涯学習の拠点として、また、情報収集の拠りどころとしての利用が定着していることを示しています。</p> <p>平成29年度は図書館資料として、新たに本館用蔵書に7,123冊、自動車図書館ぶっくん用として905冊を購入し、加えて雑誌、視聴覚資料の購入を行いました。この経費として17,991千円を支出しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費		
事務事業名	03	ブックスタート事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 市民図書館			施 策		08	生涯学習の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
612	612			612	0	0	P. 350			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>少子化社会の到来により、子育て支援のあり方は多様化し、その必要性はさらに高まっています。そのような中、市民図書館では乳幼児期の心の成長には言葉かけが必要であることを認識し、平成16年度からブックスタート事業を開始しました。</p> <p>これは、毎月3ヶ月児健診の際、当事業の主旨を保護者に説明した上で、4冊の絵本の中から2冊を手渡し、あわせて赤ちゃんと保護者にボランティアや図書館職員が読み語りを行うというものです。平成29年度は12回実施して451人(99.3%)の参加があり、好評を得ています。この事業では、配布用の絵本の経費等として612千円を支出しました。</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	04	家読推進事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
970	928			900	28	42	P. 350	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市では平成19年6月から、親と子が読書を通して会話を増やし、心を通わせ、親子・家族の絆を深めることを目的とする「家読（うちどく）」に取り組んでいます。平成29年度は、継続的なうちどく啓発のために、うちどく推進講演会を開催しました。講師には佐賀女子大学教授の白根恵子氏を招き、絵本の読み語りの重要性について話してもらったところ、講演会には40名の参加がありました。その講師謝礼28千円と、旅費及び諸経費を含め、合計68千円を支出しました。

また、第2回「伊万里市民図書館・学校図書館を使った調べる学習コンクール」を開催して、児童生徒が自ら課題を解決し、資料にまとめた作品のコンクールを行いました。44点だった初年度の応募に比べ、約4倍の168点の作品が出品されました。入賞作品（16点）を表彰するとともに、最優秀賞など計4点を全国コンクールへ推薦しました。このコンクール開催に係る諸経費95千円を支出しました。さらに、うちどくを広げるため、出前講座の「黒川町うちどく広め隊」の派遣（12回）や、読んで理解を深めるためのガイドブック「うちどくハンドブック」300部を作成しました。さらに、新たに結成された有志の会「伊万里うちどく推進ネットワーク」の運営支援を黒川町家読連絡会に委託しました。これらの経費として謝金や委託料など765千円を支出しました。

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	04	図書館費
事務事業名	05	図書館改修事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 市民図書館			施策		08	生涯学習の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
47,356	45,613	45,613			0	1,743	P. 350	

【主要な事務事業の概要・成果】

伊万里市民図書館は平成7年7月の開館から22年が経過し、施設の老朽化が目立ってきましたので、年度ごとの計画を立て、施設や設備の改修に取りかかりました。

平成29年度は、①図書館内の照明器具（228台）を交換、②洋式トイレ（5ヶ所）に温座式洗浄装置を設置、③壁面の改修及び塗装（2,883㎡）、④ガラス用遮蔽コーティングを塗布（176㎡）、⑤ホール用のAVプロジェクターを交換し、操作性を向上させた新しい上映システムに更新、⑥館内の視聴席（一般向け1人席×6、一般向け3人席×1、子ども向け3人席×2、のぼりがまのおへや）の機器を更新、の6項目について改修を行いました。

経費としては、工事請負費27,472千円と備品購入費18,141千円、合計45,613千円を支出しました。

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費		
事務事業名	01	歴史民俗資料館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	3,629	決算額 (千円)	3,524	財 源 内 訳				不用額 (千円)	105	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 350
						1,010	2,514			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>歴史民俗資料館では、伊万里市の歴史や文化、自然を紹介する常設展を行うとともに、企画展として「伊万里のいきもの展」を開催し、平成29年度入館者数は2,160名を数えました。</p> <p>また、黒川町の黒塩収蔵庫（旧吉田邸）が国道204号線拡幅に伴い撤去されるため、収蔵品の民具資料を波多津町の旧波多津小学校跡に移転しました。</p> <p>この移転を含め、施設の管理運営に要する経費として3,524千円を支出しました。</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費		
事務事業名	02	陶器商家資料館管理運営事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策	14	文化財の保護と活用			
予算現額 (千円)	1,352	決算額 (千円)	1,348	財 源 内 訳				不用額 (千円)	4	決算書
				国・県支出金	地方債	その他	一般財源			P. 352
							1,348			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>陶器商家資料館では、市重要文化財の旧犬塚家住宅である建物の公開と併せて「古伊万里」などの古陶磁器や商家に関する文書や調度品などの展示を行い、このための施設の管理運営に要する経費として1,348千円を支出しました。これらによる平成29年度の入館者数は2,786名を数えました。</p>										

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	歴史民俗資料館費
事務事業名	03	鍋島ギャラリー管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		14	文化財の保護と活用
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
3,444		3,421			408	3,013	23	P. 352
【主要な事務事業の概要・成果】								
伊万里・鍋島ギャラリーでは、市内外からの来訪者へ、鍋島焼や古伊万里の歴史や伝統文化に対する理解を深めるとともに観光にも活用するため、所蔵する優品の常設企画展を開催しました。								
○年間来館者数 2,137人								
○4企画展で市所蔵の鍋島焼や古伊万里など延べ169件236点を展示								
①「鍋島焼の逸品と輸出古伊万里展」 2月 4日～ 5月 28日								
②「やきもので涼を 鍋島焼、古伊万里展」 6月 10日～ 11月 5日								
③「伊万里港開港50年 輸出古伊万里と鍋島焼展」 11月 11日～ 1月 9日								
④「色絵磁器 色鍋島と金欄手古伊万里展」 2月 3日～								
この他に、大川内山の秋の窯元市に協賛して、伊万里・有田焼伝統産業会館においても本市が所蔵する古陶磁器を広く一般に展示公開しました。								
これらの企画展の開催など、施設の管理運営に要する経費として3,421千円を支出しました。								

款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	06	コミュニティセンター建設費
事務事業名	01 02	波多津町「小さな拠点」づくり基幹拠点整備事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 生涯学習課			施策		08	生涯学習の推進
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
355,933		342,998	85,087	248,100	4,400	5,411	12,935	P. 354
【主要な事務事業の概要・成果】								
波多津町を本市における地方創生「小さな拠点」づくりのモデル地区として位置づけ、「地方創生拠点整備交付金」を活用し、基幹拠点施設となる波多津町コミュニティセンターの新築、整備を行いました。								
○所在地：伊万里市波多津町辻2989番地5								
○構造：鉄骨平屋建								
○延べ面積：823.5㎡								
○工事完了：平成30年2月28日								
○開館日：平成30年4月1日								
【平成29年度決算額：現年 4,475千円、繰越明許 338,523千円】								
※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	01	保健体育総務事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
4,100	4,018				4,018	82	P. 354	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民のスポーツ推進を図るため、各町3名ずつ計39名に委嘱しているスポーツ推進委員に対して、各種スポーツの見識を深め、指導技術を向上させることを目的として、毎月の研修会の開催や全国及び九州規模の研究大会等への参加を推進しました。</p> <p>また、関係団体の代表者や学識経験者により組織され、本市のスポーツの推進に関する重要事項について調査審議していただくため設置している「伊万里市スポーツ推進審議会」を3月に開催しました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	02	ニュースポーツ大会開催事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
80	74				74	6	P. 356	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市民が気軽にスポーツを楽しみ、心身の健康を維持する機会を創出するため、スポーツ推進委員等を指導者として各町でのペタンク、ソフトバレーボール等の各町ニュースポーツ教室や市民グラウンド・ゴルフ大会などの各種大会を開催しました。</p> <p>特に、小中学生を対象としたニュースポーツ大会では、運動部に所属していない児童生徒の参加を積極的に呼びかけ、スポーツの楽しさや仲間意識の醸成など、生涯スポーツの推進に大きく寄与しました。</p>								
大 会 名						参加チーム数等	参加者数	
第20回市民グラウンド・ゴルフ大会						76チーム	489	
第11回市民ソフトバレーボール大会						23チーム	117	
教育長杯第10回中学校ニュースポーツフェスティバル						6校	58	
第30回市長杯争奪市民ゲートボール大会						21チーム	138	
伊万里スポーツデイ (第7回伊万里市民ペタンク大会)						10チーム	31	
伊万里スポーツデイ (第18回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル)						—	44	
伊万里スプリングスポーツデイ (第25回伊万里さわやかスポレク祭)						35チーム	155	
伊万里スプリングスポーツデイ (第19回伊万里っ子・キッズスポーツフェスティバル)						(雨天のため中止)		

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	03	競技スポーツ大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
289	272				272	17	P. 356	

【主要な事務事業の概要・成果】

各競技団体と連携し、小・中・高校の野球大会や、国見台陸上競技選手権大会など各種スポーツ大会を開催しました。
特に、国見台陸上競技選手権大会は、53回目を数える歴史ある大会であり、延べ3,000名を超える参加者がありました。

大会名	参加チーム数等	優勝チーム
第45回市民軟式野球選手権大会	21チーム	スカイヤーズ
第40回市長旗争奪高等学校野球大会	5校	春季：敬徳高等学校 秋季：伊万里高等学校
第44回市民早朝ソフトボール大会	一部 14チーム 二部 24チーム	一部：内野クラブ 二部：祇園町愛好会
第53回国見台陸上競技選手権大会	延べ3,154名	
市長旗争奪第39回中学生野球大会	9校	青嶺中学校
市長旗争奪第44回少年野球大会	11チーム	大川少年野球
第40回市長旗争奪 ママさんナイターバレーボール大会	一部 5チーム 二部 5チーム	一部：黒川ママ 二部：東山代

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	04	市内一周駅伝競走大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
247	233				233	14	P. 356	

【主要な事務事業の概要・成果】

各町におけるスポーツの普及振興ならびに市内の長距離選手発掘のため、11月26日に、市内一周（全12区間60.3km）をコースとする「第64回市内一周駅伝競走大会」を開催しました。

優勝：黒川町（2連覇） 準優勝：大坪 第3位：立花 躍進賞：松浦町

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	05	競技スポーツ全国大会等出場支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策		11	スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
1,640		1,640			1,200	440	0	P. 356

【主要な事務事業の概要・成果】

競技スポーツの全国・九州レベルの大会に出場した団体・個人（23件109名）に対し、出場に要した経費の一部を助成しました。

助成を行った大会	開催地	対象人員
全 国 大 会（19大会）		92
全農杯平成29年度全日本卓球選手権大会	兵庫県	2
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会	東京都	2
2017年度日本シニアゴルフ選手権競技	栃木県	1
高松宮賜杯第61回全日本軟式野球大会（1部）	秋田県	20
第34回日本身体障がい者水泳選手権大会	千葉県	1
スズキヤシロカップ 第34回全日本総合エアロビック選手権大会	東京都	1
第7回全国ママさんバレーボール冬季大会	鳥取県	12
日本スポーツマスターズ2017ソフトボール（男子の部）	兵庫県	14
第31回全国都道府県対抗中学バレーボール大会	大阪府	2
第1回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会	千葉県	2
ソニー生命カップ第39回全国レディース大会全国決勝大会	東京都	1
ソニー生命カップ第39回全国レディース大会全国決勝大会	東京都	1
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会	東京都	2
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳大会	東京都	2
第48回日本少年野球春季全国大会	東京都	21
第15回全国ホープス選抜卓球大会	神奈川県	2
第14回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会	大阪府	2
第7回びわ湖カップなでしこサッカー(U-12)	滋賀県	2
第40回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳大会	東京都	2
九 州 大 会（4大会）		17
第32回全九州小学生バレーボール男女優勝大会	大分県	11
第34回全九州小学生バドミントン選手権大会	大分県	2
2018九州選抜ジュニアダブルス選手権大会	沖縄県	2
第18回全九州卓球選手権大会（中学生の部）	大分県	2

※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	06	ウォーキング大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
300	300			300	0	0	P. 356			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市民が気軽に参加できる健康づくりの場を創出するとともに、市外の方に本市の魅力を発信するため、市内外から604名に参加いただき、『魅力あふれる夢のまち 伊万里ウォーク2017』を11月23日に開催しました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	07	スポーツ団体支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
2,748	2,748				2,748	0	P. 356			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>市体育協会、各町体育協会、市スポーツ少年団に対し、その活動に要する経費の支援を行い、子どもから大人までスポーツに親しむ環境づくりを行いました。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費		
事務事業名	08	県民体育大会出場支援事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
1,141	1,141				1,141	0	P. 358			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>10月14日、15日に伊万里・唐津地区を中心に開催された「第70回県民体育大会」に出場する選手、チームに旅費等の出場経費を支援するとともに、出場選手強化費補助金を交付しました。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	09	スポーツ合宿誘致事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,621	2,604			2,600	4	17	P. 358	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>競技力の向上を図るとともに市外の方へ伊万里をPRするため、市内の体育施設を使用し、かつ市内の宿泊施設に宿泊して行う高校から大学までのスポーツ団体の合宿に対し、宿泊費の一部を助成しました。その結果、24団体延べ1,861人を誘致しました。</p> <p>特に、高校陸上合宿「伊万里アスリート・アカデミー」では、夏（8月）と冬（1月）の実施が定着し、年々参加者も増えており、経済効果も上がっています。</p> <p>○助成要件：二泊以上の宿泊で、延べ宿泊者数が20人以上の場合 ○助成内容：1名あたり1,500円/泊（1団体上限150,000円）</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	10	ハーフマラソン大会開催事業	5つのまちづくり			02	創造的で心豊かなひとづくり	
担当部課	教育委員会 体育保健課				施策	11	スポーツの振興	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,000	2,000			2,000	0	0	P. 358	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>市制施行60周年を記念して、平成27年から日本陸連公認コースによるハーフマラソン大会を開催しています。</p> <p>4回目となる『伊万里ハーフマラソン2018』では、全国各地から3,371人のエントリーがあり、大きな賑わいを見せました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費
事務事業名	11	選抜高等学校野球大会出場支援事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策	11		スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
5,282		5,276				5,276	6	P. 358
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>第90回記念選抜高等学校野球大会に初出場した伊万里高等学校を、市民一丸となって応援するとともに、大会参加に要した経費の一部を補助しました。</p> <p>○試合日：平成30年3月26日 ○対戦相手：大阪桐蔭高等学校（大阪府） ○対戦結果：伊万里 2 - 14 大阪桐蔭</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費
事務事業名	01	体育施設管理運営事業			5つのまちづくり	02		創造的で心豊かなひとづくり
担当部課		教育委員会 体育保健課			施策	11		スポーツの振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財源内訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
32,472		32,349			8,745	23,604	123	P. 358
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>本市スポーツ施設の核となる国見台運動公園をはじめ、市内各地の体育施設の管理を行うとともに、国見台体育館の屋根や国見台陸上競技場の音響設備の改修など維持補修を行い、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p>								

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費		
事務事業名	02	散弾銃射撃場環境調査事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
683	437				437	246	P. 360			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>散弾銃射撃場の鉛問題の対策を検討するため「伊万里市散弾銃射撃場環境対策検討委員会」で策定されたアクションプランに基づき、射撃場内および場外の土壌調査、水質（表流水・地下水）調査を継続して行いました。</p> <p>さらに、排水タンクの堆積物除去作業を地元協議会役員の立会いの下、継続して行いました。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費		
事務事業名	03	国見台体育施設改修事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
78,366	77,152			46,600	30,552	1,214	P. 360			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>日本陸上競技連盟の第3種公認を更新するため、スポーツ振興くじ助成金を活用し、陸上競技場のフィールド改修及び備品倉庫の新設を行いました。</p> <p>また、陸上競技場の円盤・ハンマー投げ用囲いや球技場のサッカーゴール、体育館の卓球台などの備品を整備し、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p> <p>※財源内訳の「その他」のうち25,800千円は、公共施設整備基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	体育施設費		
事務事業名	04	体育施設環境改善事業			5つのまちづくり	02	創造的で心豊かなひとづくり			
担当部課	教育委員会 体育保健課			施 策		11	スポーツの振興			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
62,213	59,715	48,000		11,700	15	2,498	P. 360			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>電源立地地域対策交付金を活用して、伊万里湾大橋球技場クラブハウスとトイレの改修並びに牧島運動広場のトイレを新設し、利用者が使いやすい環境づくりに努めました。</p> <p>※財源内訳の「その他」は、ふるさと応援基金繰入金。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費		
事務事業名	01	学校給食センター管理運営事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 体育保健課 学校給食センター			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
190,763	190,616				190,616	147	P. 362			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>学校給食は、学校教育の一環として位置づけられ、適切な栄養の摂取による健康の保持増進、健全な食生活を営むことができる判断力や望ましい食習慣の養成などのために実施しています。</p> <p>このため、「伊万里産米を使用した完全米飯」や「ふるさと食材伊万里の日」を通して、地元産食材を積極的に採用するなど、栄養バランスのとれた給食の提供や食事マナーの指導に努めるとともに、昨年8月から調理業務等を委託している事業者においても衛生管理の徹底を図り、安全で魅力ある学校給食に努めました。なお、給食実施日は、年間193日、給食数は1日あたり約5,400食でした。</p> <p>※決算額は、人件費48,058千円を含んでいます。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費		
事務事業名	02	学校給食センターPFI事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 体育保健課 学校給食センター			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
165,974	165,972				165,972	2	P. 364			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>PFI方式により整備した学校給食センターの維持管理及び給食の配送業務について、包括的かつ長期的な事業契約に基づき、安全で適正な運営と業務の効率化を図り、その経費として165,972千円を支出しました。</p>										

款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	給食費		
事務事業名	03	学校給食運営委員会支援事業			5つのまちづくり		02	創造的で心豊かなひとづくり		
担当部課		教育委員会 体育保健課 学校給食センター			施策		10	学校教育の推進		
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書			
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
168	168				168	0	P. 364			
【主要な事務事業の概要・成果】										
<p>給食内容の決定や給食費の取りまとめ、学校給食用物資の購入等を行う市学校給食運営委員会（委員69名で構成）の、適正かつ円滑な運営を支援するため、補助金168千円を支出しました。</p>										

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費		
事務事業名	02	農業用施設災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
901	900	812	0	49	39	1	P. 364			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災1件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <p>○平成29年度発生災害施設件数1件【道路1件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 886千円 ・事務費 14千円 										

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	01	農業用施設災害復旧費		
事務事業名	03	農業用施設災害復旧事業 (補助、現年) (繰越明許)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり			
担当部課	産業部 農山漁村整備課				施 策	32	防災の推進			
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳					不用額 (千円)	決算書		
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源					
10,368	10,352	8,068	200	339	1,745	16	P. 364			
<p>【主要な事務事業の概要・成果】</p> <p>平成28年に発生した国の農業用施設災害復旧事業に該当した被災17件のうち、繰り越した6件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <p>○平成28年度発生災害施設件数17件【水路6件、道路9件、ため池2件】</p> <p>○平成29年度施工件数(繰越明許)6件【水路3件、道路2件、ため池1件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 10,152千円 ・事務費 200千円 										

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	農地災害復旧費
事務事業名	01	農地災害復旧事業 (補助、現年)			5つの まちづ くり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
6,186	6,186	5,569	300	344	△ 27	0	P. 364	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の農地災害復旧事業に該当した被災6件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <p>○平成29年度発生災害農地件数6件【田5件、畑1件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 6,080千円 ・事務費 106千円 								

款	11	災害復旧費	項	01	農林水産施設災害復旧費	目	02	農地災害復旧費
事務事業名	02	農地災害復旧事業 (補助、現年) (繰越明許)			5つの まちづ くり		04	安全で快適な地域づくり
担当部課	産業部 農山漁村整備課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
18,478	18,478	12,668	1,400	1,729	2,681	0	P. 366	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>平成28年に発生した国の農地災害復旧事業に該当した被災37件のうち、繰り越した13件について、農家等の生産活動の維持と経営の安定を図るため早期復旧を図りました。</p> <p>○平成28年度発生災害農地件数37件【田35件、畑2件】</p> <p>○平成29年度施工件数(繰越明許)13件【田13件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 18,155千円 ・事務費 323千円 								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	01	土木施設災害復旧事業 (単独、現年)			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
9,906	9,442		9,500		△ 58	464	P. 366	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国庫補助対象とならない小規模な災害復旧工事を国庫補助事業に準じて実施するものです。</p> <p>平成29年度は、梅雨前線豪雨等により被災した河川13箇所、道路5箇所の合わせて18箇所の復旧工事を実施しました。</p> <p>○平成29年度発生災害公共土木施設件数18件【河川13件、道路5件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 9,307千円 ・原材料費 100千円 ・事務費 35千円 								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	02	急傾斜地整備事業			5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり	
担当部課	建設部 道路河川課			施 策		32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
3,964	3,964	1,982		991	991	0	P. 366	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>県の補助による急傾斜地崩壊防止事業は、斜面の勾配が30°以上で崖高5m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が5戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>平成29年度は、黒川町畑川内（向田地区）、波多津町馬蛤潟（馬蛤潟地区）、波多津町浦（戸尺地区）の崩壊防止工事を実施しました。</p> <p>○平成29年度事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ①向田地区 延長 L=9.0m、植生マット A=114㎡ ②馬蛤潟地区 延長 L=6.0m、植生マット A=67㎡ ③戸尺地区 延長 L=9.0m、植生マット A=47㎡ 								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	03	急傾斜地整備促進事業				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 道路河川課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,800	2,800		1,200	1,330	270	0	P. 366	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>県営急傾斜地崩壊対策事業は、斜面の勾配が30°以上で崖高10m以上の崩壊の恐れのある区域で、保全対象人家戸数が10戸以上の崖地が整備の対象となります。</p> <p>平成29年度は、佐賀県により大川内町市村2地区の崩壊防止工事が実施されたことに伴い、県営事業負担金を支出しました。</p> <p>○平成29年度事業内容 ・市村2地区 延長 L=26m 擁壁工、確定測量</p>								

款	11	災害復旧費	項	02	公共土木施設災害復旧費	目	01	土木施設災害復旧費
事務事業名	04	土木施設災害復旧事業 (補助、現年)				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 道路河川課				施策	32	防災の推進	
予算現額 (千円)	決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書	
		国・県支出金	地方債	その他	一般財源			
2,976	2,975	1,937	1,100		△ 62	1	P. 366	
【主要な事務事業の概要・成果】								
<p>国の公共土木施設災害復旧事業に該当した被災1件について、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき、異常気象により被災した公共土木施設の機能回復を行い、利用者の安全と機能を確保するものです。</p> <p>平成29年度は、梅雨前線豪雨等により被災した河川1箇所の復旧工事を実施しました。</p> <p>○平成29年度発生災害公共土木施設件数1件【河川1件】 ・工事請負費 2,905千円 ・事務費 70千円</p>								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	01	水道公営企業費
事務事業名	01	水道事業繰出金				5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課		政策経営部 財政課				施策	24	上水道の整備
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
149,867		149,406		46,200		103,206	461	P. 370
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成29年度は、上水道の整備に対して、企業債償還利子補助金及び企業債償還元金出資金のほか、有田川取水・導水施設更新事業に係る出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。								
【繰出金の内訳】								
①負担金、補助及び交付金 44,491千円								
②投資及び出資金 104,915千円								
計 149,406千円								

款	13	諸支出金	項	01	公営企業費	目	02	工業用水道公営企業費
事務事業名	01	工業用水道事業繰出金				5つのまちづくり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課		政策経営部 財政課				施策	18	工業の振興
予算現額 (千円)		決算額 (千円)	財 源 内 訳				不用額 (千円)	決算書
			国・県支出金	地方債	その他	一般財源		
532,834		532,790				532,790	44	P. 370
【主要な事務事業の概要・成果】								
平成29年度は、工業用水道の整備に対して、第2工業用水道事業、第3工業用水道事業及び第4工業用水道事業に係る企業債償還利子補助金、企業債償還元金出資金等の繰り出しを行い、公営企業の健全経営に資することができました。								
【繰出金の内訳】								
①負担金、補助及び交付金 128,993千円								
②投資及び出資金 403,797千円								
計 532,790千円								

会計名	国民健康保険特別会計	5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部長寿社会課・健康づくり課 総務部税務課	施策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 国民健康保険事業の推進

国民健康保険は、地域住民の健康と福祉を保障する地域保険として、国民皆保険体制を支える大きな柱となっており、伊万里市国民健康保険においても、市民の「健康で豊かな毎日」を支えるために、必要な医療サービスを提供しながら保健事業の推進を図るとともに、保険税の収納率向上やレセプト点検、第三者求償事務などによる保険給付の適正化を図り、国保財政の健全化に努めました。

なお、国民健康保険加入状況は、7,561世帯、12,413人であり、前年度に対して274世帯減少し、被保険者数も580人減少しました。

<被保険者数調べ>

(単位：世帯、人、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減	伸び率
国 保 世 帯 数	7,561	7,835	△ 274	△ 3.50
市全世帯に占める割合	32.60	33.90	—	—
被保険者数	12,413	12,993	△ 580	△ 4.46
市全人口に占める割合	22.40	23.20	—	—

※国保世帯数・被保険者数は年度平均の数値

(1) 医療費等の状況

診療報酬明細書（レセプト）の定期的な点検や被保険者への医療費通知、ジェネリック医薬品差額通知等の実施により医療費の適正化に努めるとともに、滞納処分の強化や専門家による納税相談等により保険税の収納率向上に努めた結果、平成29年度単年度の収支は309,778千円の黒字となりました。

なお、平成28年度決算に伴う累積赤字733,622千円については、国保広域化に向けて平成29年度中に解消を図る必要があったことから、一般会計からの赤字補填繰入金483,622千円、佐賀県からの無利子貸付金250,000千円により補てんしております。

歳入の面では、歳入総額8,327,408千円のうち、保険税の収入済額は1,318,890千円で歳入総額の15.8%を占め、うち現年課税分の収入済額は1,240,583千円で、一世帯当たりでは164,077円、一人当たりでは99,942円が納付されたことになり、前年度に比べて、一世帯当たり1,927円、一人当たり161円と、それぞれ減額になりました。

また、保険税以外の収入としては、国庫支出金1,721,517千円（20.7%）のほか、共同事業交付金1,657,026千円（19.9%）、前期高齢者交付金1,753,539千円（21.1%）が主なものとなっています。

一方、歳出の面では、歳出総額8,017,630千円のうち保険給付に要した額は4,431,104千円で歳出総額の55.3%を占め、一世帯当たり586,047円、一人当たり356,973円を給付したこととなり、前年度に比べ一世帯当たり19,518円、一人当たり15,346円それぞれ増加しましたが、給付費全体では0.17%減少しました。

<国民健康保険給付費の内訳>

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度	平成28年度	増減額	伸び率	歳出総額に占める割合
療養給付費	3,751,725	3,780,222	△ 28,497	△ 0.8	46.8
療養費	34,101	30,048	4,053	13.5	0.4
審査支払手数料	13,170	13,545	△ 375	△ 2.8	0.2
高額療養費	612,716	589,883	22,833	3.9	7.6
移送費	0	0	0		0.0
出産育児一時金	16,722	22,596	△ 5,874	△ 26.0	0.2
葬祭費	2,670	2,460	210	8.5	0.0
合 計	4,431,104	4,438,754	△ 7,650	△ 0.2	55.3

(2) 保険税の収納率向上

国民健康保険税の収納率向上を目的として、現年度分初期滞納者へ自主納付を促すため、職員及び民間事業者による電話催告の強化や給与・預貯金の差押えなど早期滞納処分に取り組みました。

また、税の滞納累積事案については、国税局OBによる滞納整理の方策等の指導を受けながら、差押えや搜索、自家用車のタイヤロック等による滞納処分の強化に取り組み、差押えた動産・不動産については、インターネット公売、本市主催による期間入札会、他自治体の合同公売会に出品し、公売により滞納市税への充当を行いました。

さらに、納税が困難な方へ生活再建の提案を行うファイナンシャルプランナーによる相談や夜間・休日の納税相談、短期保険証及び資格証明書の交付時における呼出し等により、納税相談の機会を設け収納率の向上に努め、現年度課税分の収納率は対前年比0.6%増の95.6%となり、また滞納繰越分は対前年比0.2%増の25.5%の収納率となりました。

(3) 生活習慣病予防対策

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、生活習慣病の予防対策として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査・特定保健指導を実施し、40,118千円支出しました。

(特定健康診査)

対象者数8,593人 受診者数4,040人 受診率47.0%(平成30年8月27日時点)

(特定保健指導)

対象者数 動機づけ支援287人 積極的支援81人

特定保健指導修了者率 38.0% 特定保健指導修了者数 140人(平成30年8月27日時点)

会計名	介護保険特別会計	5つのまちづくり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 長寿社会課	施策	02	高齢者支援の充実
【主要な事務事業の概要・成果】				
<p>1. 介護予防の充実</p> <p>生活習慣病の予防や認知症予防等の介護予防に関する知識の普及に努めるとともに、要支援や要介護状態になる恐れのある対象者に対し、運動機能の向上等の介護予防サービス利用につなげました。</p> <p>また、地域で住民主体での介護予防活動を支援するために、いきいき百歳体操教室を開催しました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防総務事業 17,237千円 ※決算額には、人件費15,550千円を含みます。 ・ 認知症予防事業 507千円 ・ 高齢者閉じこもり予防教室開催事業 186回、3,033人 31千円 ・ ロコモ予防体操教室事業 延52人 81千円 ・ 高齢者生きがいづくり講座開催事業 延832人 573千円 ・ 介護予防支援サービス事業 38,094千円 (事業対象者・要支援認定者の介護予防サービス計画作成) <li style="padding-left: 20px;">介護予防支援 4,520人 <li style="padding-left: 20px;">介護予防ケアマネジメント 3,987人 ・ いきいき百歳体操活動支援事業 1,308千円 <li style="padding-left: 20px;">教室 8か所、実271人 <li style="padding-left: 20px;">出前講座 130回、延2,563人 				
<p>2. 生活支援の充実</p> <p>高齢者の生活支援として、地域包括支援センターによる総合相談等の包括的支援や日常生活を安心して過ごせるよう各種在宅サービスの提供を図りました。</p> <p>また、地域包括ケアシステムの構築に向け、新たに在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業を実施しました。</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 包括的支援総務事業 49,834千円 (高齢者総合相談、虐待相談対応等) 総合相談 延2,803件 ※決算額には、人件費35,214千円を含みます。 ・ 高齢者成年後見制度利用支援事業 420千円 <li style="padding-left: 20px;">市長申立5件 <li style="padding-left: 20px;">報酬助成3件 ・ 高齢者紙おむつ給付事業 1,503千円 <li style="padding-left: 20px;">実182人 ・ 配食サービス事業 325千円 <li style="padding-left: 20px;">実6人、延712食 ・ 愛の一声運動推進事業 1,512千円 <li style="padding-left: 20px;">実380人、延3,779人 ・ 介護保険住宅改修理由書作成支援事業 4千円 <li style="padding-left: 20px;">2件 ・ 認知症高齢者見守り事業 150千円 (見守りサポーター派遣、見守りネットワーク) ・ 生活支援体制整備事業 1,998千円 ・ 在宅医療・介護連携推進事業 2,912千円 ・ 認知症総合支援事業 3,936千円 				

3. 介護サービスの充実

介護保険制度に基づく本市の介護保険事業は、「安心で健やかな暮らしづくり」を基本理念とした第6期介護保険事業計画（平成27年度～平成29年度）に基づき、被保険者の適正な要介護認定をはじめ、介護保険制度の市民等への周知徹底を図るとともに、円滑な介護サービス給付体制の整備や、適正な給付に努めるなど、介護サービスの充実に努めました。

なお、平成29年度末の要介護認定者数は次のとおりです。

(単位：人)

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
平成28年度	426	597	660	636	425	410	299	3,453
平成29年度	297	448	717	644	447	408	296	3,257
増 減	△ 129	△ 149	57	8	22	△ 2	△ 3	△ 196

[歳 入]

介護サービス費等に対する財源として、介護給付費と地域支援事業（介護予防・日常生活支援総合事業）に対する国等の負担割合は、国25.0%、県12.5%、市12.5%、第1号被保険者負担分22.0%、第2号被保険者負担分28.0%となっています。また、地域支援事業（包括的支援事業・任意事業）に対する国等の負担割合は、国39.0%、県19.5%、市19.5%、第1号被保険者負担分22.0%となっています。

(1) 第1号被保険者保険料

現年分の第1号被保険者（65歳以上）の保険料については、特別徴収1,129,493千円（収納率100.1%）、普通徴収89,200千円（収納率91.2%）の納付があり、全体収納率は、99.4%となりました。

また、滞納繰越分については、8,552千円（収納率28.1%）の納付がありました。

(2) 負担金等

第1号被保険者保険料を除くその他の収入については、給付費等に係る国庫支出金として、国庫負担金1,100,312千円、国庫補助金78,657千円、調整交付金361,950千円、県支出金として、県負担金810,144千円、及び県補助金38,960千円を受け入れました。

また、一般会計からの繰入金862,406千円（事務費等分を含む）のほか、第2号被保険者の保険料である支払基金交付金1,582,854千円、認定審査会共同設置による有田町からの認定審査会負担金13,683千円、前年度繰越金227,639千円等を受け入れました。

[歳 出]

(1) 被保険者の適正な要介護認定

有田町と共同設置している介護認定審査会に係る運営費用や、介護認定調査に係る主治医意見書手数料等を支出しました。

- ・介護認定審査会運営事業 16,404千円
- ・介護認定調査事業 20,919千円

(2) 介護保険制度の市民等への周知徹底

介護保険制度に関する制度の仕組みやサービスの利用方法等を記載した活用ガイドブックの作成費用を支出しました。

- ・介護保険制度趣旨普及事業 1,413千円

(3) 円滑な介護サービス給付体制の整備

介護保険給付及び認定業務に係る一般事務経費や、介護保険事業計画等の策定のために、医療関係者や介護保険事業者、被保険者代表等からなる介護保険運営会議の運営費、地域密着型サービス運営委員会運営費等の支出を行いました。

- ・介護保険総務事業 80,165千円
- ※決算額には、人件費65,941千円を含みます。
- ・介護保険事業計画策定事業 3,207千円

(4) 介護サービスに伴う適正な給付

居宅サービス、施設サービス及び地域密着型サービスに伴う給付費をはじめ、それらのサービスに要した費用が著しく高額である場合の高額介護サービス費の支給のほか、居宅介護住宅改修費や、居宅介護福祉用具購入費などに要した費用に伴う給付費等を支出しました。

- ・居宅介護サービス給付事業 2,187,811千円
- ・地域密着型介護サービス給付事業 851,394千円
- ・施設介護サービス給付事業 1,616,389千円
- ・居宅介護福祉用具給付事業 4,338千円
- ・居宅介護住宅改修給付事業 9,875千円
- ・居宅介護サービス計画給付事業 230,082千円
- ・介護予防サービス給付事業 139,236千円
- ・地域密着型介護予防サービス給付事業 9,855千円
- ・介護予防福祉用具給付事業 2,634千円
- ・介護予防住宅改修給付事業 8,943千円
- ・介護予防サービス計画給付事業 19,914千円
- ・高額介護サービス給付事業 115,374千円
- ・高額医療合算介護サービス給付事業 16,611千円
- ・特定入所者介護サービス給付事業 230,001千円
- ・特定入所者介護予防サービス給付事業 85千円
- ・介護給付審査支払事業 6,237千円
- ・介護給付費点検・指導事業 265千円

上記の計 5,449,044千円

(5) 介護予防・生活支援サービスの提供

介護予防・日常生活支援総合事業の対象者に、個々の状態に応じて訪問型サービスや通所型サービスなどを実施し、在宅での自立した生活を支援しました。

- ・介護予防・生活支援サービス事業 149,944千円
- ・介護予防ケアマネジメント事業 17,424千円
- ・高額介護予防・生活支援サービス事業 164千円
- ・高額医療合算介護予防・生活支援サービス事業 80千円
- ・介護予防・生活支援サービス審査支払事業 932千円

なお、介護保険事業特別会計の平成29年度決算額は、歳入総額6,343,723千円、歳出総額6,090,038千円であり、差引253,685千円を翌年度へ繰り越しました。

会計名	立花台地開発事業特別会計	5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 都市政策課	施 策	27	居住空間の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

平成2年度より立花台地開発事業（第2期）に着手し、平成9年度より分譲を開始し、平成29年度末までに全区画数のおよそ98%の区画を分譲しています。

平成29年度では、維持管理費等の支出9,859千円に加え、公共下水道事業特別会計へ100,000千円を貸付した一方、4区画の分譲及び使用料等により35,990千円の収入があり、前年度からの繰越金195,125千円と合わせて121,256千円の黒字となりました。

立花台地第2期開発事業分譲状況

(区画)

種別	全区画	H28まで	H29に分譲	分譲済	分譲残
宅地	154	148	4	152	2
行政業務地	4	3	0	3	1
計	158	151	4	155	3

支出

委託料	1,906 千円
修繕料	65 千円
雑費（電気代、消耗品）	96 千円
人件費	7,792 千円
貸付金	100,000 千円
計	109,859 千円

会計名	公共下水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 下水道課	施策	28	下水道等の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 収支の状況

平成29年度の歳入総額は、2,280,747千円で前年度に比べて18.7%の増、歳出総額は2,454,001千円で14.6%の増となりました。

歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は173,254千円の赤字で、翌年度へ繰り越すべき財源の36千円を差し引いた実質収支173,290千円を平成30年度から繰上充用しました。

前年度と比較した歳入の主な増減事由は、経営改善分として一般会計繰入金47,100千円、他会計借入金50,000千円の増があり、建設事業に伴う歳入として、国庫支出金が211,066千円の増、起債が154,000千円の増となりましたが、これは継続費を設定し実施していた浄化センターの機械・電気設備の更新が完了したことによるものです。

ただし、起債については元利金償還に充てる起債等で107,800千円の減があり、差し引きで46,200千円の増にとどまりました。

歳出については、建設事業費で単独事業費が42,929千円減となりましたが、前出のとおり継続事業の完了にともない補助事業が387,140千円の増となりました。

一方で公債費は、償還終了の起債が出てきたことで元利金の償還額が毎年減少しており元金で41,468千円の減、利子で30,275千円の減となりました。

また、繰上充用金については単年度ベースの収支が改善したことで、48,390千円の減となりました。

2. 主な事務事業

平成29年度建設事業による総事業費は、496,842千円となりましたが、現在供用区域の積極的な拡大を休止していることで、単独事業となる認可区域内での新規接続工事は小規模となったものの民間資本による積極的な宅地造成もあり、平成29年度末での処理面積が1,060ha、処理人口30,084人で普及率54.39%となり、水洗化人口は29,251人で水洗化率97.23%となりました。

管渠に関する補助事業では、現在開発が進んでいる松島搦での汚水準幹線築造工事を行うとともに、供用開始から30年が経過したことで今後の更新事業の増大を見込み、効率的に更新事業を行うための管路の長寿命化に伴う調査業務を実施しました。

浄化センターに関する補助事業では、継続費を設定し事業を実施した汚泥脱水設備の更新工事が平成29年度に完了した一方、今後に向けて汚泥資源化システム構築工事について、平成31年度の完成をめざし今年度から継続費を設定して事業に着手しました。

また、管渠の維持管理については雨水渠清掃委託、下水道伏越管及び管渠清掃委託、汚水管補修工事等で機能維持を図るとともに、新規接続施設への公共汚水柵の設置工事を行う等14,229千円を支出しました。

一方、浄化センターの運転では、年間3,314,028^m³(1日平均9,080^m³)の汚水処理を行いました。また、この処理により脱水汚泥が1,593t発生したため、産業廃棄物として処分をコンポスト業者に委託しました。これら汚水処理、汚泥処分に浄化センターの維持管理費を加えて200,146千円を支出しました。

※平成29年度決算額2,454,001千円（人件費65,337千円を含む）

建設事業の主な内容は次のとおりです。

区 分	決算額	説 明
管 渠（補助）	57,190千円	長寿命化計画策定業務委託、松島汚水準幹線築造工事
管 渠（単独）	16,832千円	白野地区汚水管理設工事外6件
処理場（補助）	416,907千円	機械設備更新工事、電気設備更新工事
		汚泥資源化システム構築工事
事 務 費	5,913千円	通信運搬費など
合 計	496,842千円	

会計名	農業集落排水事業特別会計	5つの まちづ くり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	建設部 下水道課	施 策	28	下水道等の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 収支の状況

平成29年度の歳入総額は、135,985千円で前年度に比べて2.85%の増、歳出総額は125,828千円で1.89%の増となり、歳入総額から歳出総額を差し引いた10,157千円を平成30年度へ繰越しました。

前年度との比較による歳入の主な増減事由については、一般会計繰入金が増、2,284千円の増、起債が1,300千円の減、前年度からの繰越金が増、4,231千円の増となるとともに、歳出については、前年度とほぼ同額での決算となりました。

2. 主な事務事業

農業集落排水施設の機能維持と農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため、井手野地区と宿地区の汚水処理場等運営費に要する経費として23,961千円を支出しました。また、平成25年度から処理場の長寿命化を図るための最適整備構想に着手しており、平成29年度は井手野地区の処理場施設等の機能保全を行うための更新工事として7,791千円を支出しました。

井手野地区では、整備済戸数268戸のうち水洗化戸数251戸、接続率(戸数)93.66%となり、水洗化人口712人、水洗化率(人口)は93.81%となりました。

宿地区では、整備済戸数385戸のうち水洗化戸数306戸、接続率(戸数)79.48%となり、水洗化人口851人、水洗化率(人口)は80.66%となりました。

両地区とも水洗化人口が減少傾向にあるものの整備済区域の人口減少の割合の方が上回り、結果的に水洗化率が向上する状況となっています。

※平成29年度決算額125,828千円（人件費3,217千円を含む。）

会計名	市営駐車場特別会計	5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	産業部 企業誘致・商工振興課	施 策	19	商業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

中心市街地や商店街を訪れる来街者の利便性の向上を図るため、5ヶ所の市営駐車場を運営しています。

平成29年度では、管理運営費や駐車料金割引制度導入等の経費を合わせた9,572千円に加え、一般会計繰出金として24,200千円を支出した一方、駐車場事業収入等により12,532千円の収入があり、前年度からの繰越金25,892千円と合わせて4,652千円の黒字となりました。

平成29年度利用実績

駐車場	利用台数	※前年度利用台数	前年度比
中央駐車場	13,260台	14,184台	△924台
船屋町駐車場	638台	660台	△22台
駅前東駐車場	379台	447台	△68台
駅前駐車場	11,512台	12,990台	△1,478台
駅前広場駐車場	3,055台	3,897台	△842台
計	28,844台	32,178台	△3,334台

会計名	後期高齢者医療特別会計	5つの まちづ くり	01	安心で健やかな暮らしづくり
担当部課	市民部 長寿社会課 市民部 健康づくり課	施 策	07	医療体制の充実

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 後期高齢者医療制度の推進

佐賀県後期高齢者医療広域連合とともに、高齢者が安心して医療給付が受けられるよう健全運営に努めました。

(1) 後期高齢者医療健康診査事業

後期高齢者医療健康診査事業を次のとおり実施しました。

後期高齢者医療健康診査事業（事業費 2,733千円） (単位：人、%)

区分		実施回数	実施個所数	受診者数	対象者数	受診率
健康診査	集団方式	22	9	277	6,091	23.8
	個別方式	6月～3月	26	1,174		

(2) 後期高齢者医療滞納対策及び財政状況

市民への制度周知・理解の促進を図るため、広報紙により制度の周知を図るとともに、未納者への電話催告を行うなど、保険料の滞納防止・収納率向上に努めました。

平成29年度の歳入総額は1,392,111千円で、内訳は後期高齢者医療保険料434,597千円(31.2%)、使用料及び手数料105千円(0.0%)、一般会計繰入金931,547千円(66.9%)、繰越金306千円(0.0%)、諸収入25,556千円(1.8%)となっています。

現年度分保険料については、特別徴収で307,384千円(収納率100%)、普通徴収で125,514千円(収納率98.8%)の納付があり、合計収納率は99.7%でした。

一方、歳出総額は1,392,033千円で、内訳は、総務費13,517千円(1.0%)、後期高齢者医療広域連合納付金1,352,321千円(97.1%)、保健事業費5,005千円(0.4%)などとなっており、歳入歳出差し引き78千円は、翌年度に繰り越しました。

会計名	水道事業特別会計	5つのまちづくり	04	安全で快適な地域づくり
担当部課	水道部 管理課	施策	24	上水道の整備

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 総括事項

上水道においては、有田川浄水場更新事業として、平成25年度から着手している有田川浄水場の浄水処理方式の高度化に向けた大規模更新工事が完了しました。また、老朽化した有田川取水・導水施設の耐震化に向けた更新工事並びに災害時の被害軽減と水道水の安定供給を図るため、老朽管の布設替や配水管の耐震化・改良・移設工事等を実施しました。

さらに、本市水道事業の現状と将来見通しを分析、評価したうえで、目指すべき理想像とその方策等からなる伊万里市水道ビジョンを策定しました。併せて、水道施設の耐用年数や施設整備内容等を再確認したうえで伊万里市水道施設更新計画の策定と、平成28年度に策定した経営の基本計画である伊万里市水道事業経営戦略の改定を行いました。

(1) 工事等の状況

原水設備改良費では、老朽化した導水管の布設替（竜門ダム線 延長111.6m）を行うとともに、災害時においても原水の安定した取水が可能となるよう有田川取水ポンプ場の更新事業に着手しました。

浄水設備改良費では、有田川浄水場の更新事業として、旧施設の解体、粉末活性炭注入設備の築造、場内配管の布設及び場内整備工事を行い、平成30年3月に事業が完了しました。

配水設備改良費では、配水管の耐震化（川東線外1路線 延長754.5m）、配水管の改良（七ツ島線外2路線 延長1,025.6m）を行うとともに、県及び市が実施する事業に伴う配水管の移設（津留主屋線外2路線 延長73.8m）及び老朽化した配水管の布設替（奥野線外2路線 延長1,063.7m）の更新等を行いました。

拡張事業費では、平成28年度に上水道区域へ統合した花房地区の管路舗装復旧工事を行いました。

(2) 配給水の状況

本年度の給水戸数は20,619戸、年間総配水量は5,857,611^m、年間総有収水量は5,088,459^mで、前年度に比べ給水戸数は243戸（1.19%）の増、年間総配水量で53,443^m（0.92%）の増、年間総有収水量で61,647^m（1.23%）の増となりました。なお、有収率は86.87%で、前年度に比べ0.26ポイント増加しました。また、民営の簡易水道施設等を含めた水道普及率につきましては98.16%で、前年度に比べ0.04ポイント上昇しました。

(3) 収益的収支の状況

本年度の収益的収入は1,427,759,773円となり、給水収益及び他会計補助金が増加したため、前年度に比べ56,554,195円（4.12%）の増となりました。

一方、収益的支出は、1,383,386,901円となり、減価償却費等の増加で前年度に比べ35,032,014円（2.60%）の増となりました。

この結果、当年度純利益は44,372,872円となり、前年度からの繰越利益剰余金384,026,004円、その他未処分利益剰余金変動額50,000,000円を合わせ、当年度未処分利益剰余金は478,398,876円となりました。

このうち、減債積立金に10,000,000円を、建設改良積立金に30,000,000円積み立て、資本金には348,246,903円を組み入れ、残額の90,151,973円を翌年度へ繰り越します。

(4) 資本的収支の状況

本年度の資本的収入は861,167,853円、資本的支出は1,414,400,491円となり、収支差引不足額553,232,638円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額65,822,682円、減債積立金10,000,000円、建設改良積立金40,000,000円及び過年度分損益勘定留保資金437,409,956円で補てんしました。

会計名	工業用水道事業特別会計	5つの まちづ くり	03	活気あふれる産業づくり
担当部課	水道部 工業用水道課	施 策	18	工業の振興

【主要な事務事業の概要・成果】

1. 工業用水の安定供給

工業用水道事業の使命である良質で低廉豊富な工業用水の安定供給に努めました。

平成29年度の給水状況については、第1工業用水道が株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか2事業所に対し、前年度に比べ117,700m³ (11.61%)減の年間895,650m³の給水を行いました。

第2工業用水道は、平成14年7月から引き続き運転を休止しており、給水量は皆無です。

第3工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか4事業所に対し、前年度に比べ45,920m³ (1.42%)減の年間3,179,170m³の給水を行いました。

第4工業用水道は、株式会社SUMCO生産本部九州事業所ほか8事業所に対し、前年度に比べ30,682m³ (1.02%)増の年間3,052,810m³の給水を行いました。

従って、工業用水道全体では、前年度に比べ132,938m³ (1.83%)減の年間7,127,630m³の給水を行いました。

この結果、94,778,154円の純損失が生じ、前年度繰越欠損金1,636,529,646円を加えた当年度の未処理欠損金は1,731,307,800円となりました。

平成29年度工業用水道建設改良事業の主な内容は次の通りです。(単位：千円)

事業名	事業費	事業内容
第1工業用水道 原水設備改良事業	6,658	大里導水ポンプ場導水本管弁設置工事
	18,534	導水管用地及び長浜ダム施設用地取得
第3工業用水道 原水設備改良事業	6,336	都川内ダム 気象観測装置更新事業負担金
第4工業用水道 配水設備改良事業	2,616	市道里21号線(里団地橋)橋梁改築工事に伴う配水管布設替工事

社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

消費税率(国・地方)が、平成26年4月1日から5%から8%へ引き上げられたことに伴い、消費税収の引上げ分については、その用途を明確にし、社会保障財源化することとされており、地方団体においても、地方消費税収の引上げ分を全て社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

以上の趣旨を踏まえ、平成29年度伊万里市一般会計決算における社会保障施策経費への充当状況について、下記のとおり報告します。

【歳入】・地方消費税交付金(社会保障財源化分) 407,914 千円

【歳出】・社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費 8,241,619 千円

(社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費) (単位 : 千円)

区 分		決算額	財 源 内 訳				
			特 定 財 源			一 般 財 源	
			国支出金	県支出金	その他	地方消費税 (引上分)	その他
社会 福祉	障 害 者 福 祉 費	1,398,721	646,531	373,761	0	38,040	340,389
	高 齢 者 福 祉 費	169,691	0	0	19,738	15,073	134,880
	児 童 福 祉 総 務 費	575,845	122,944	78,585	93,482	28,229	252,605
	児 童 手 当 給 付 費	1,018,654	708,827	153,475	0	15,717	140,635
	保 育 所 費	543,483	1,004	1,004	128,895	41,473	371,107
	扶 助 費	1,212,035	900,935	24,832	0	28,776	257,492
	小計	4,918,429	2,380,241	631,657	242,115	167,308	1,497,108
社会 保険	国民健康保険特別会計繰出金	1,074,692	63,786	216,119	483,743	31,266	279,778
	介護保険特別会計繰出金	862,406	5,288	2,644	0	85,892	768,582
	後期高齢者医療特別会計繰出金	931,547	0	151,874	0	78,373	701,300
	小計	2,868,645	69,074	370,637	483,743	195,531	1,749,660
保健 衛生	保 健 衛 生 総 務 費	271,188	0	0	1	27,259	243,928
	予 防 費	143,802	0	0	0	14,455	129,347
	健 康 増 進 費	39,555	370	703	5,055	3,361	30,066
	小計	454,545	370	703	5,056	45,075	403,341
合計		8,241,619	2,449,685	1,002,997	730,914	407,914	3,650,109